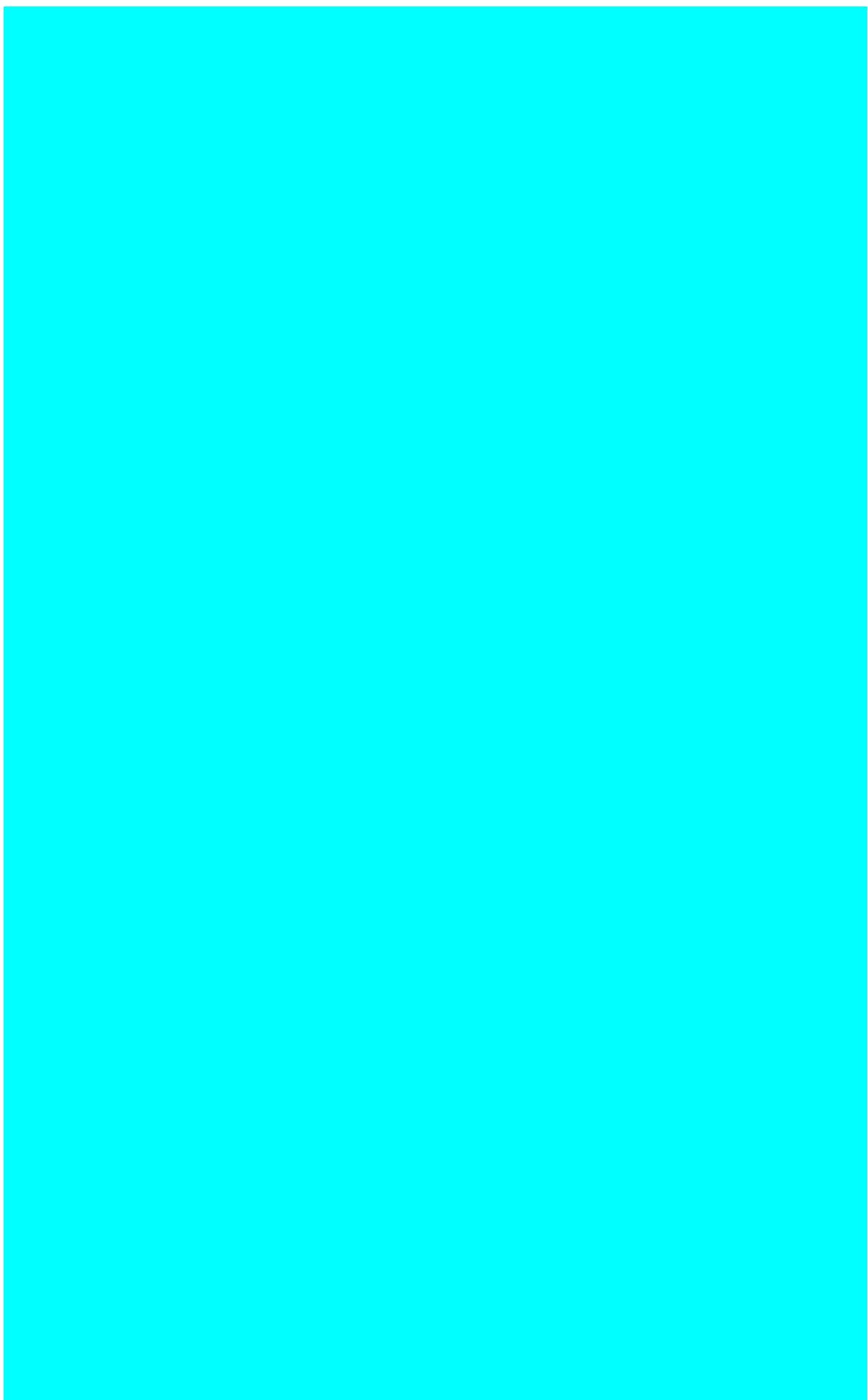


**卒業予定者アンケート
(理学部)**

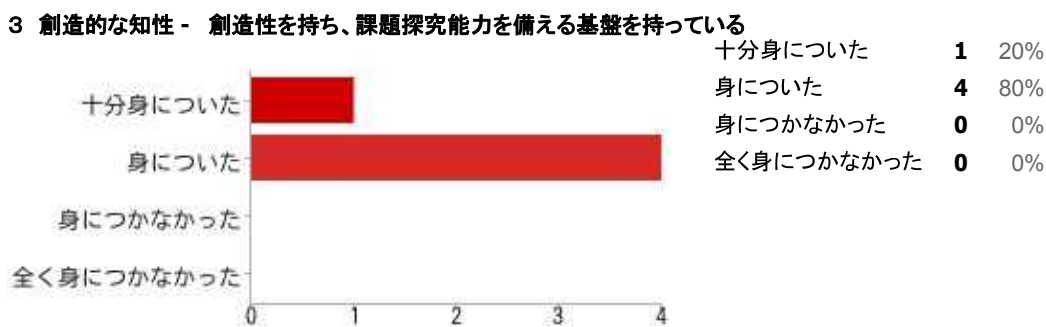
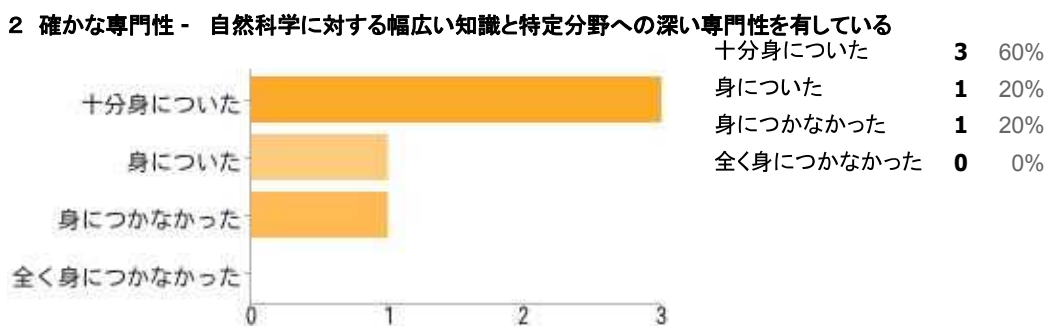
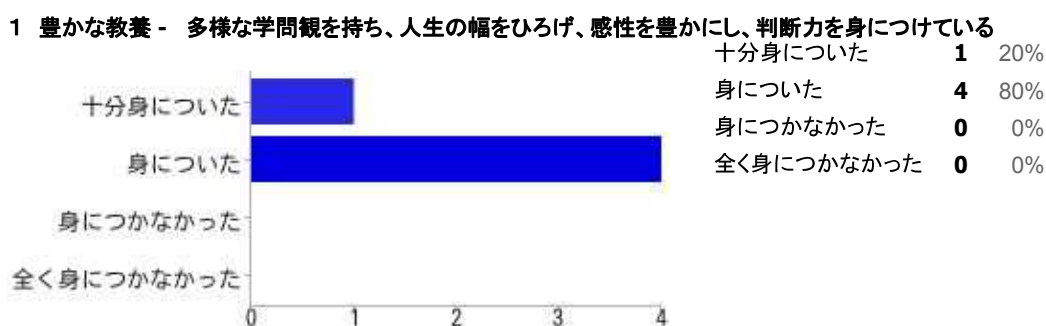


5 回答

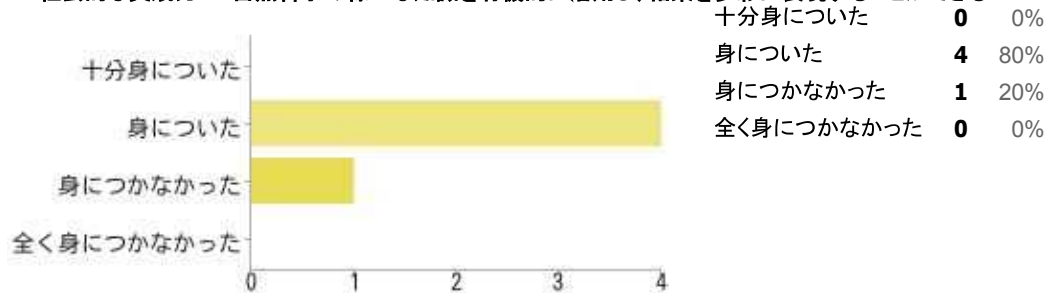
概要 [詳細な回答を表示](#)

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

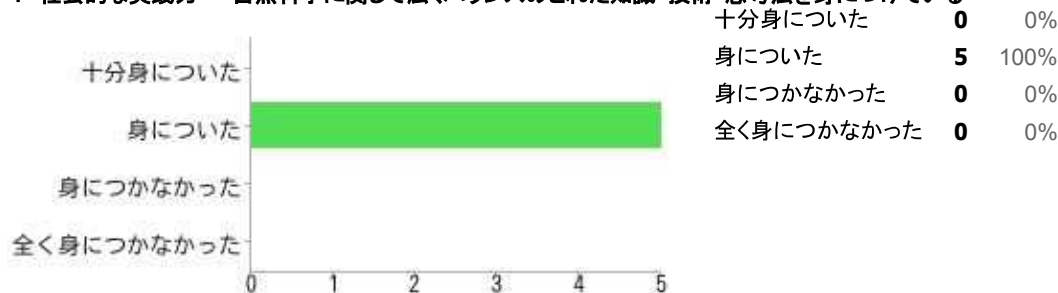
1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。



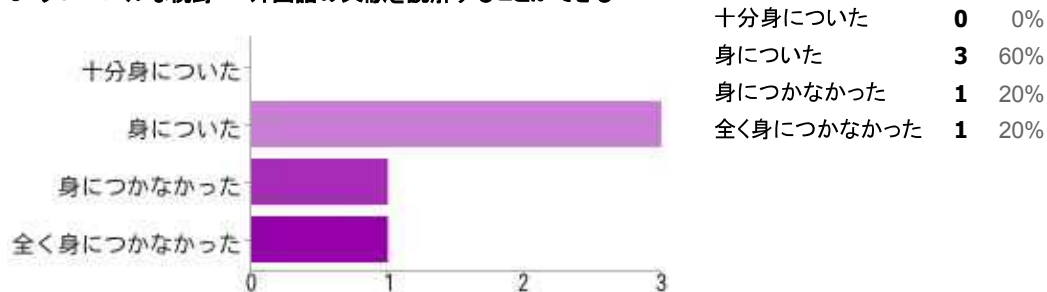
4 社会的な実践力 - 自然科学の様々な知識を有機的に活用し、結果を多彩に表現することができる



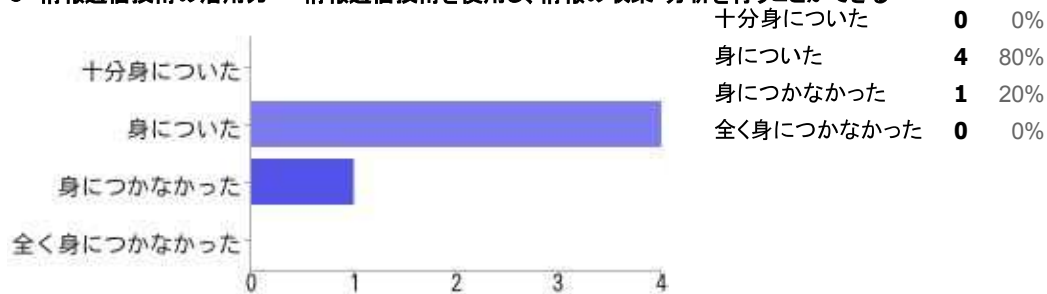
4 社会的な実践力 - 自然科学に関して広くバランスのとれた知識・技術・思考法を身につけている

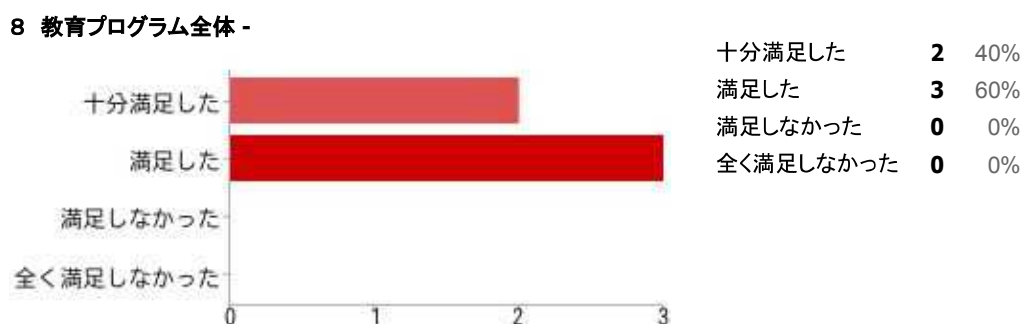
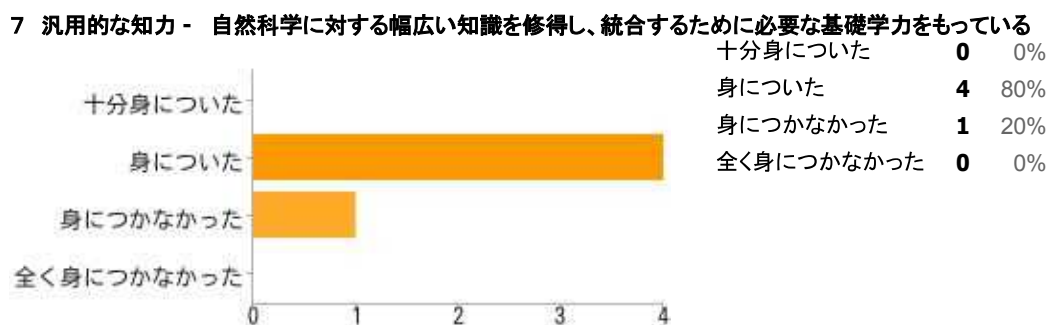


5 グローバルな視野 - 外国語の文献を読解することができる



6 情報通信技術の活用 - 情報通信技術を使用し、情報の収集・分析を行うことができる



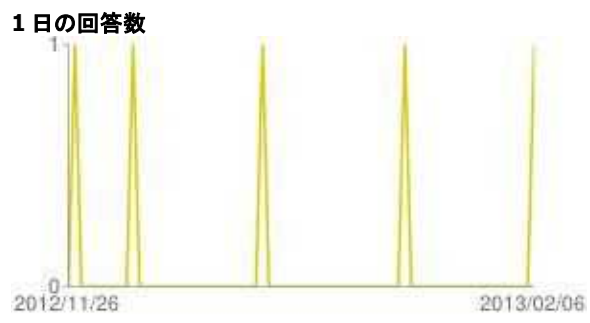


問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

数学を高校のときよりもよりいっそう深めることができた

満足できなかった点

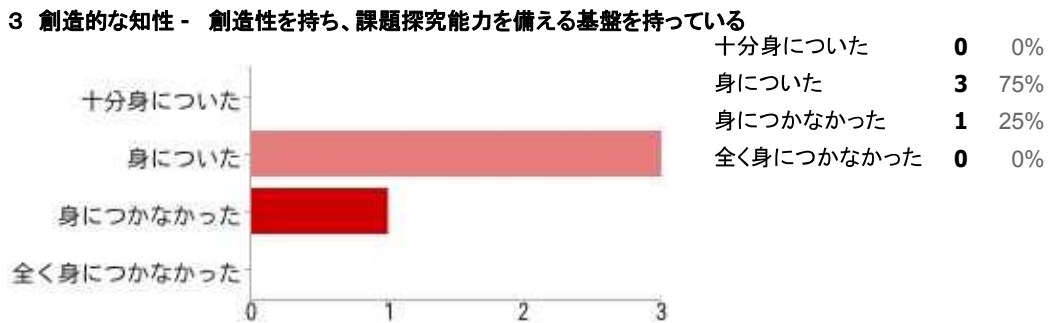
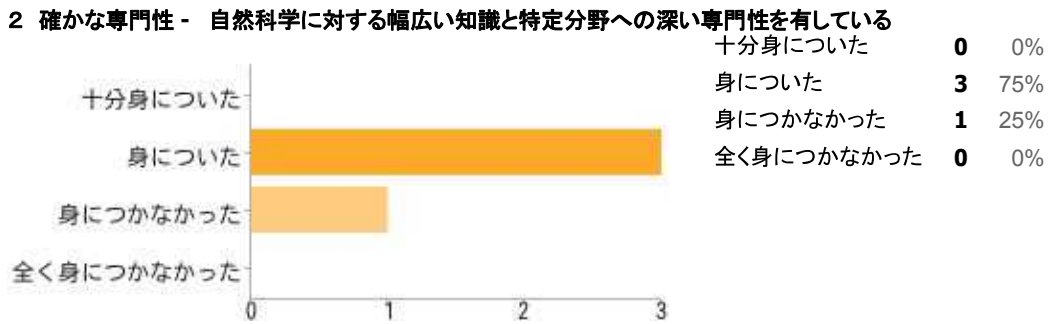
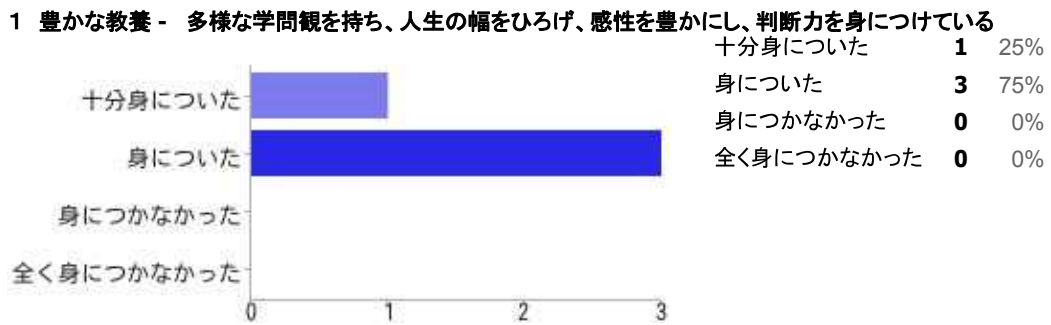


4 回答

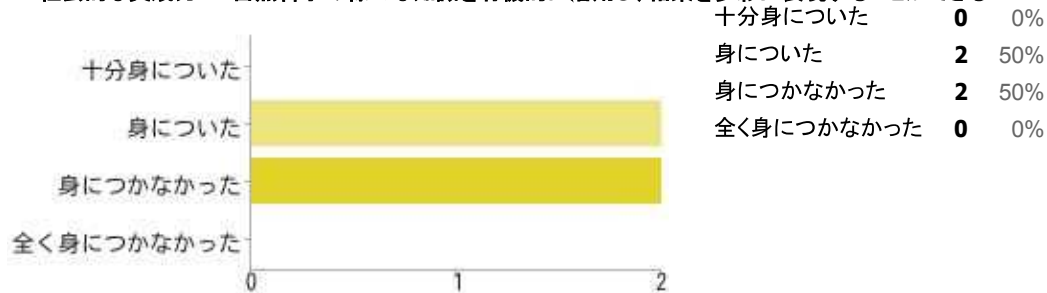
概要 [詳細な回答を表示](#)

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

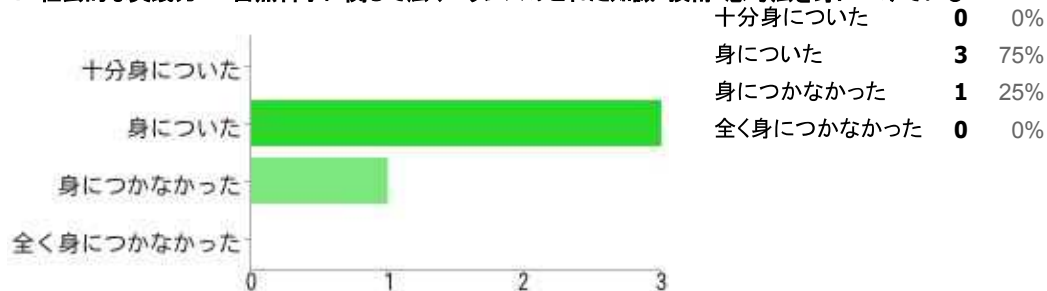
1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。



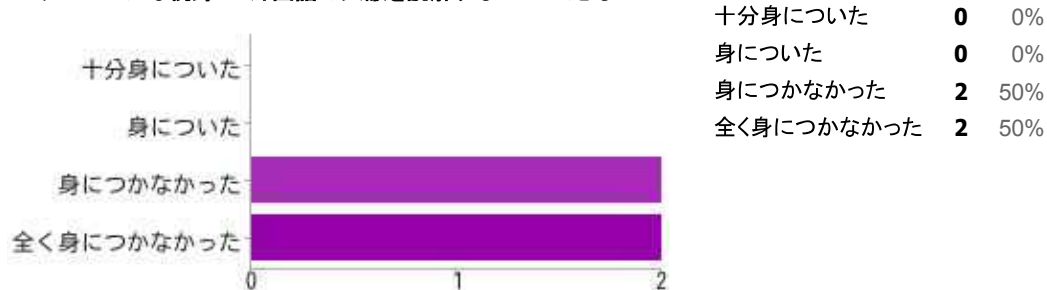
4 社会的な実践力 - 自然科学の様々な知識を有機的に活用し、結果を多彩に表現することができる



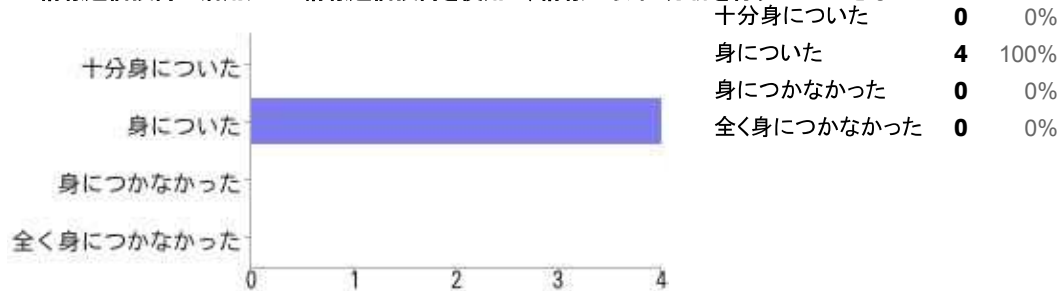
4 社会的な実践力 - 自然科学に関して広くバランスのとれた知識・技術・思考法を身につけている

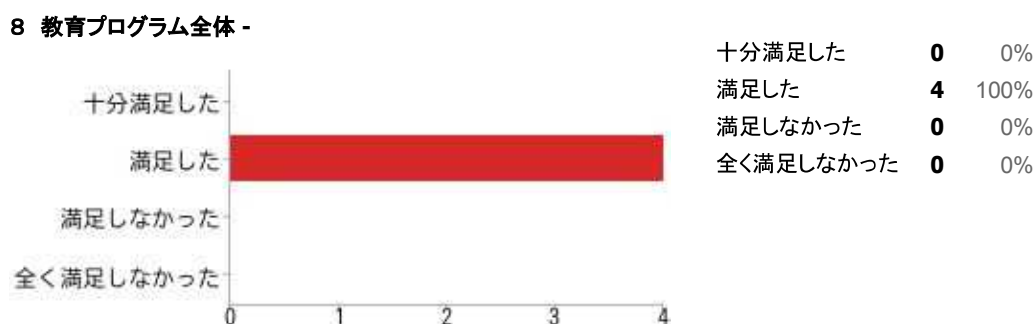
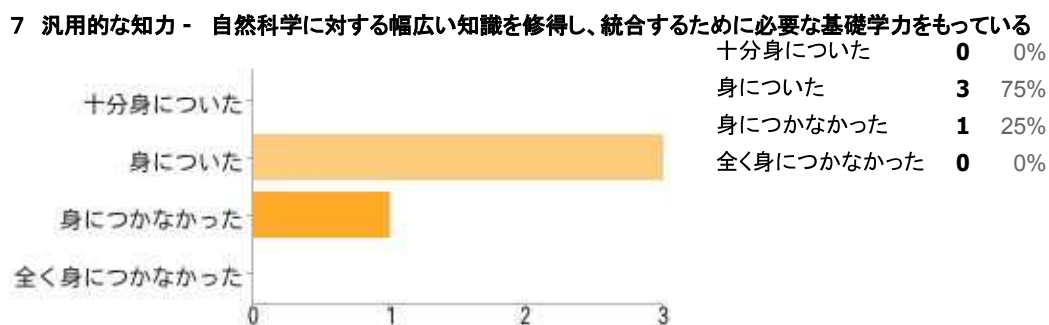


5 グローバルな視野 - 外国語の文献を読解することができる



6 情報通信技術の活用 - 情報通信技術を使用し、情報の収集・分析を行うことができる





問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

進路先が公務員行政職なので、学部で身に付けた知識は全く活かすことができなかったが、研究や学習を通して、これからの社会的な基礎知識は十分に学ぶことができ、その点については今後も活かしていくことができるのではないと思う。3年時のコースが分かれてから、先生方、またTAの方々が熱心に指導して下さったこと。レポートの採点、解答例も丁寧で分かりやすかった。4年時から研究室に所属し、また、私はパソコンを苦手としていたが、今は支障なく使えるようになった。情報基礎やコンピューター物理学、また様々な授業で課されたレポートによって力をつけることが出来た。その点に関しては本当によかったと思う。1年生の時に理科の全科目を勉強することで、自分の分野に固執またはとらわれた考えにならなくてよかった。様々な実験が出来て楽しかった。また、友人の幅も広がった。自然科学に関する幅広い知識を得ることができたこと。

満足できなかった点

専門的な学習に取りかかるのが3年次からなので、学部卒生にとっては大学独自の取り組みに触れる機会が十分に確保されていないように感じた。1、2年生の時の趣旨が広く浅く幅広い分野を学ぶこととされているためもあると思うが、少し物足りなさを感じた。特に1年前期は高校の復習のような感じだった。上学年でやる教科を、少しは繰り下げてやってもいいのではないと思う。勉強をするために大学に来ているのだから、もう少し専門性に踏み込んで授業をやってもいいのではないと思った。

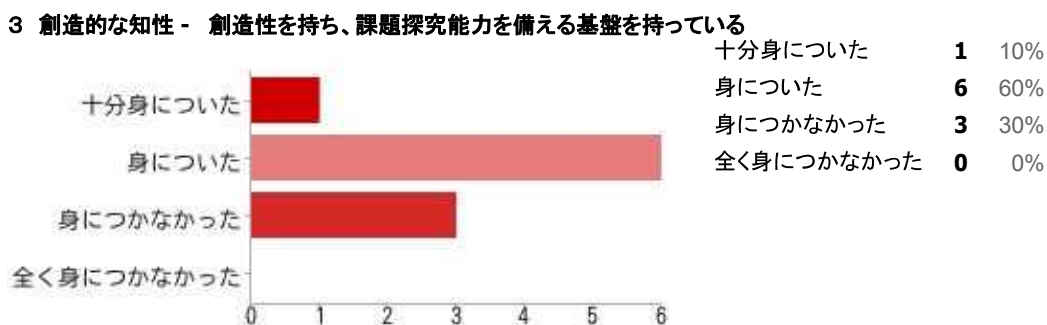
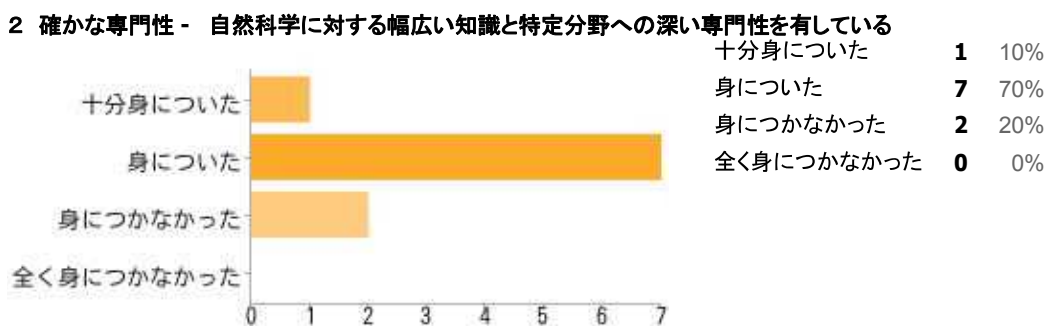
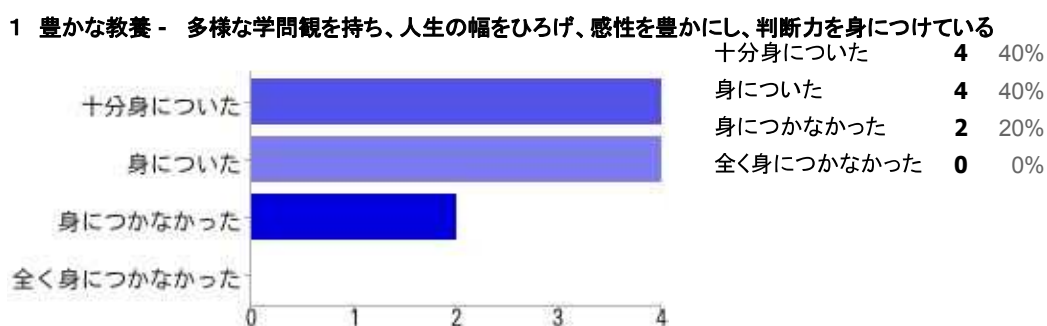


10 回答

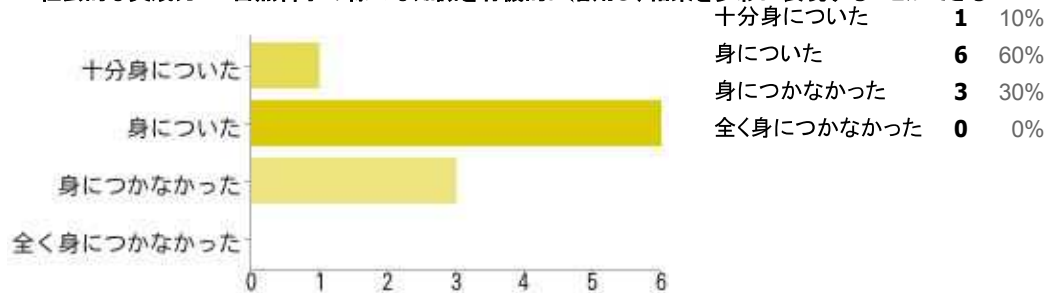
概要 [詳細な回答を表示](#)

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

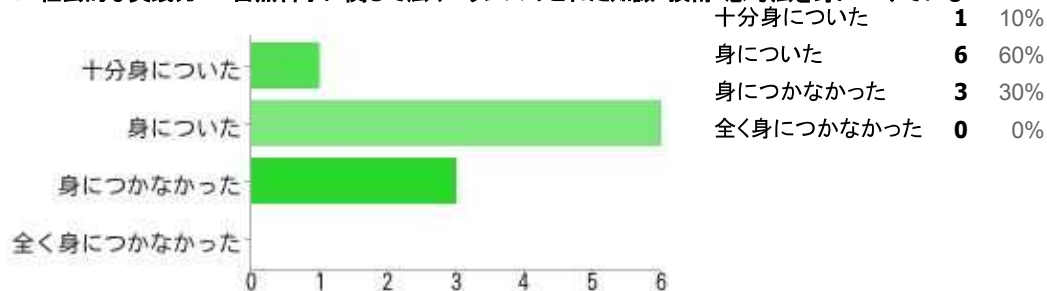
1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。



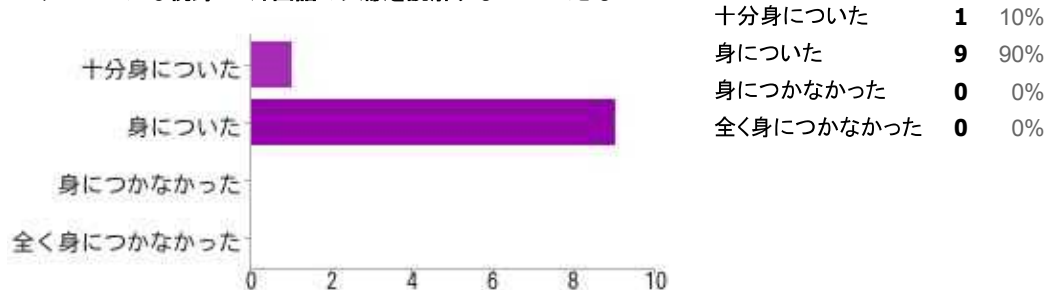
4 社会的な実践力 - 自然科学の様々な知識を有機的に活用し、結果を多彩に表現することができる



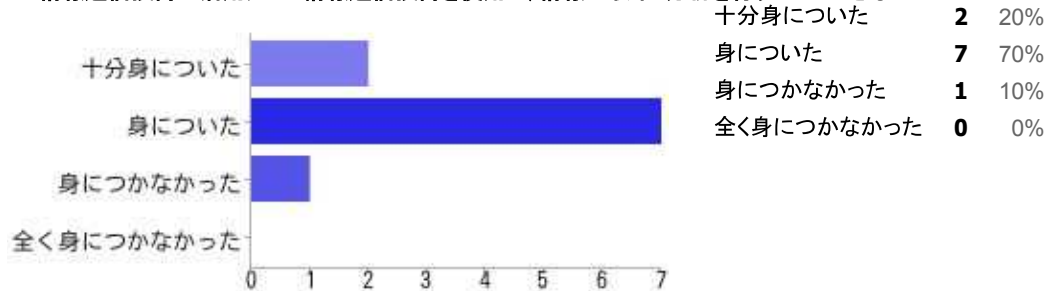
4 社会的な実践力 - 自然科学に関して広くバランスのとれた知識・技術・思考法を身につけている

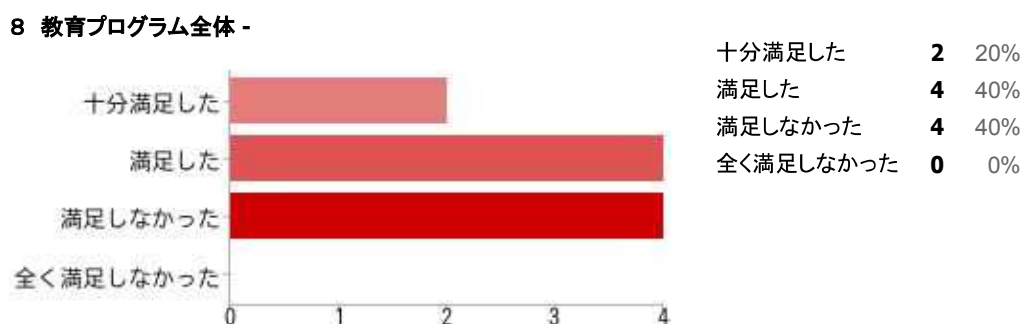
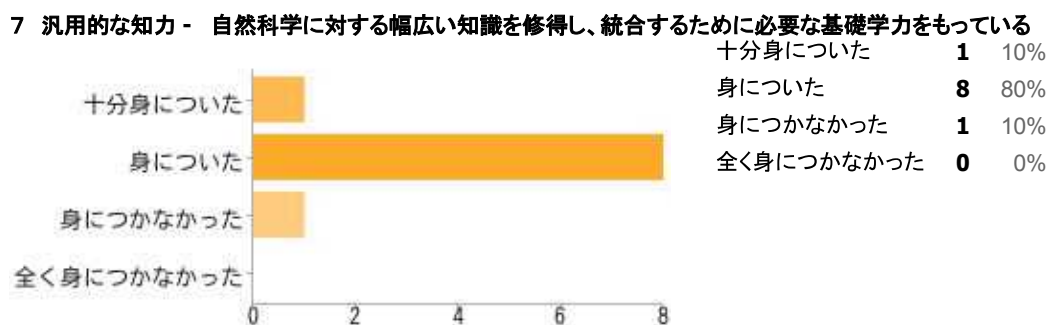


5 グローバルな視野 - 外国語の文献を読解することができる



6 情報通信技術の活用力 - 情報通信技術を使用し、情報の収集・分析を行うことができる





問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

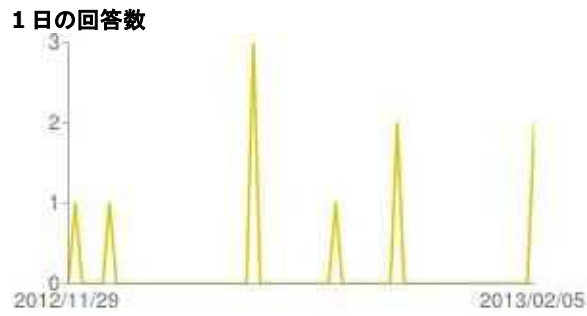
有効であった点

総合的に物事を見る力をつけられた。論理的に考えることができるようになった。理学科という制度により、専門分野外の知識を並行連続的に学べた点。1, 2年では幅広い教科の学習ができた点では良かった。化学にすすんだのですが、実際に研究を行うと他分野の知識が必要になってくるが多々ありました。そういった観点から見ると理学科のシステムは有効であると思っています。化学のみならず、多様な学問を学習できる環境であったことは、学生生活を送る上で非常にプラスになった。自分の専門である科目以外に高校時、苦手であった科目も勉強しなおすことができた点。いろいろな分野を広く経験できたので、専門分野を選ぶときに考えやすかった。

満足できなかった点

専門の知識が不足している 理学部は最初からコースに分かれていた方がいいと思います。他大学の学生と比べて差を感じます。教員の資格を身につけたいとも思い、免許取得のため実習や講義を受けていました。しかし、大学側の教員によっては、実習で休む事を公欠で認められず、またさらに欠席者のための補講があるにも関わらず、実習で休んだ者に対しては補講を受ける事すら認められませんでした。教師になりたいなら、教育学部に行けとも言われました。進路の選択肢として教師を考えていたので、なぜ、理学部では免許を取得出来るプログラムのはずなのに、このように言われたのか分かりませんでした。逆に専門分野において、必要とされるレベルの

知識等に不足がみられた。しかし、特定教科の内容が浅いため、他大学に比べて知識的に劣ることが難点である。幅広くやる反面、他大学に遅れを取る部分が多くあると、実感することが4年になり研究室に入って考えるようになりました。こういった差を埋めるようなシステムを作り上げていくことが、熊大理学部理学科のさらなるレベルアップに繋がると思います。特になし 専門性を高めていく時期が遅かった点。研究室配属が三年後期からであるとよかった。専門分野に進んだときに予備知識が十分でないため苦労したこと。

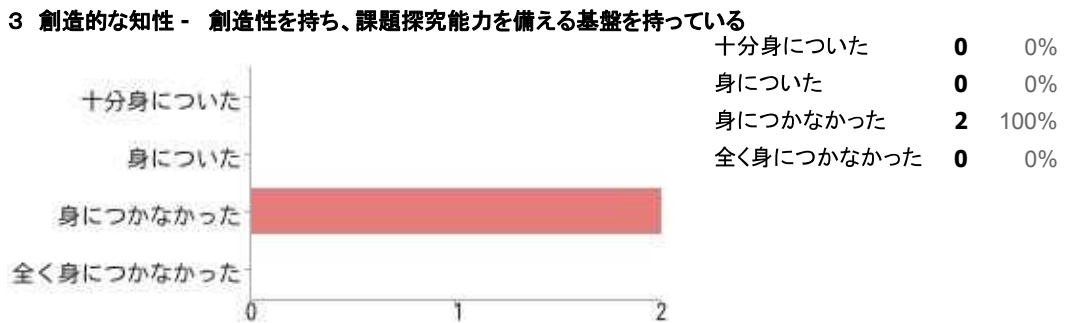
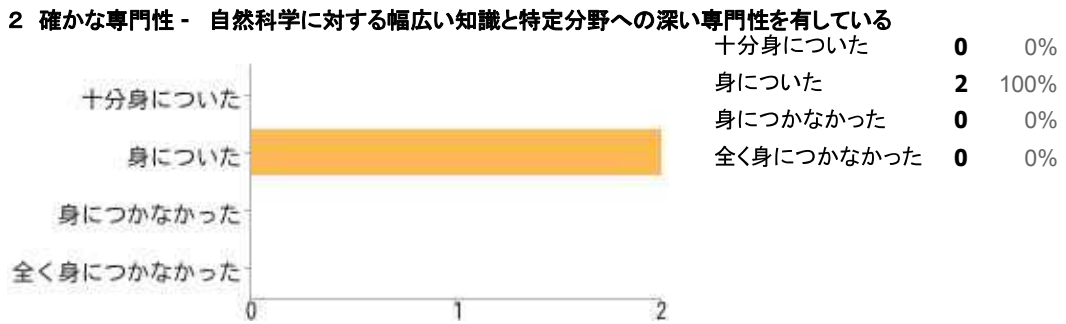
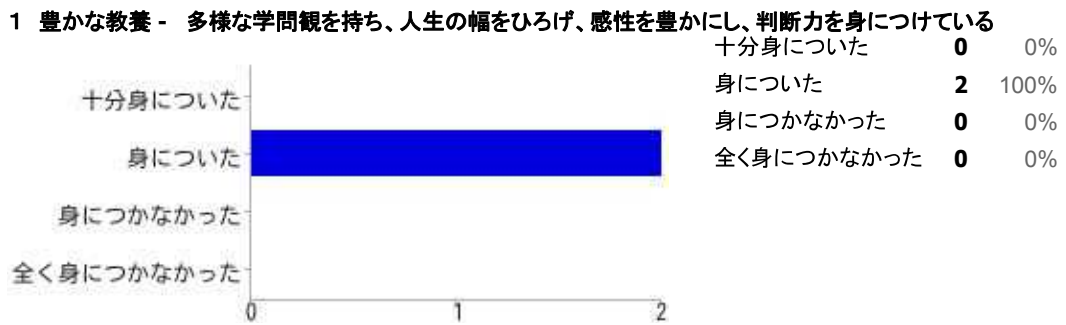


2 回答

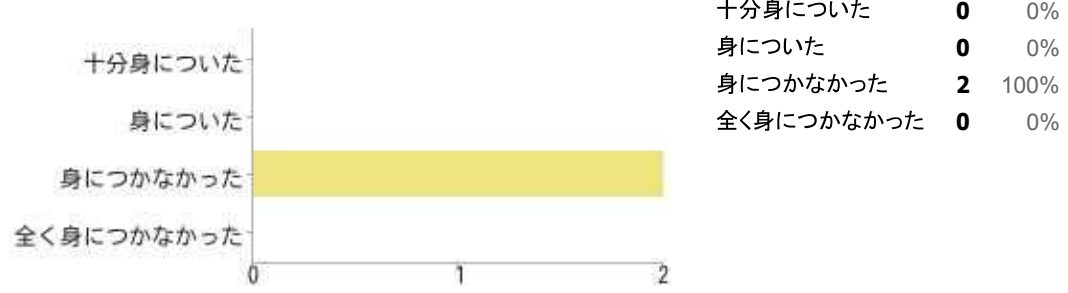
概要 [詳細な回答を表示](#)

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

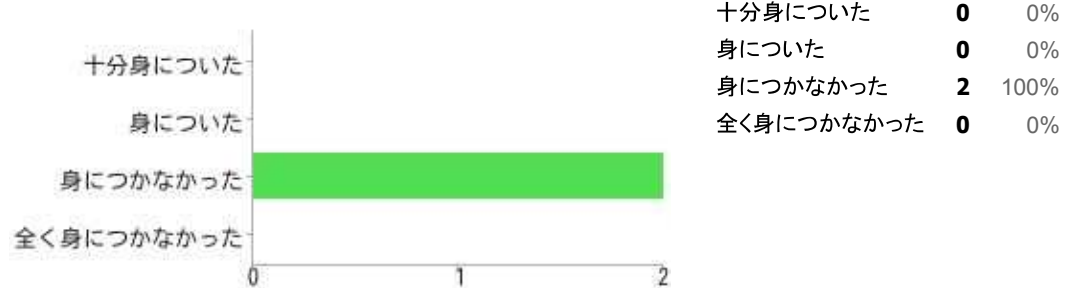
1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。



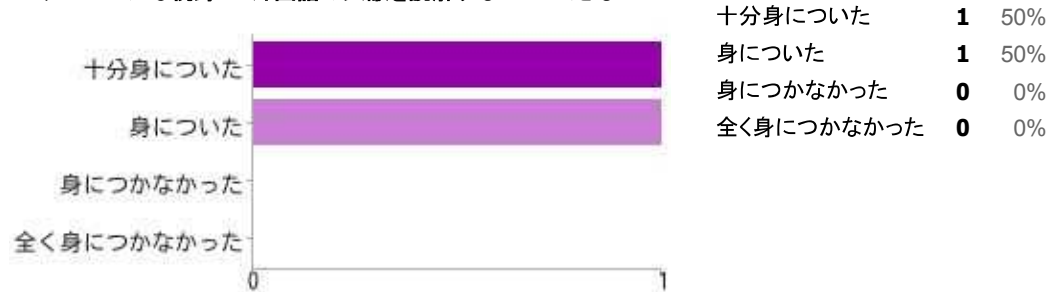
4 社会的な実践力 - 自然科学の様々な知識を有機的に活用し、結果を多彩に表現することができる



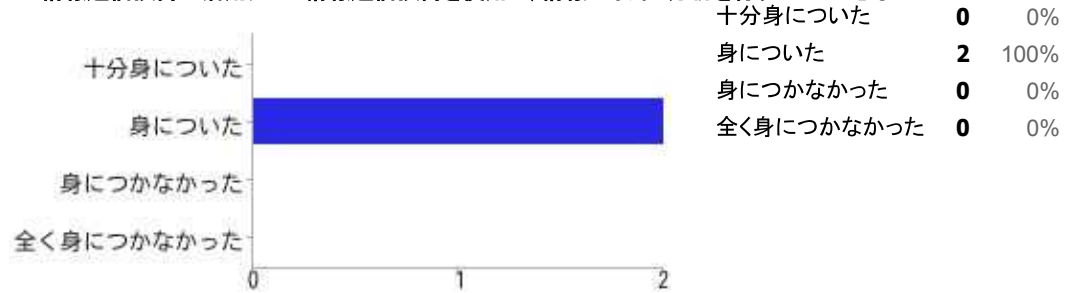
4 社会的な実践力 - 自然科学に関して広くバランスのとれた知識・技術・思考法を身につけている

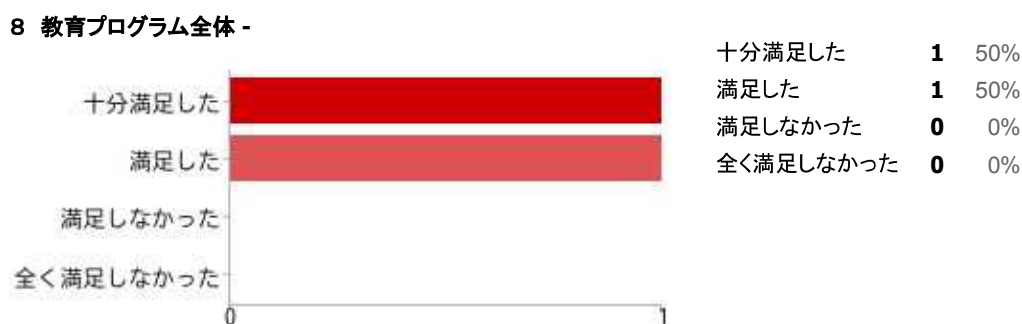
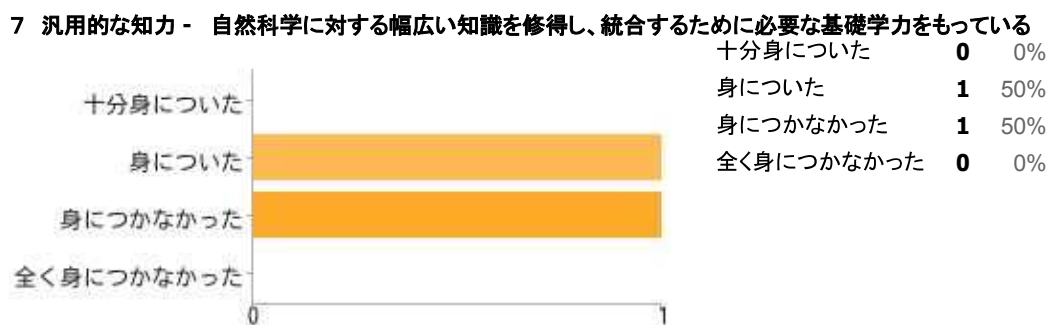


5 グローバルな視野 - 外国語の文献を読解することができる



6 情報通信技術の活用 - 情報通信技術を使用し、情報の収集・分析を行うことができる





問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

特になし。

満足できなかった点

特になし。強いて言うなら、教員の人間性を疑う事例が多数あった。

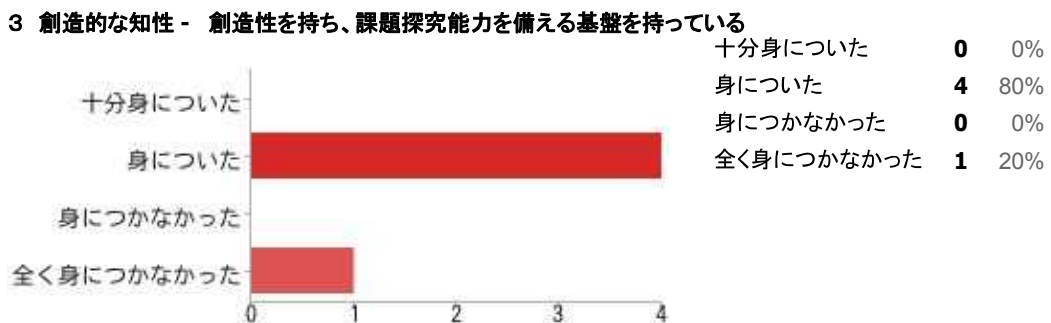
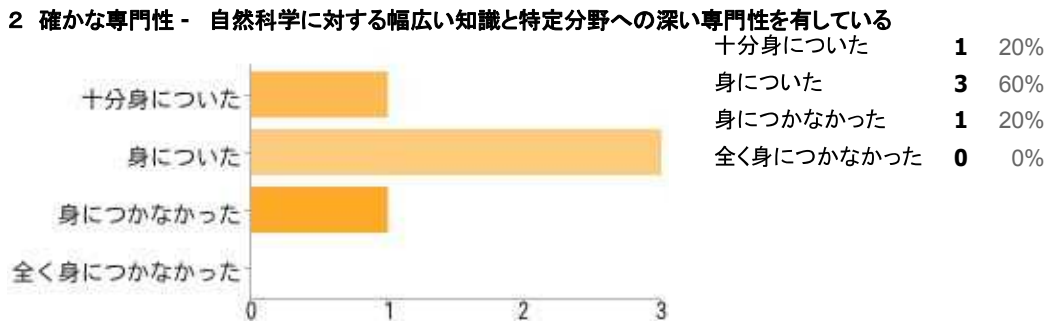
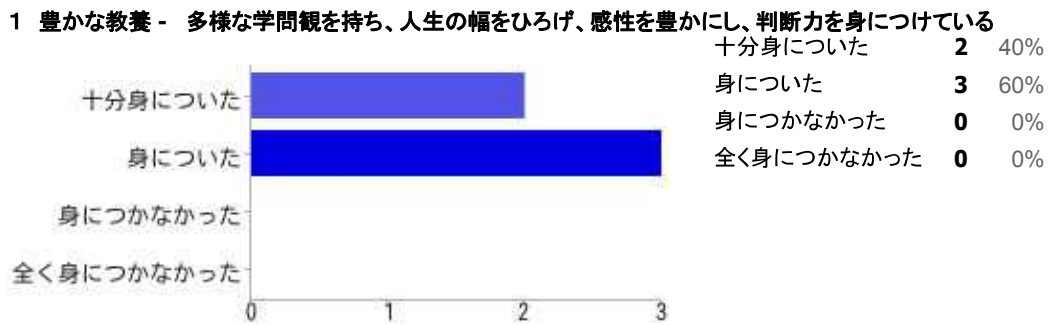


5 回答

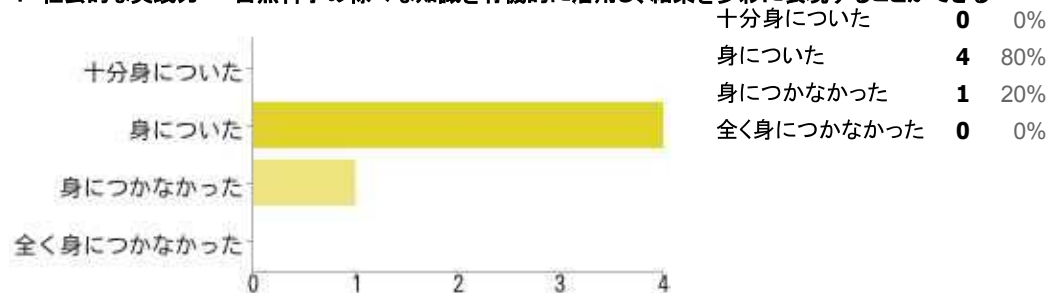
概要 [詳細な回答を表示](#)

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

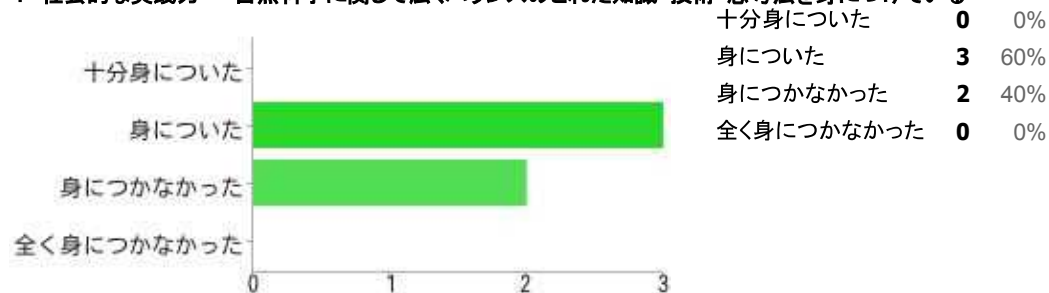
1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。



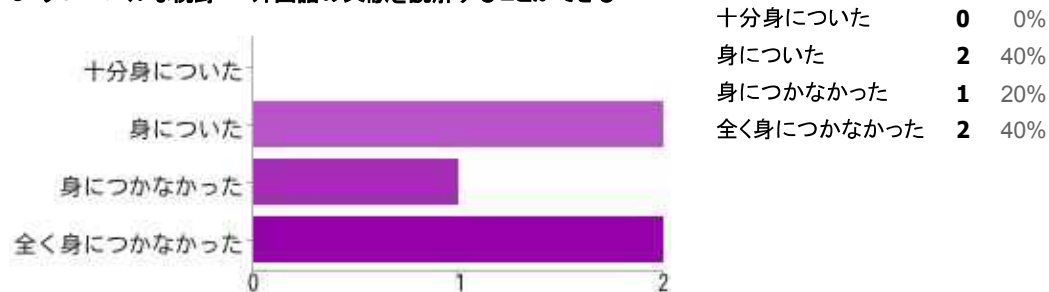
4 社会的な実践力 - 自然科学の様々な知識を有機的に活用し、結果を多彩に表現することができる



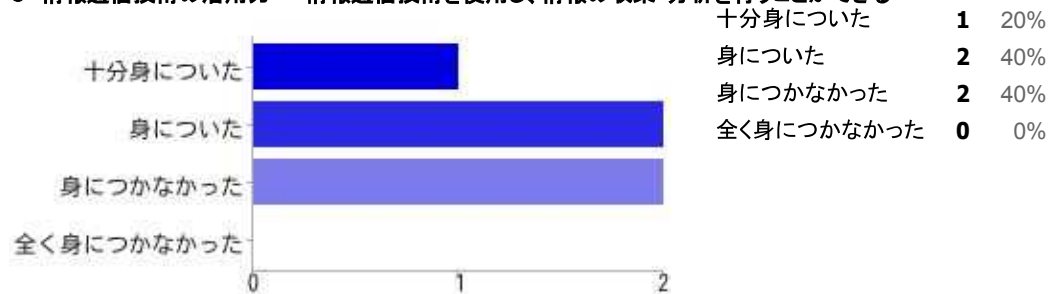
4 社会的な実践力 - 自然科学に関して広くバランスのとれた知識・技術・思考法を身につけている

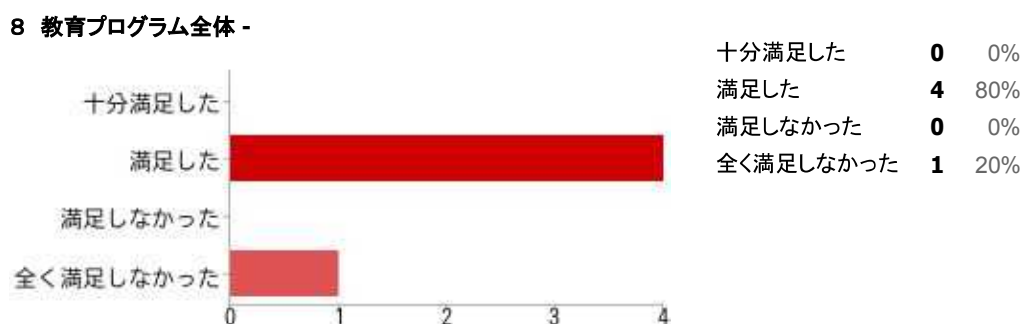
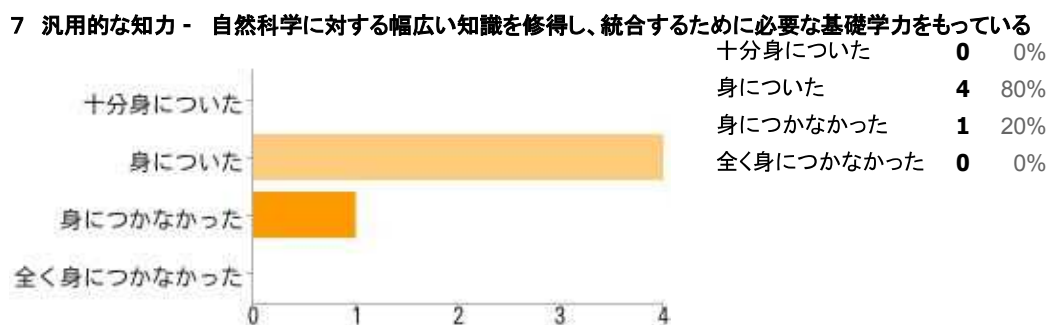


5 グローバルな視野 - 外国語の文献を読解することができる



6 情報通信技術の活用 - 情報通信技術を使用し、情報の収集・分析を行うことができる





問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

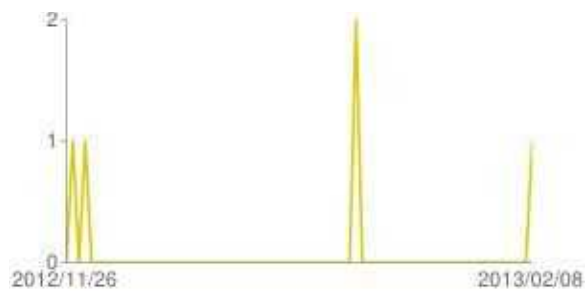
有効であった点

理科5科目を学べた点 どのような仕事に就いても、スケジュール管理やそのスケジュール通り物事を進めていく努力の大切さなど、社会人として今後重要となっていく能力を身につけることが実験を行うことで身につけることができた。その点は有効だったと思う。 キャリア形成のためのアナウンスが充実していたように思います。

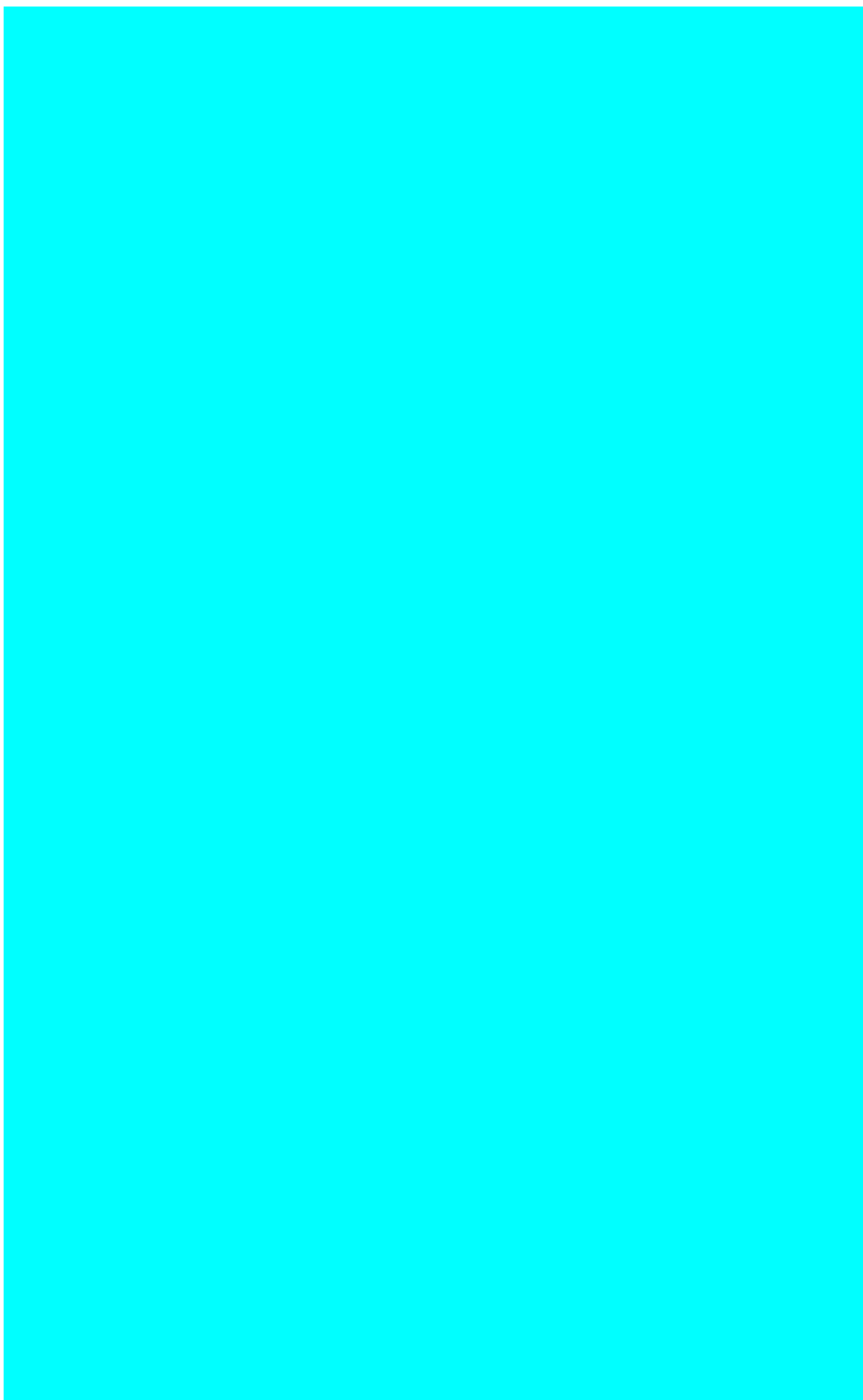
満足できなかった点

研究が1年間しかできない点 コース選択はもっと早い時期からでよかったのではないかと思う。実験はより長い期間やればやるほど成果がでると思うので、もっと実験に取り組む時間があればよかったと思う。

1日の回答数



**卒業予定者アンケート
(医学部医学科)**



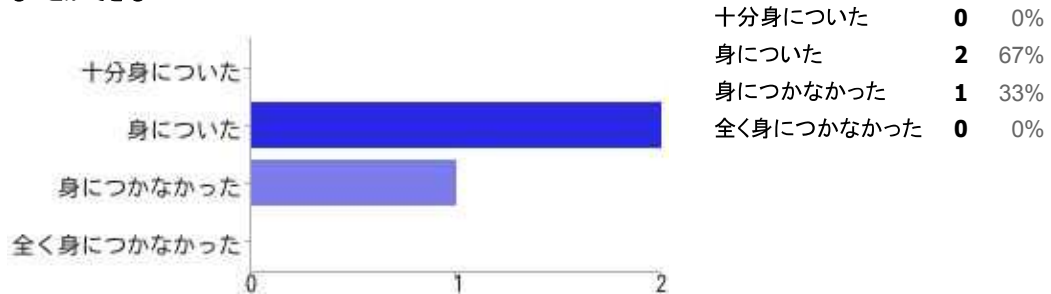
3 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

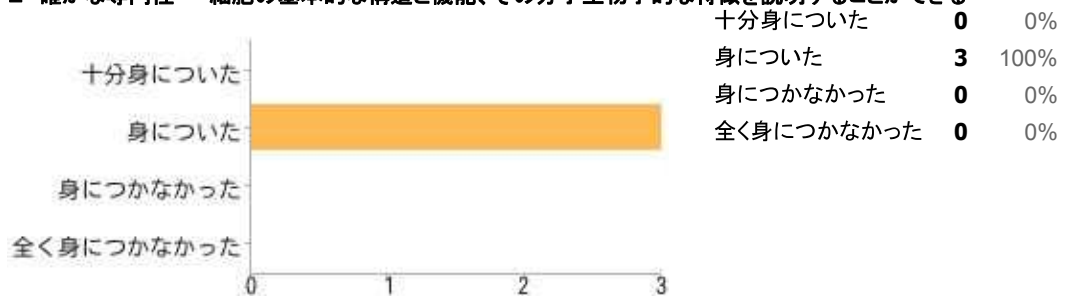
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

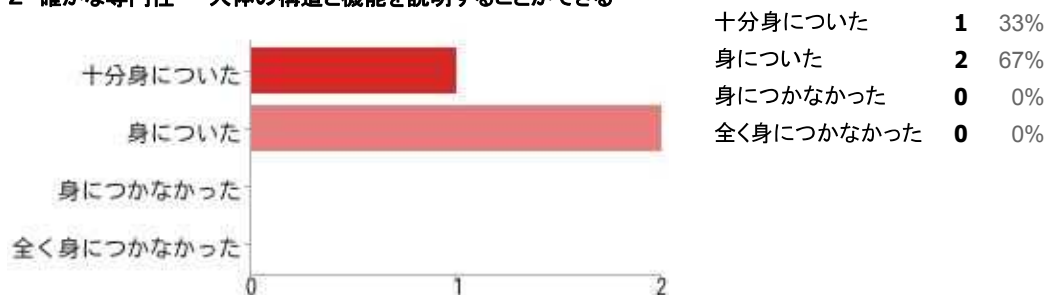
1 豊かな教養 - 教養ある社会人に必要な文化・社会や自然・生命に関する一般的知識を身につけ理解することができる

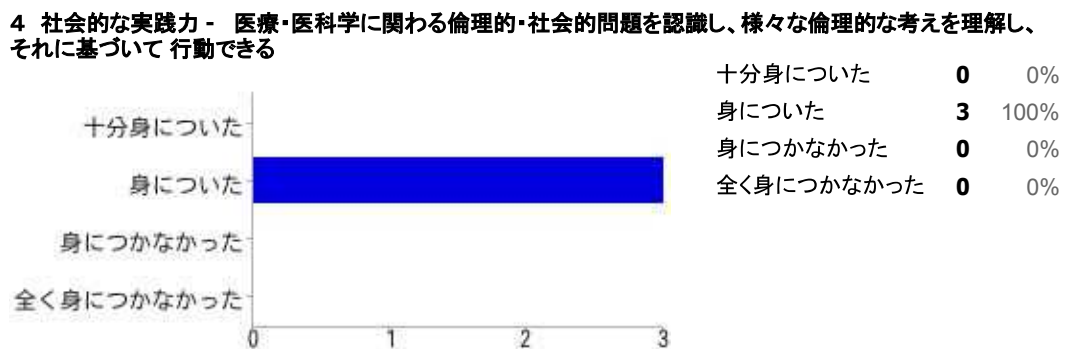
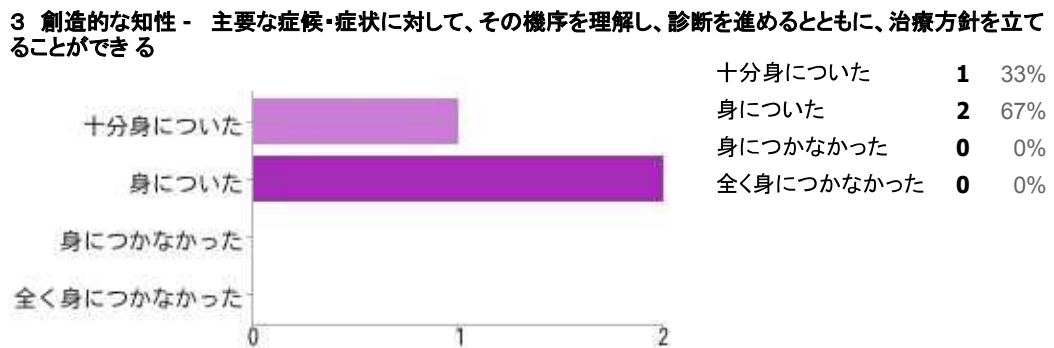
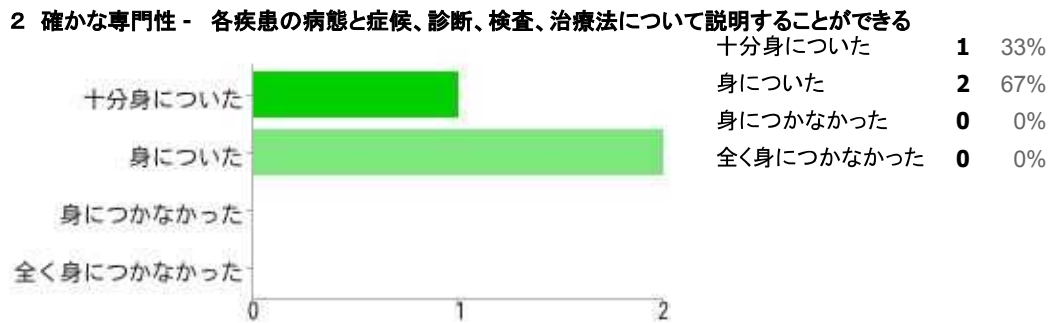
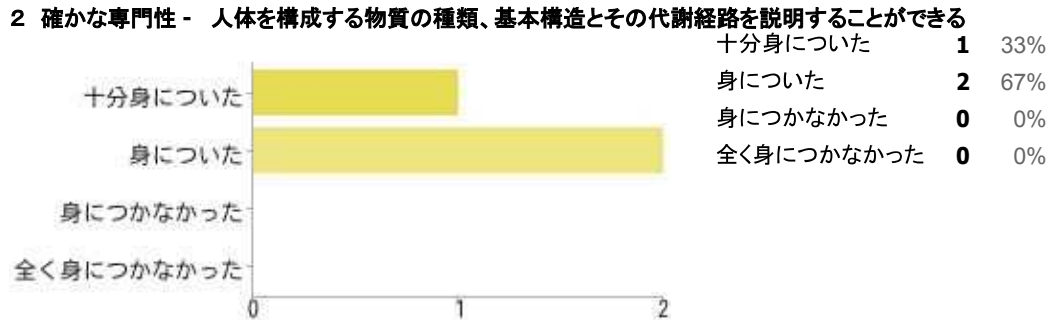


2 確かな専門性 - 細胞の基本的な構造と機能、その分子生物学的な特徴を説明することができる

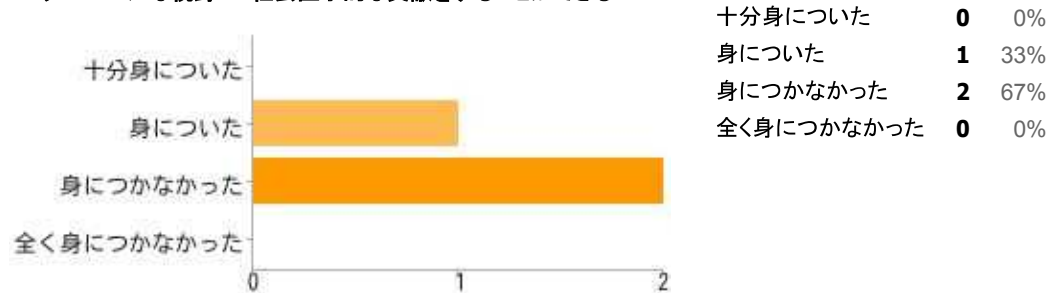


2 確かな専門性 - 人体の構造と機能を説明することができる

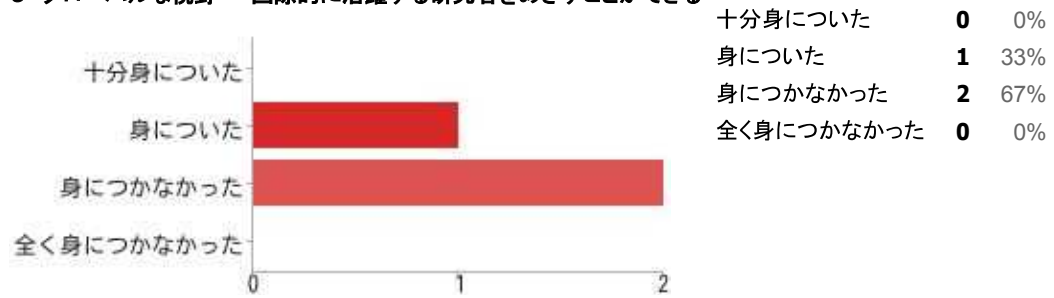




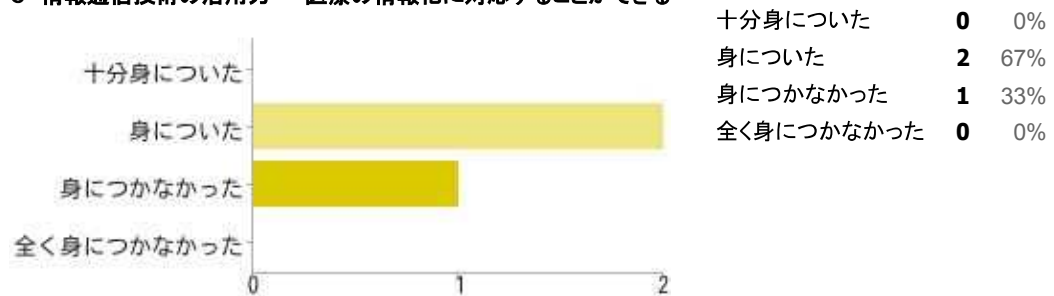
5 グローバルな視野 - 社会医学的な貢献をすることができる



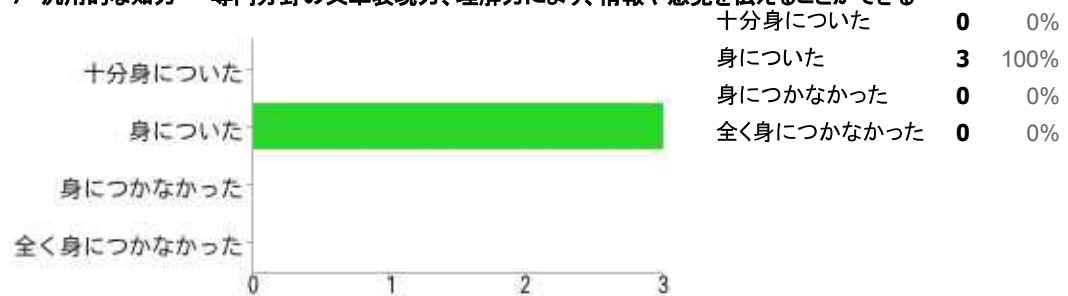
5 グローバルな視野 - 国際的に活躍する研究者をめざすことができる



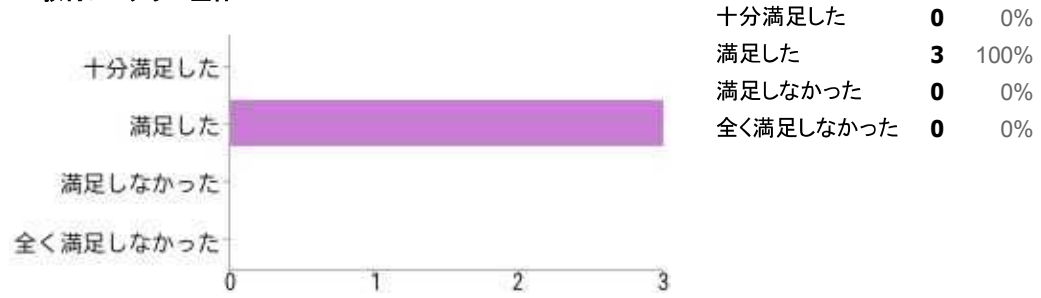
6 情報通信技術の活用力 - 医療の情報化に対応することができる



7 汎用的な知力 - 専門分野の文章表現力、理解力により、情報や意見を伝えることができる



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

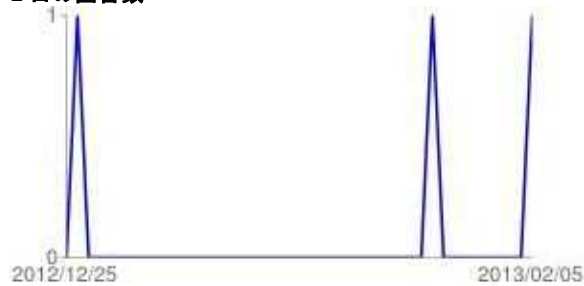
有効であった点

資格のために必要なもので、その点では有効だった。

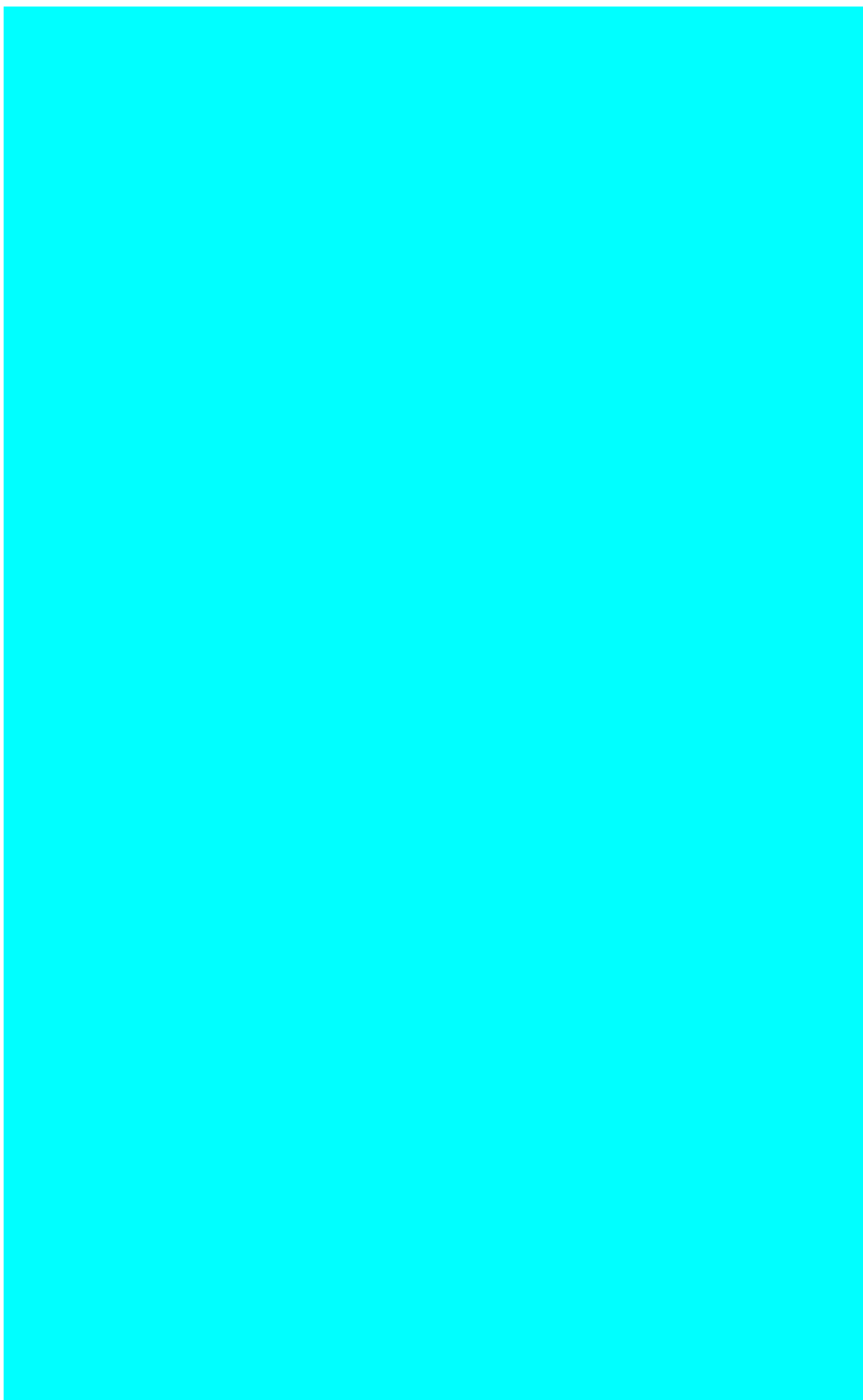
満足できなかった点

医学生生の留学の機会を積極的に支援して欲しかった。クリニカルクラークシップで海外の病院や大学に短期間でも行けるようにする、留学してもそのまま進級できるようにするなど。

1日の回答数



**卒業予定者アンケート
(医学部保健学科)**

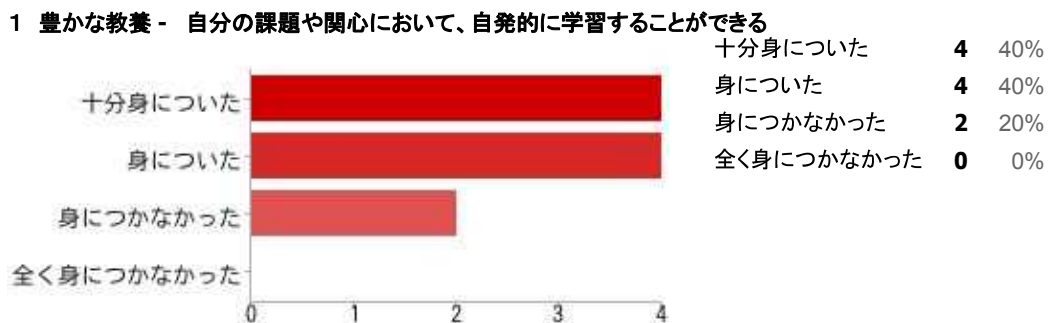
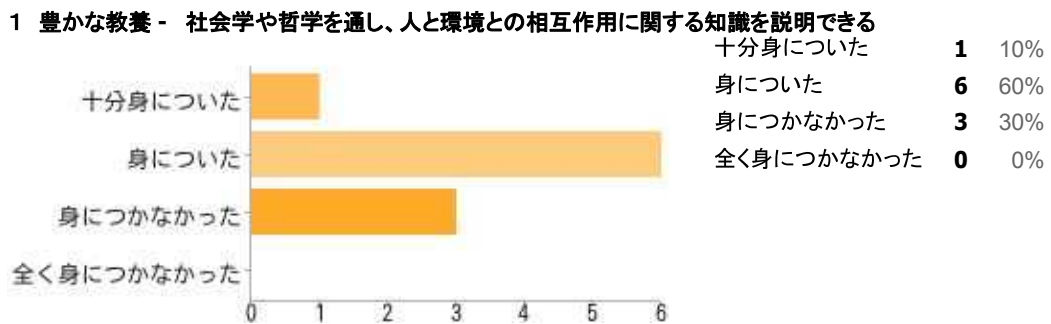
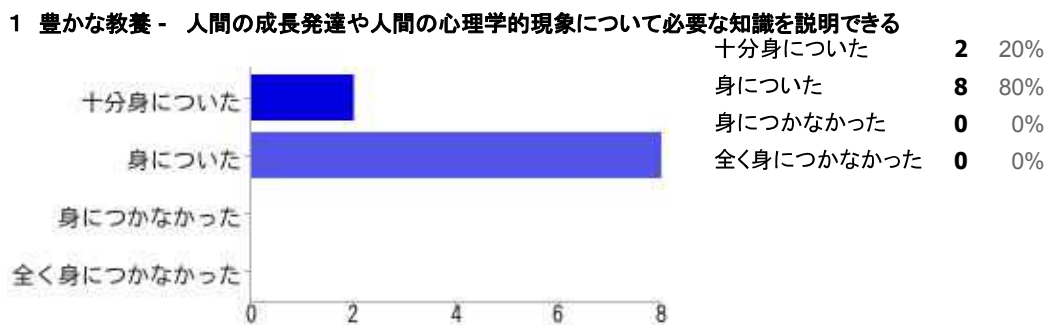


10 回答

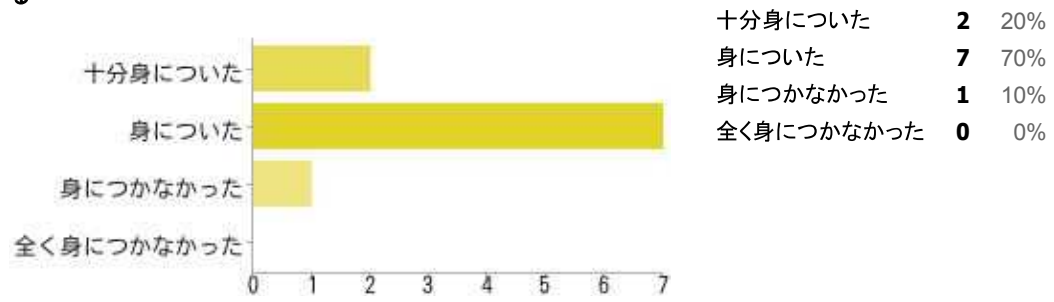
概要 詳細な回答を表示

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

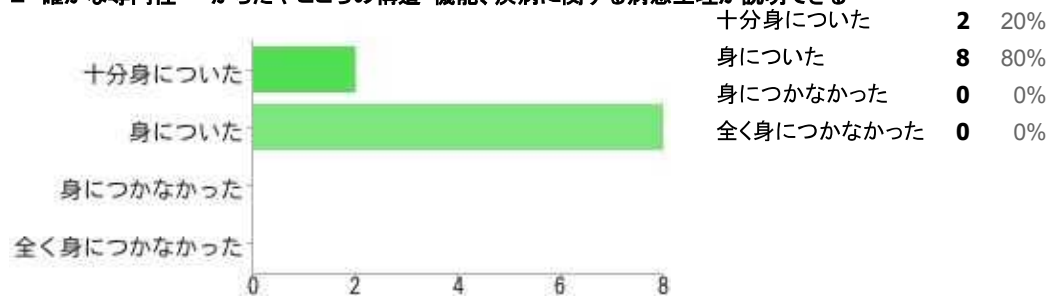
1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。



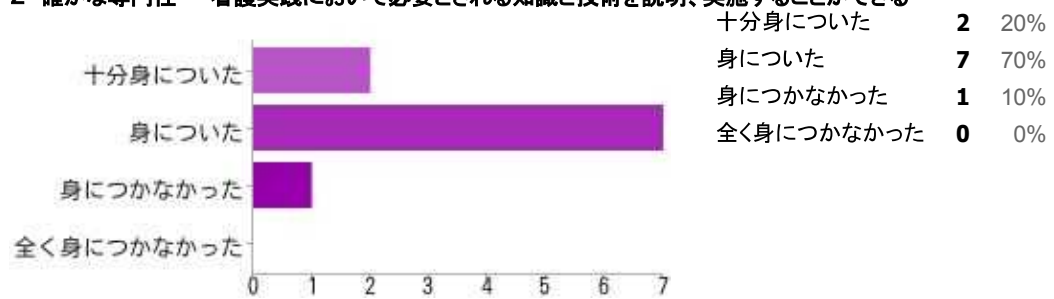
2 確かな専門性 - 看護学のメタパラダイムである人間、環境、健康・保健、看護に関する理論を説明できる



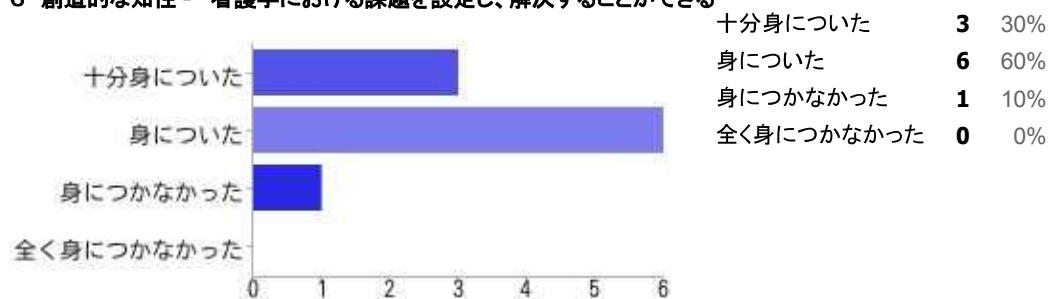
2 確かな専門性 - からだやこころの構造・機能、疾病に関する病態生理が説明できる



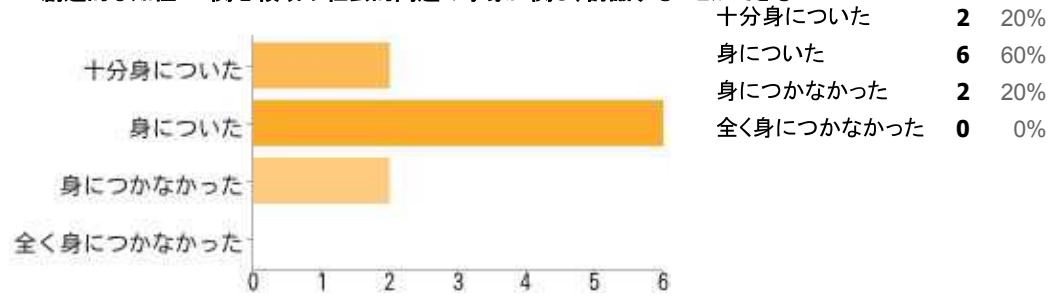
2 確かな専門性 - 看護実践において必要とされる知識と技術を説明、実施することができる



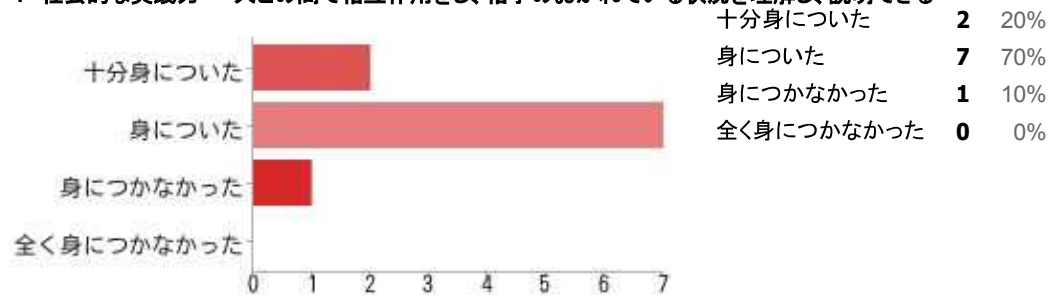
3 創造的な知性 - 看護学における課題を設定し、解決することができる



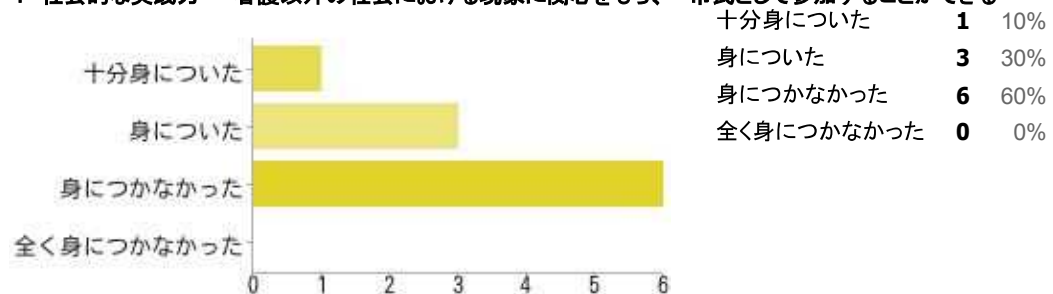
3 創造的な知性 - 関心領域や社会的問題の事象に関し、討議することができる



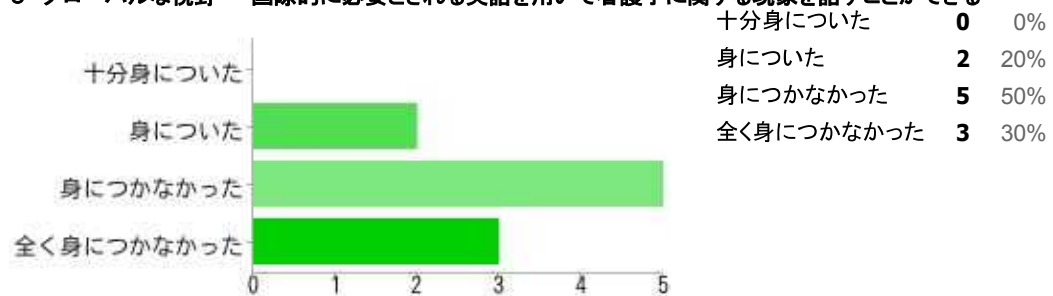
4 社会的な実践力 - 人との間で相互作用をし、相手のおかれている状況を理解し、説明できる



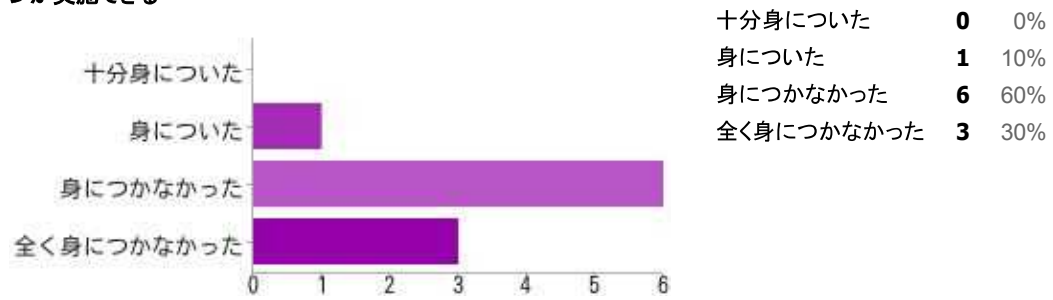
4 社会的な実践力 - 看護以外の社会における現象に関心を持ち、一市民として参加することができる



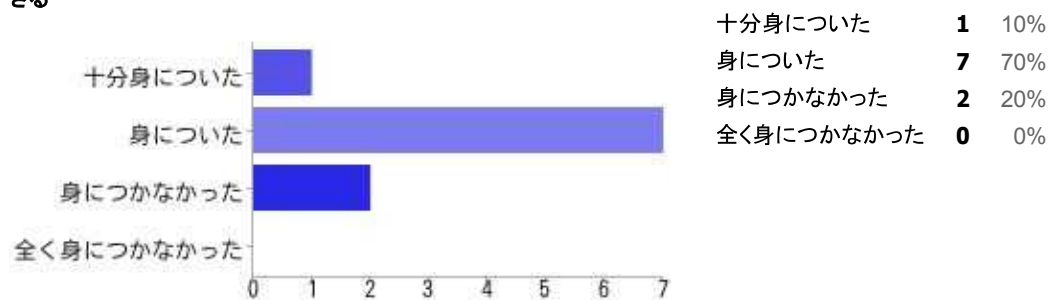
5 グローバルな視野 - 国際的に必要とされる英語を用いて看護学に関する現象を話すことができる



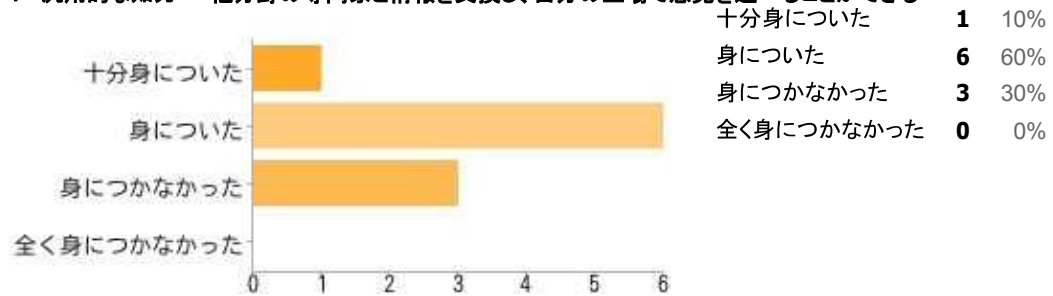
5 グローバルな視野 - 外国語運用能力を用い国際的な視野で看護学を構築するためのコミュニケーションが実施できる



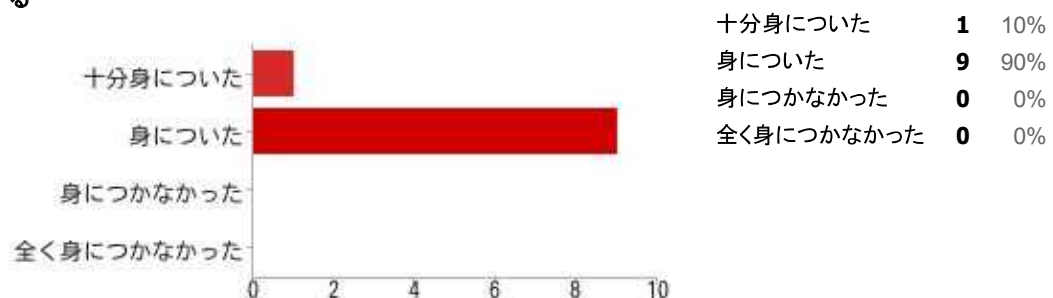
6 情報通信技術の活用力 - 課題に応じて情報処理技術を駆使し、目的に対する情報分析を行うことができる



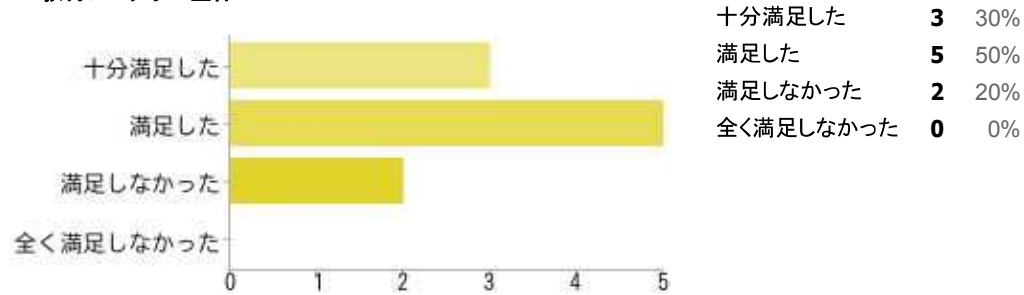
7 汎用的な知力 - 他分野の専門家と情報を交換し、自分の立場で意見を述べる事ができる



7 汎用的な知力 - 自分の関心領域に関する文献、図書を検討し、理解し、要約して人に伝えることができる



8 教育プログラム全体 -



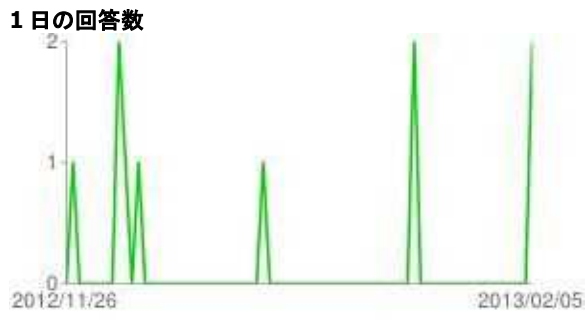
問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

卒業後の職場では即戦力が求められると考えられ、その中で講義による看護の基礎知識から、実習を通して実践面も大学で学ぶことができた点。実習を通して専門的な知識や技術だけでなく、人とのコミュニケーション能力や他者を理解するという看護実践で重要なスキルを身につける良い機会となった。4年生の統合実習は就職活動の時期でもあり大変ではあったが、文献を通して学びを深めたり、これまでの実習での知識や技術を再確認する上で、とても有益な機会であったと思う。大学病院での実習や大学での技術練習により、看護師として求められる技術を学ぶことができた。看護師だけではなく、保健師や助産師の分野も学ぶことができ、視点が広がったように感じている。また、医学、看護という専門分野だけではなく、外国語や他学部の学生と共に教養科目を受けることができ、国際的な視点や社会の一員としての意識を持つことができた。進学することに決めたが、4年間で学んだ看護についての知識や技術が役に立つと思う。授業だけでなく実習なども含めて、人と関わること、他人への理解が以前より出来るようになったと思う。他専攻の人たちと共通の科目があり、看護だけでなく多面的な視点から考えることのできる良い機会となった。看護師という専門職になるための基礎学習ができたと思う。

満足できなかった点

実技の講義や演習の時間が限られており、実際に演習で用いれる物品も限られていた。費用の面からも実際の物品を揃えるのには限界があるだろうが、実物を用いて十分な練習が行えないまま実習に臨んだり、そのまま卒業して病院で働くことを考えると不安である。実習の際には、自己学習でケアの手順を確実に覚え、イメージトレーニングを十分に行ってから患者に実践する工夫をしていた。実習指導教員によって指導内容に差があったカリキュラムの変更により、従来の実習日程や内容、講義とは異なったものとなっていたのは確かであるが、日程的に厳しい部分と、余裕のある部分の差が激しかったように思う。変更された部分について教授たちも完全に把握され、内容に満足されていたのか疑問である。カリキュラム変更が近年頻繁に行われており、それは看護師に対する社会的ニーズの変化への対応と考え仕方がないが、旧カリキュラム学生への代替科目などがなかなか決まっておらず、不安を感じた。特になし英語力をもっと身につけたかった。細かく言えばキリがない。それぞれの教員や講義の内容などに関する事についての意見はあるが、それは講義終了後アンケートに記載してきたためここには記載しない(改善されているのかはあまり分からない)。プログラムは比較的満足できる一方で、プログラムとは関係ないが、勉強する環境が少ない(自習室など)。たとえあったとしても学生のマナーが悪...



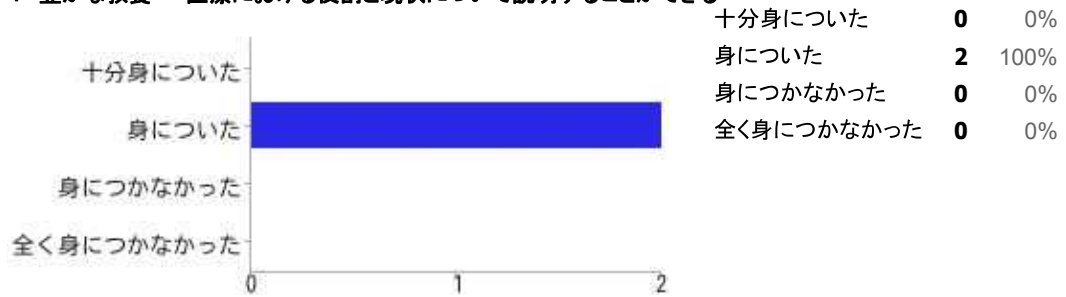
2 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

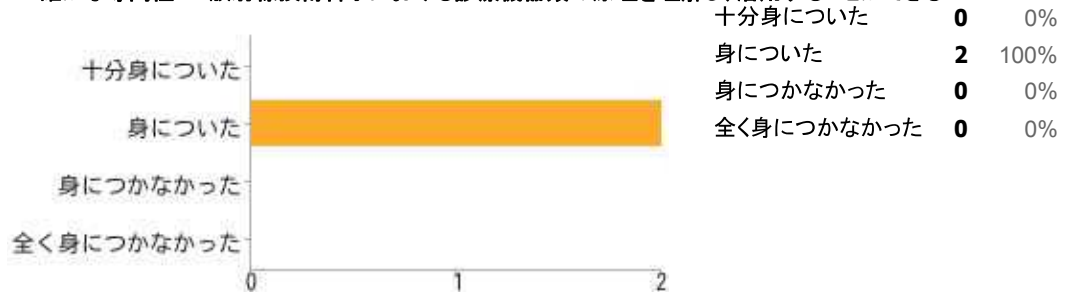
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

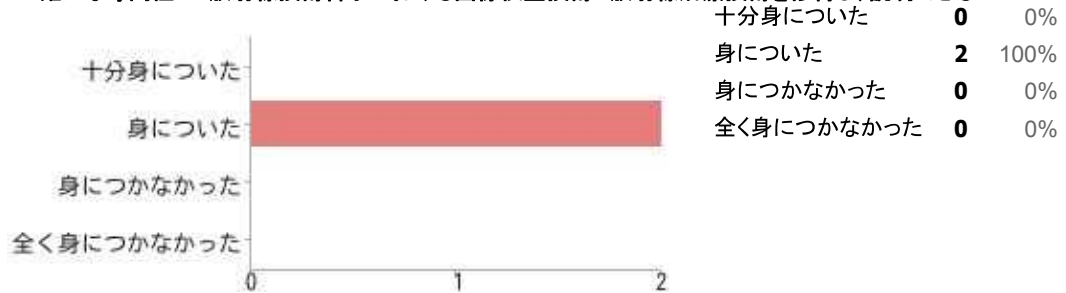
1 豊かな教養 - 医療における役割と現状について説明することができる



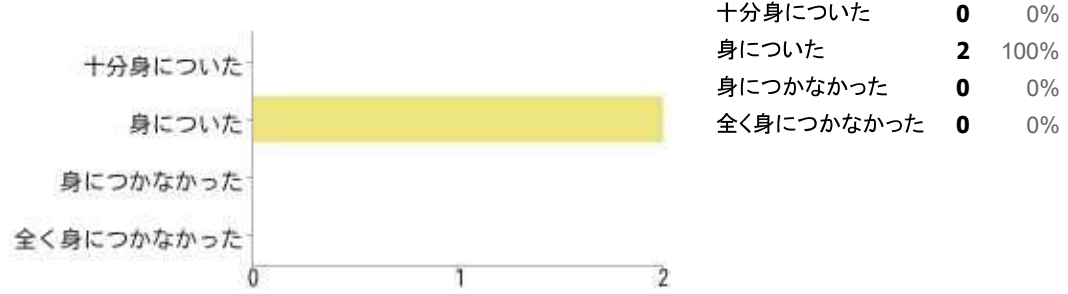
2 確かな専門性 - 放射線技術科学における診療機器類の原理を理解し、活用することができる



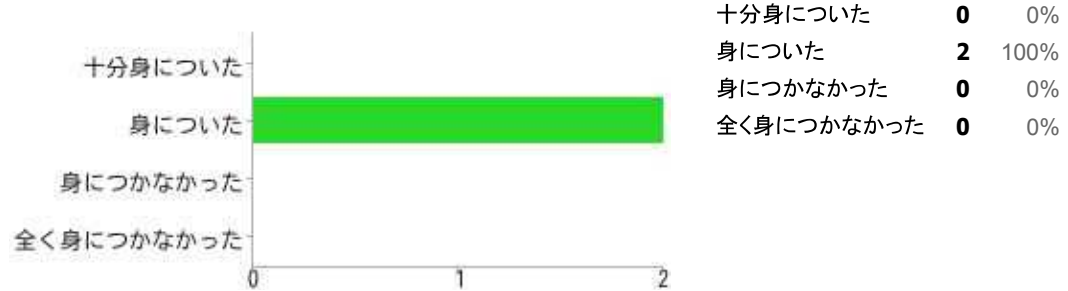
2 確かな専門性 - 放射線技術科学における画像検査技術と放射線治療技術を修得し、説明できる



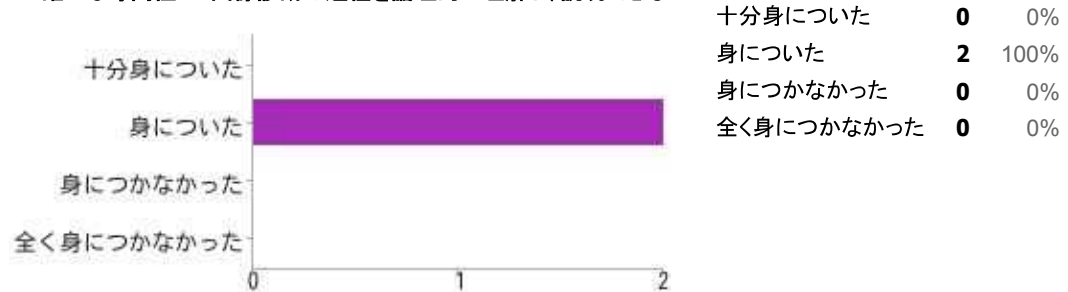
2 確かな専門性 - 法規制にしたがった放射線の安全な取扱いと管理ができる



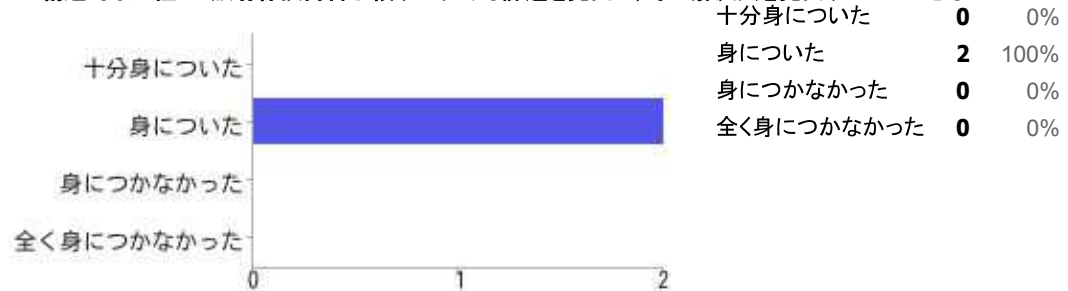
2 確かな専門性 - 撮影された画像と生体内部の臓器の関係を理解し、説明できる



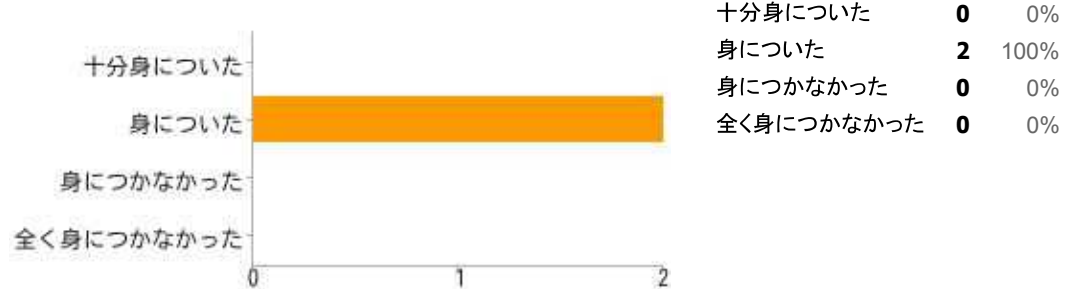
2 確かな専門性 - 画像診断の過程を論理的に理解し、説明できる



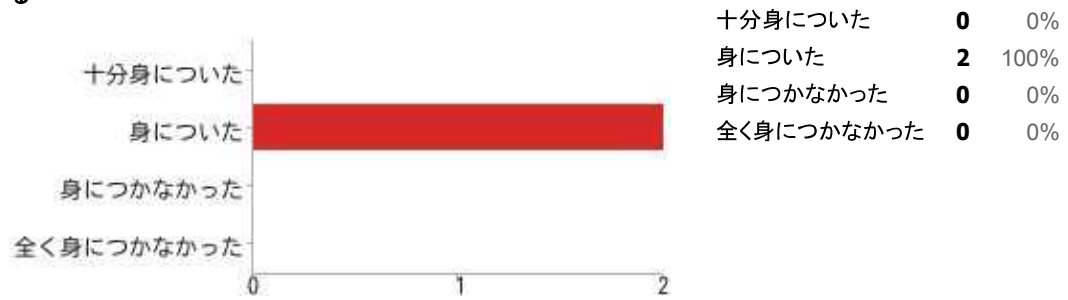
3 創造的な知性 - 放射線技術科学領域における課題を見出し、その解決法を見出すことができる



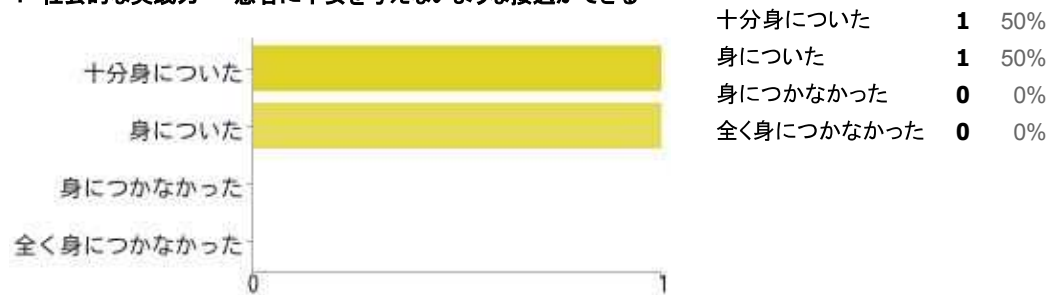
3 創造的な知性 - スライドの作成から口頭による研究発表および論理的な討議を行うことができる



3 創造的な知性 - 研究成果を明晰な論理の筋道と説得力ある表現を用いて、論文としてまとめることができる



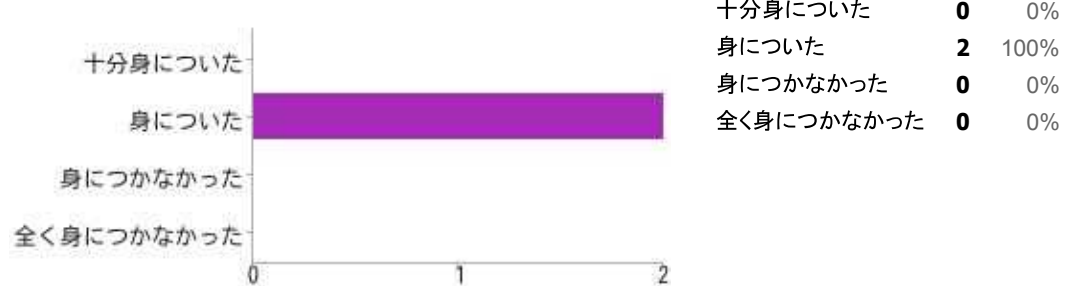
4 社会的な実践力 - 患者に不安を与えないような接遇ができる



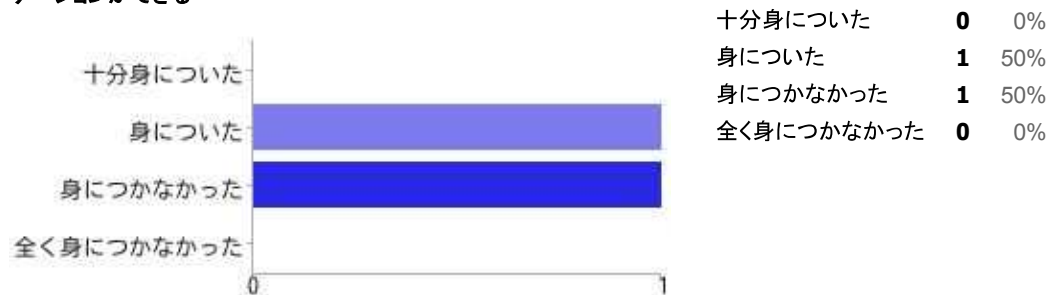
5 グローバルな視野 - 医療技術に関する英語の文献を読解することができる



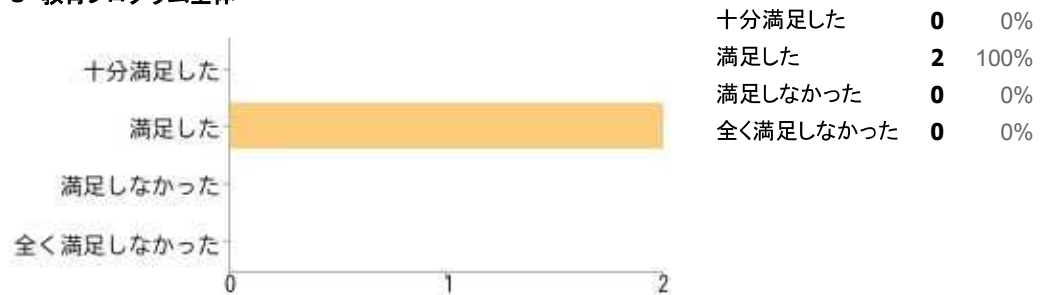
6 情報通信技術の活用力 - 実験データの処理や統計的処理のためにコンピュータを利用することができる



7 汎用的な知力 - 保健学科の他の専攻の学生や医療施設の医療技術者と、医療技術に関するコミュニケーションができる



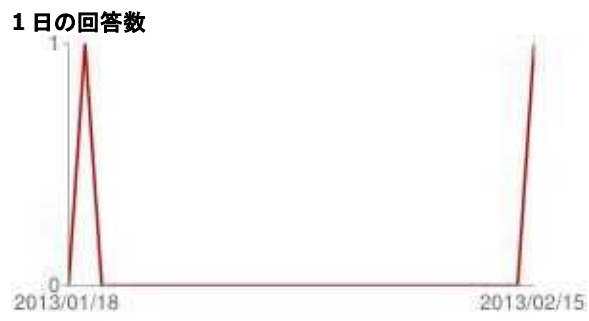
8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

満足できなかった点

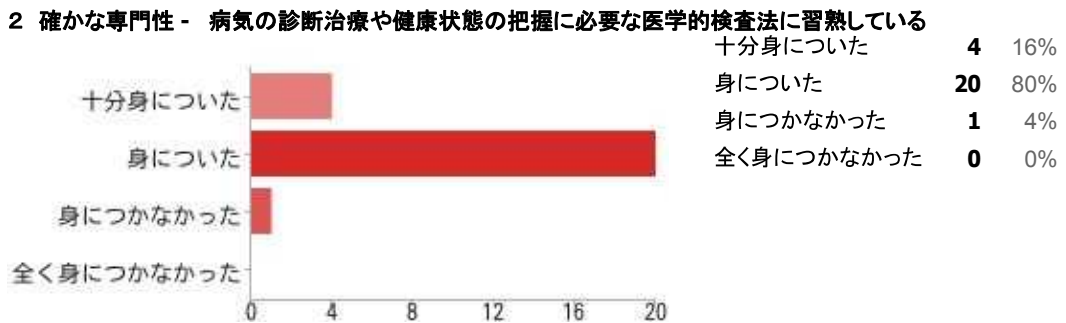
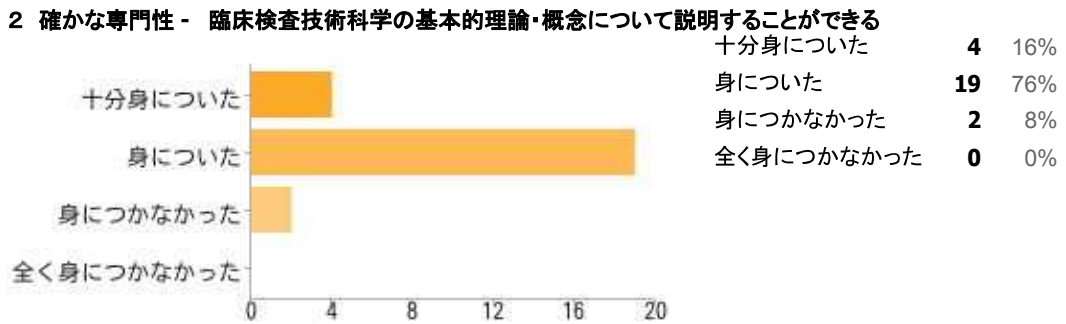
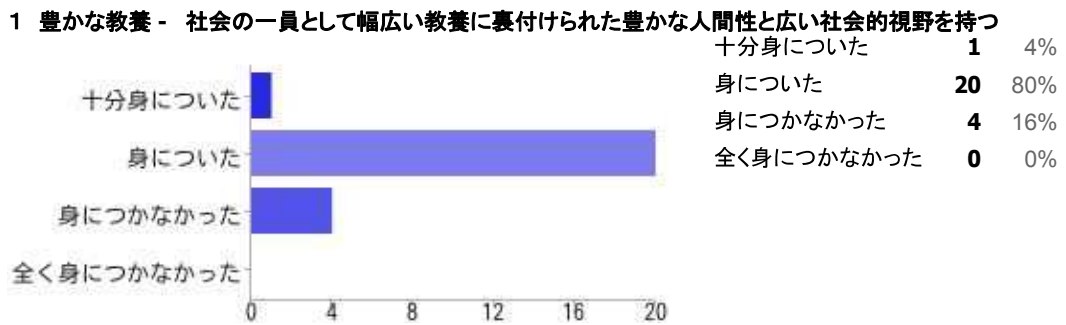


25 回答

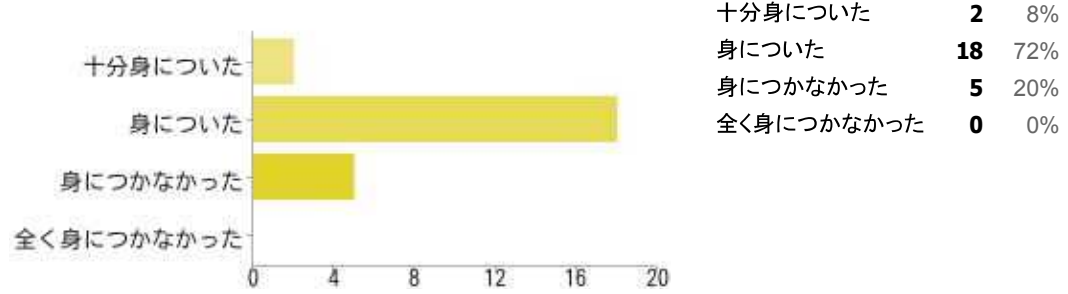
概要 [詳細な回答を表示](#)

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

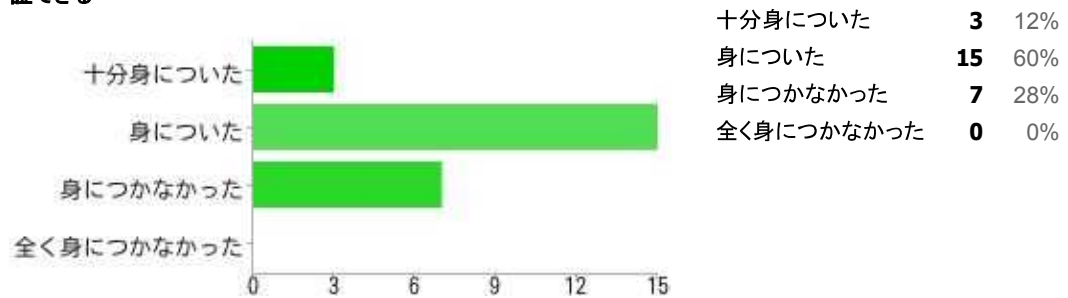
1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。



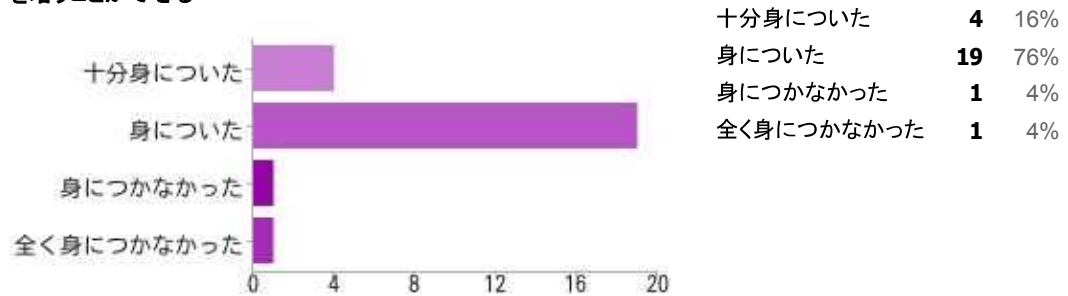
3 創造的な知性 - 臨床検査技術科学の最新動向について様々な情報源から自律的に学ぶことができる



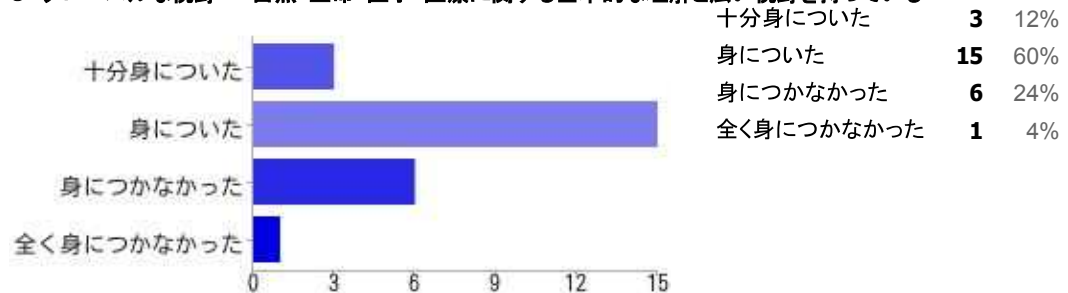
3 創造的な知性 - 課題に対する研究方法、解析技術等を理解し、柔軟な発想と論理的思考から仮説を検証できる



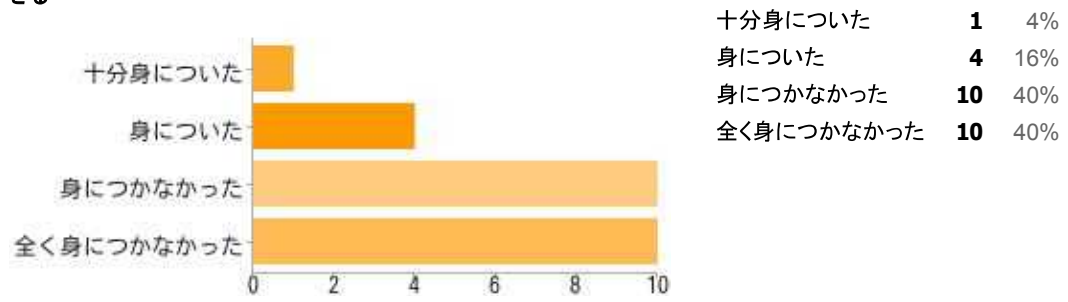
4 社会的な実践力 - 文化・社会に関する一般的な理解と関心を持ち、医療従事者としての職業観、倫理観を培うことができる



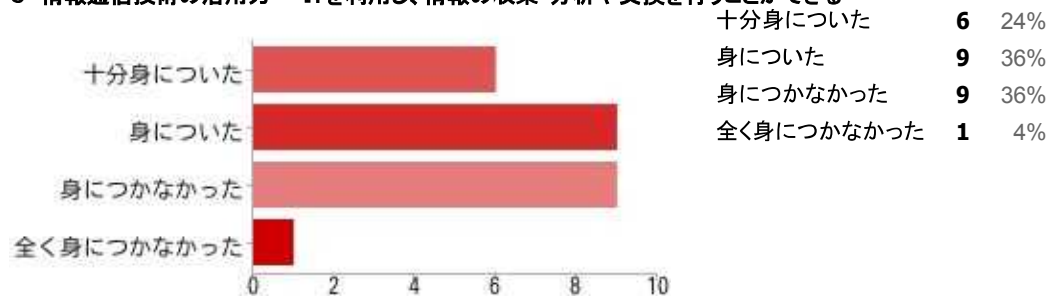
5 グローバルな視野 - 自然・生命・医学・医療に関する基本的な理解と広い視野を持っている



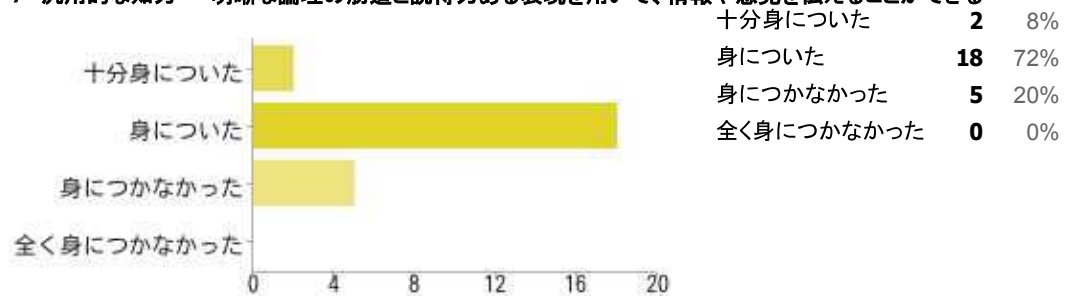
5 グローバルな視野 - 英語の文献を読解するとともに、英語による簡単なプレゼンテーションを行うことができる



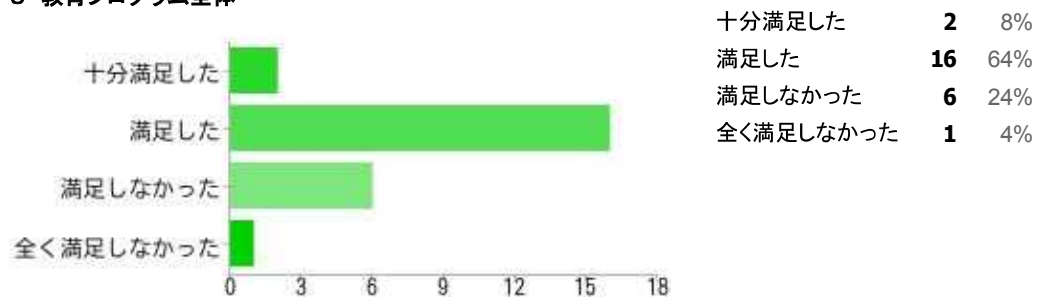
6 情報通信技術の活用力 - ITを利用し、情報の収集・分析や交換を行うことができる



7 汎用的な知力 - 明晰な論理の筋道と説得力ある表現を用いて、情報や意見を伝えることができる



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

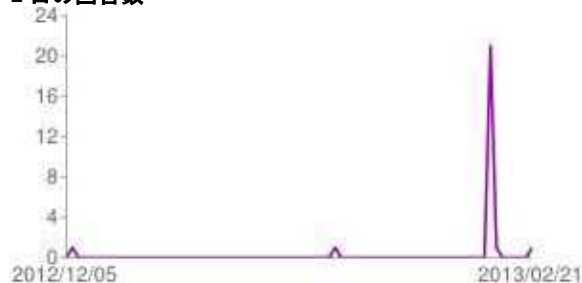
有効であった点

入学当初は、臨床検査技師として病院で働くことしか考えていなかった。しかし、この4年間で国家試験のため授業だけではなく、学問としての医学を教える授業も受けて、研究をしてみたいと思うようになった。この、学問としての医学を(少しではあるが)学ぶことができた点はよかったと思う。有効であった。病院に就職するため 国家資格をとれる 実習の現場で実習を行い本来の臨床現場で何が必要か学ぶことができた点 授業や実習、臨地実習を通して医療従事者として働く知識・技術について学ぶ事ができた。 臨地実習では現場の最新の技術を学ぶことができた 臨地実習 臨地実習 病院実習があったこと 卒業研究で実際に研究していく過程を知り、学べた。また論文の書き方や発表の仕方、知りたい情報の検索の仕方なども学べた。社会に出てから、分からないときや疑問を持ったときにどのようにインターネット上の情報や文献をみればいいのか知れたので有効であったと思う。病態に詳しくなったと思う。

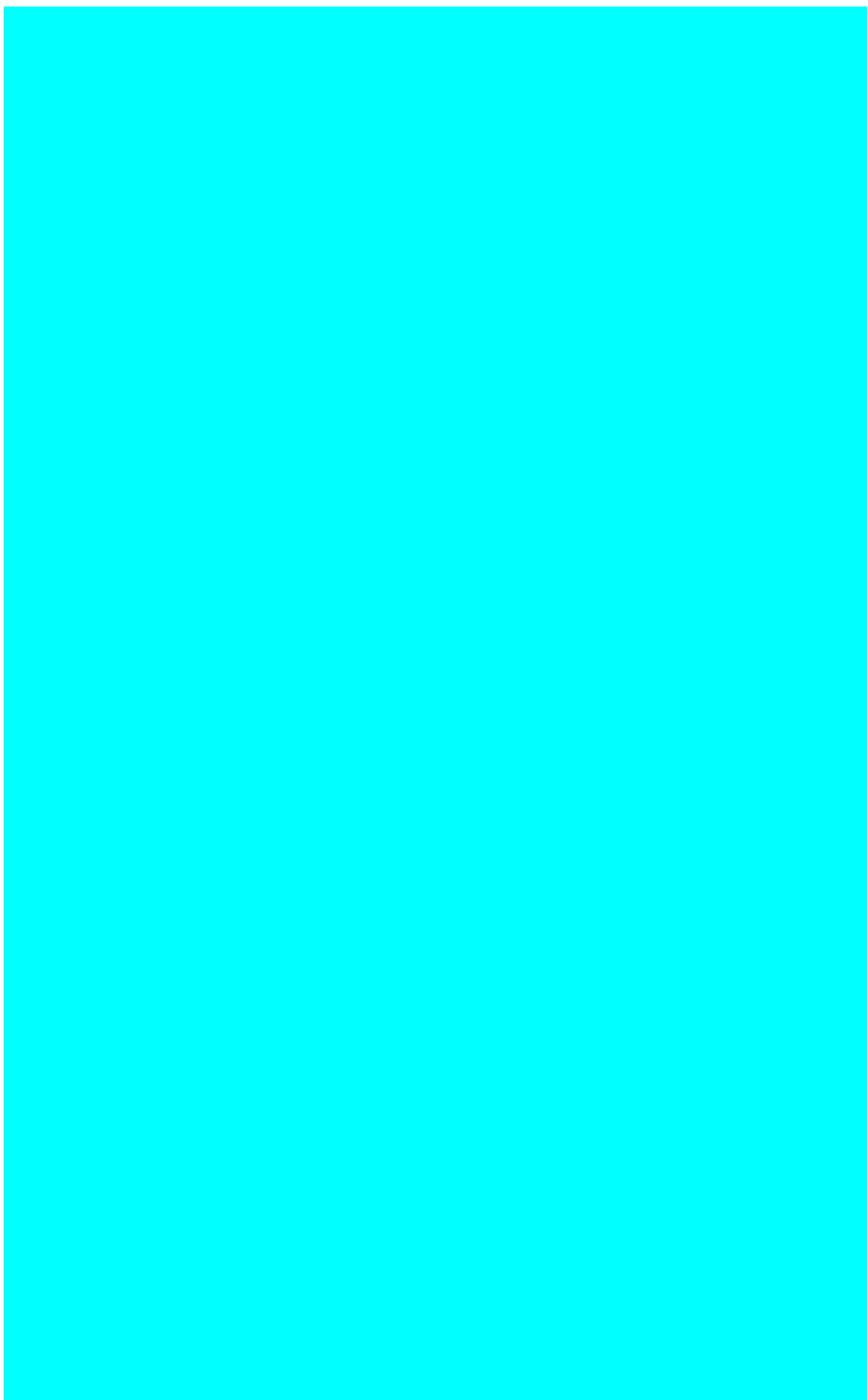
満足できなかった点

保健学科検査技術科学専攻は、各学年間の授業数のバランスが悪すぎると感じた。1年生から2年生の前半にかけては教養教育も履修するためか、比較的専門授業が少なく、時間に余裕がある。しかし、2年生の後半から3年生にかけては毎日が実習の授業で埋め尽くされ、レポートに追われている。折角実施した実習が、レポートを書くための消化試合に終わってしまってい、全く意味を成していないのが現状だ。(現実的には無理なことだし、折角頑張って実習計画を練って下さった先生方には大変申し訳ないが、こんなことになるくらいなら、実習をしない方がましだと思った。) こんな風に3年生を過ごしてしまうことにより、病院実習が始まる4年生始めの頃でも臨床検査の知識はほぼゼロの状態であり、しばしば病院の検査技師さんを唖然とさせてしまう。また、病院実習が就職活動の直前まで続いたために、就職活動の基礎も知らない状態で就職活動に飛び込んでいかなければならない。そして、就職活動が終わらないうちに国家試験の勉強をやらねばならない……。つまり、3年生と4年生の負担が重過ぎるのだ。体力と精神力の続く限り頑張った。その上での意見なので受け止めて欲しいと思う。国家試験を受けるためには国が指定した科目を全て履修する必要があり、授業数が多くなるのは仕方がない。そこで、比較的時間のある1年生や2年生の時期にもっと専門授業を ...

1日の回答数



**卒業予定者アンケート
(薬学部)**

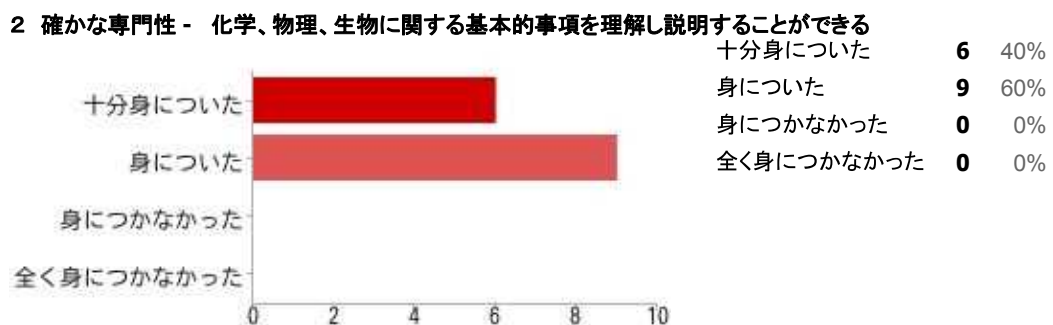
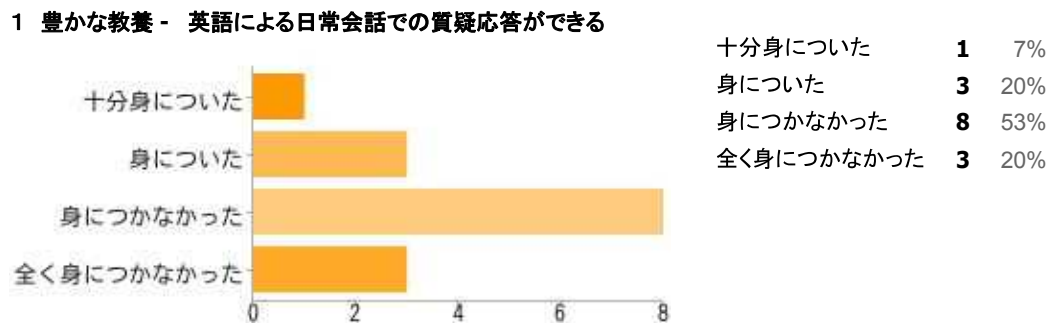
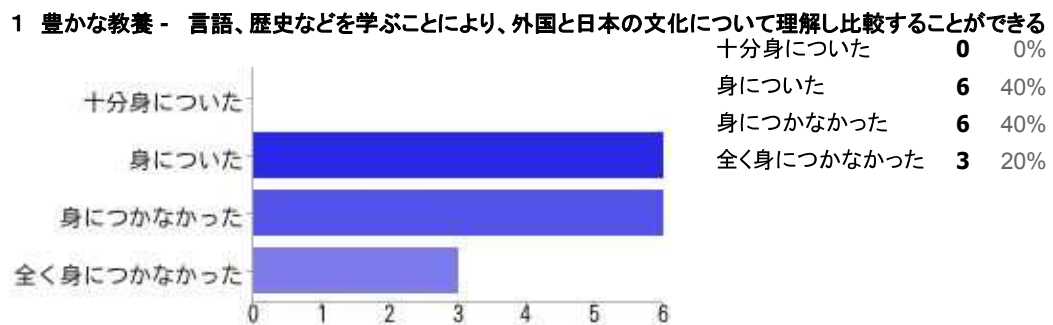


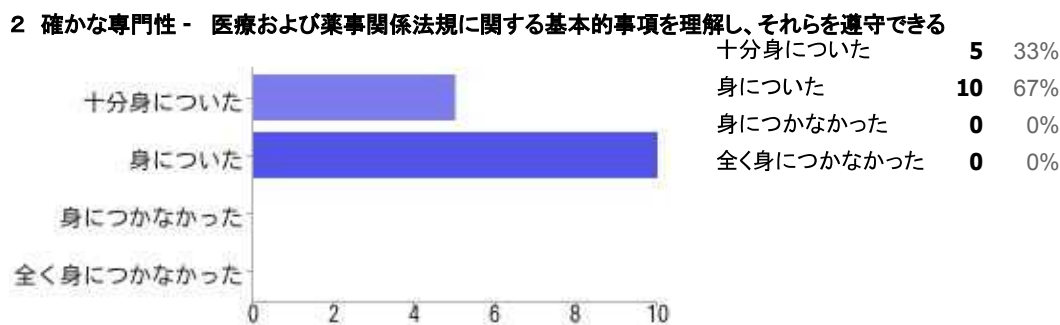
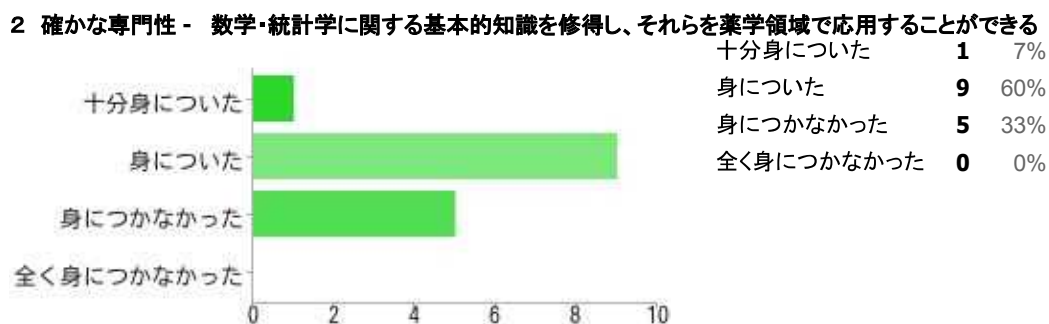
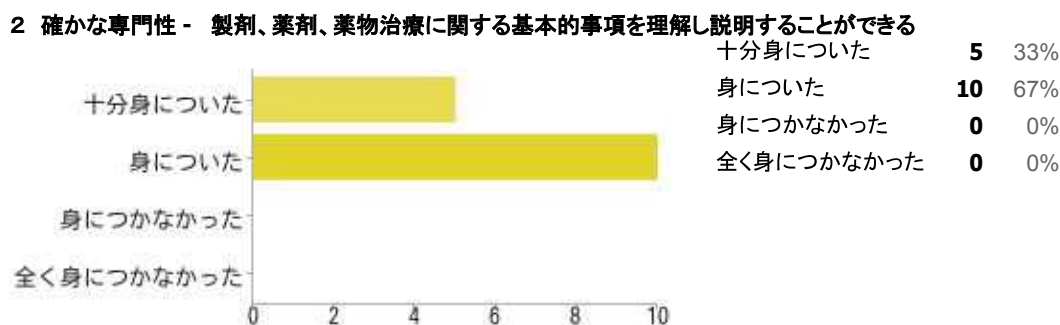
15 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

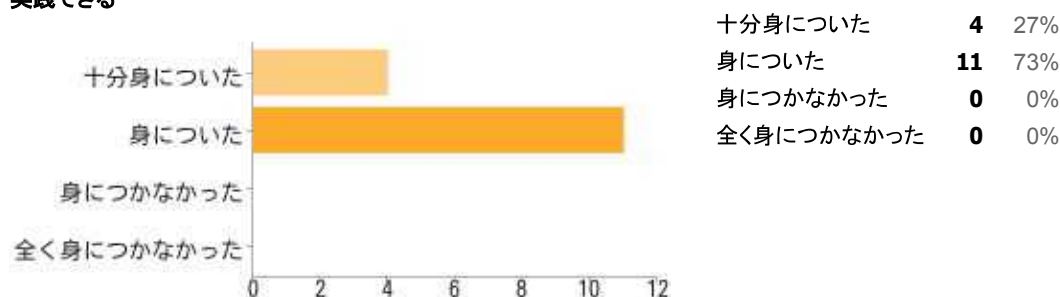
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

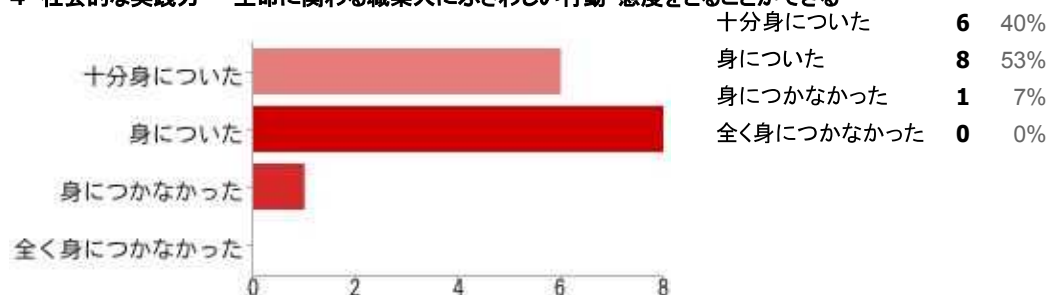




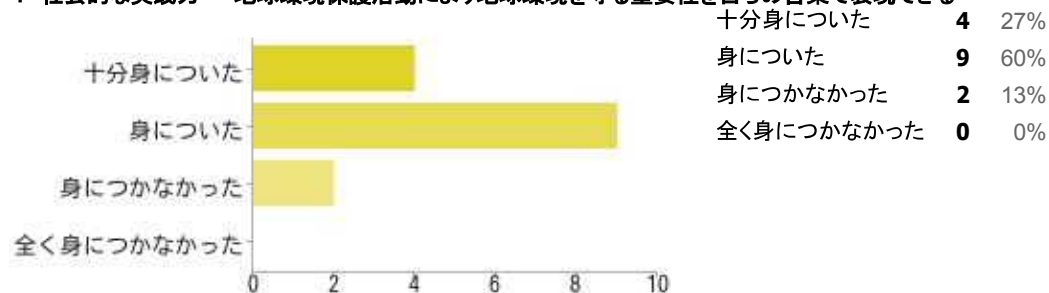
3 創造的な知性 - 研究課題の達成までの研究プロセスを体験し、研究活動に必要な基本的知識を理解し実践できる



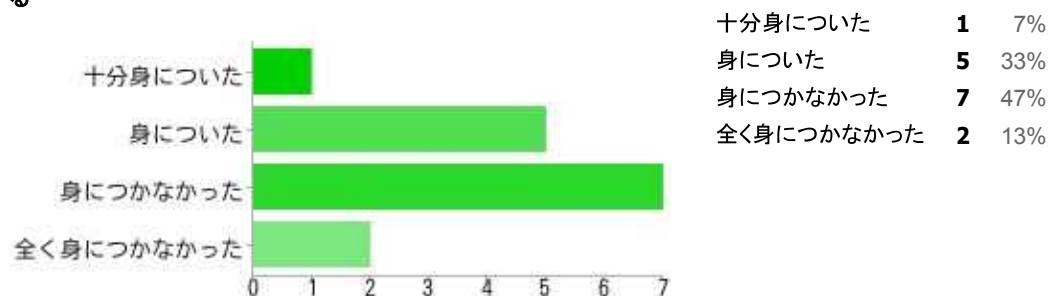
4 社会的な実践力 - 生命に関わる職業人にふさわしい行動・態度をとることができる



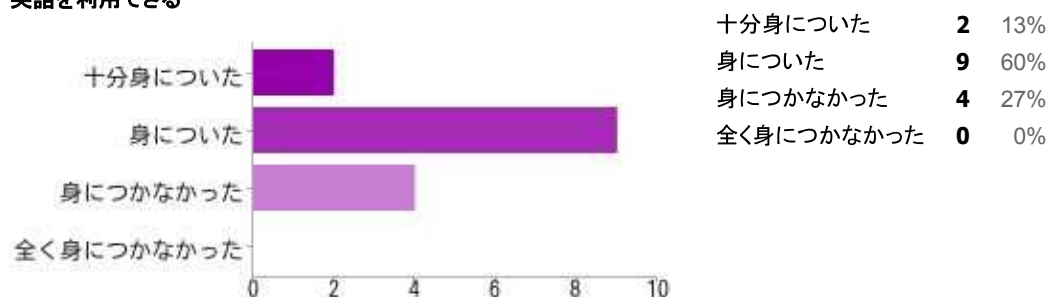
4 社会的な実践力 - 地球環境保護活動により地球環境を守る重要性を自らの言葉で表現できる



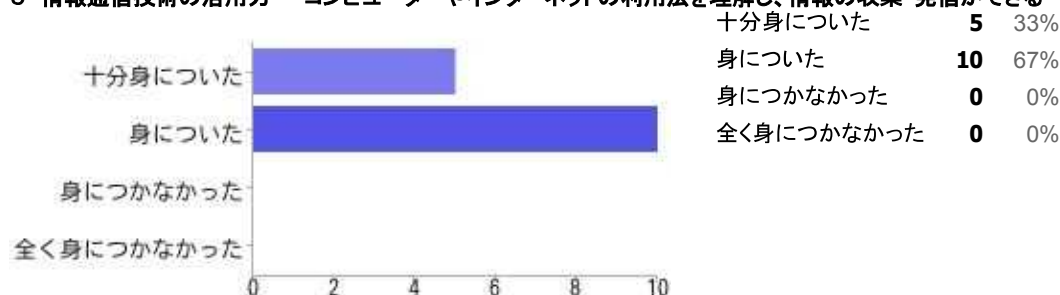
5 グローバルな視野 - 日本の国際社会における位置づけを、政治、経済、地理、などの観点から説明できる



5 グローバルな視野 - 学術誌、雑誌、新聞の読解、および医療現場、学術会議などで必要とされる実用的英語を利用できる



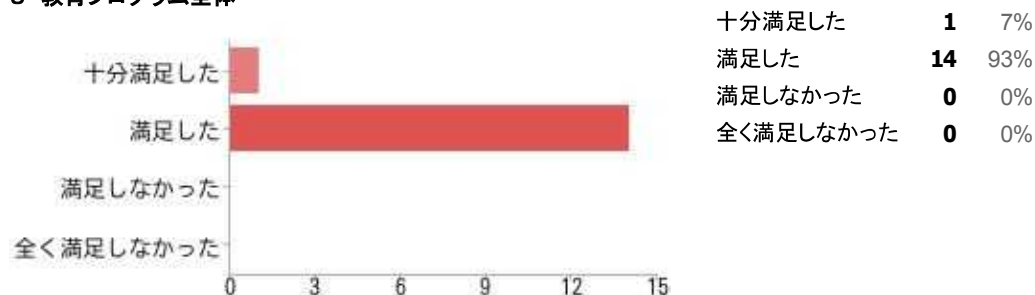
6 情報通信技術の活用力 - コンピューターやインターネットの利用法を理解し、情報の収集・発信ができる



7 汎用的な知力 - プレゼンテーションにより、情報・意志の伝達を行うことができる



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

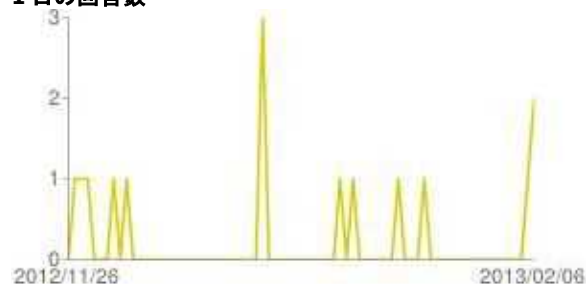
学んできたことが、仕事に生かせるため有効であった。 薬剤師免許が取得できる段階まで進むことができたこと。 就職活動にあまり困らなかったこと高度な専門知識を身につけることができたこと 卒業後必要な知識・技能を身につけることができた。 研究室活動が想像以上に楽しかった点が有効であった。 実務実習

病院薬剤師として就職するので、おおいに影響を与えたと思う。有効であったのは、一部の他大学にみられるように実務実習先が単一ではなく多様であったこと。異なる経験をしてきた友人たちの話を総合して、将来について考えられたことである。 病院、調剤薬局での実務実習において、それぞれの業務を体験したことが進路選択に有効であった。 研究室でscienceに触れ、ずっとこの世界で生きて行きたいと思った。 薬局・病院実習 ポリクリ 薬剤師になるために必要な知識を学ぶことができた。

満足できなかった点

6年生コース＝薬剤師という考えで6年生コースに決定したわけではなく、メーカーを選択肢として考えていた。しかし、薬剤師に進むものだという意識でカリキュラムが組まれていたり、就活時期に授業があるなど、もう少し幅広い選択ができるようにカリキュラムが工夫されているとよい。 他学部との交流があまり取れなかった 他学部部に比べ、カリキュラムが少しハードであった。 ポリクリに不満がありました医学部生と一緒に講義を受けることには意義を感じましたが、(ポリクリの大半を占める)カルテをまとめたプレゼン資料の作製及び発表は意味がないように感じました。①カルテを読み、考える指導よりもプレゼン資料の体裁を整える為の指摘が多すぎる。教員の趣味の領域です。②教員の気分次第で、指摘内容が日ごとに変わる、結果、その教員がキれる。訂正した資料を持って行ったところ「全然訂正できてない、私が求めているのとは違う、やり直し」とさんざん言われたが、何一つアドバイスにも指導にもなっていないコメントだと早く気づいて欲しい。具体的にどう訂正すれば良いですかと聞けば、「そんなのも分からないのか、自分で考えろ」これはただの指導放棄。ポリクリの内容というよりも、教員の人間性の問題ですが・・・③ポリクリの内容を病院実習の先生方に話したところ、医師、薬剤師共に「意味が無い」と一蹴。病院実習の時間を削ってまでやることではないと思いま ...

1日の回答数

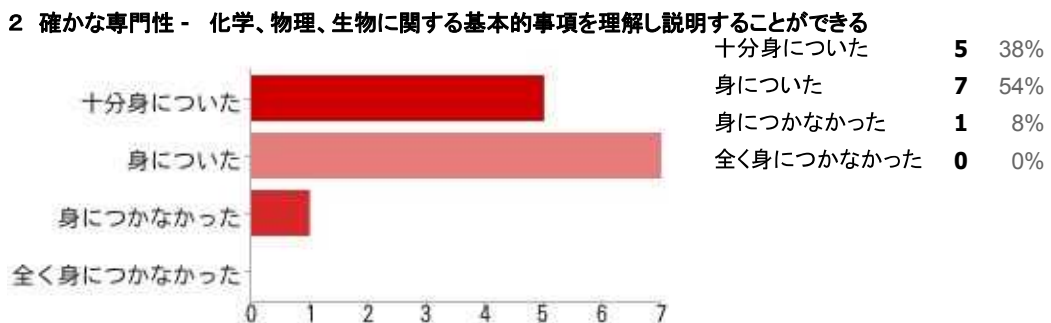
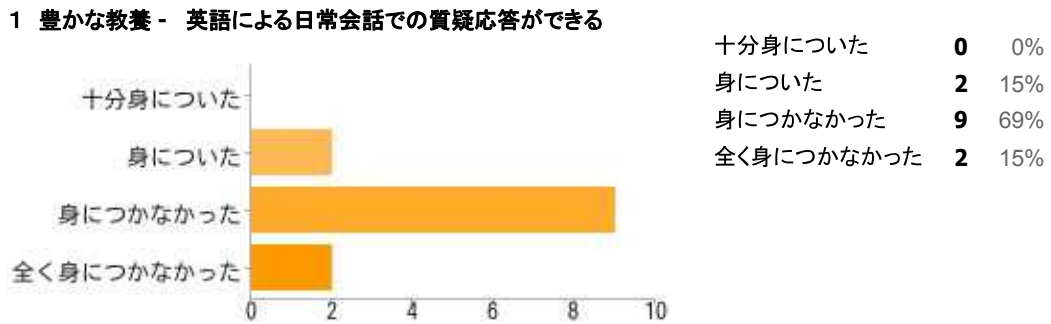
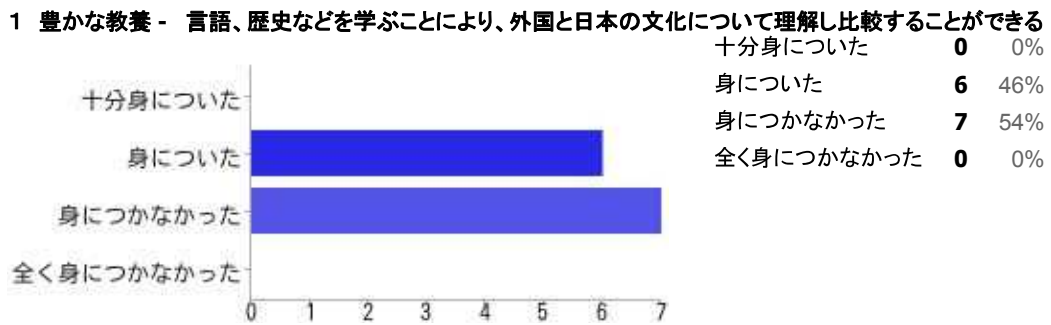


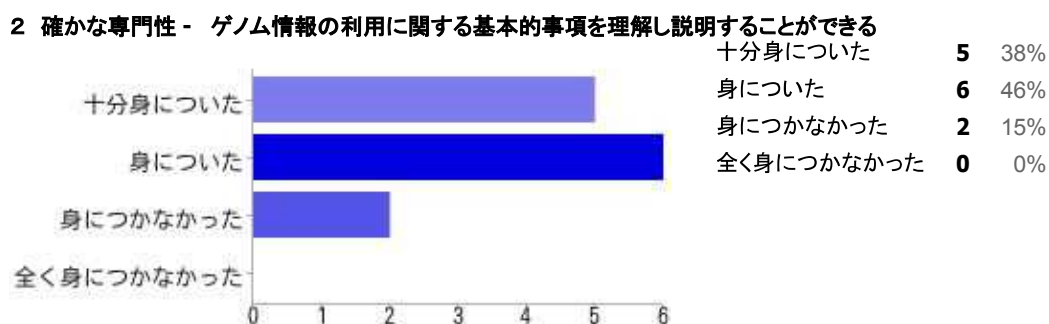
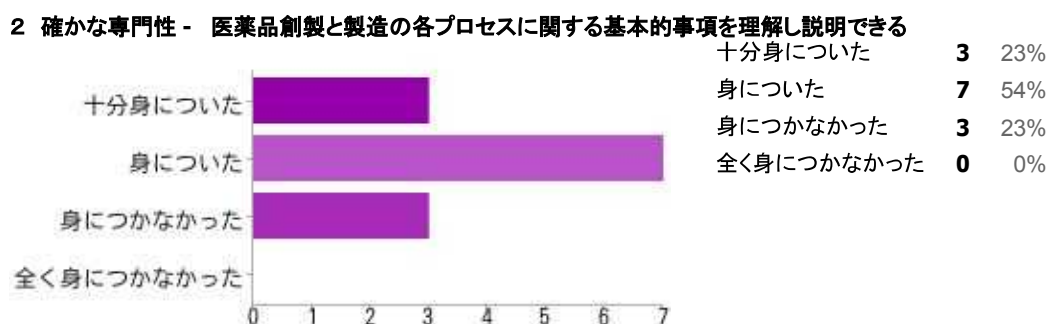
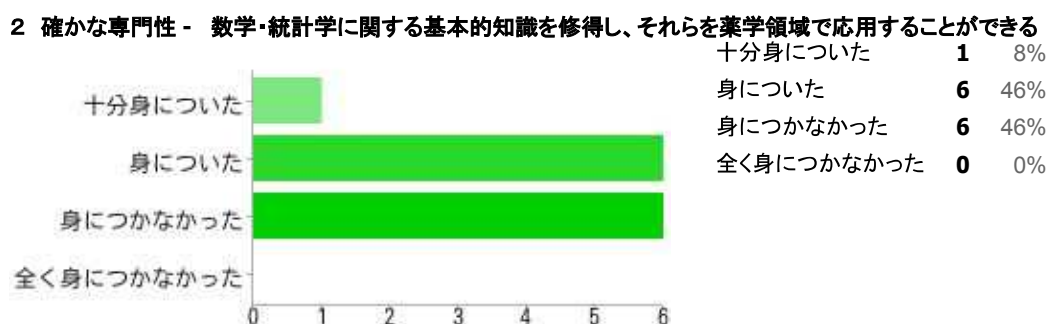
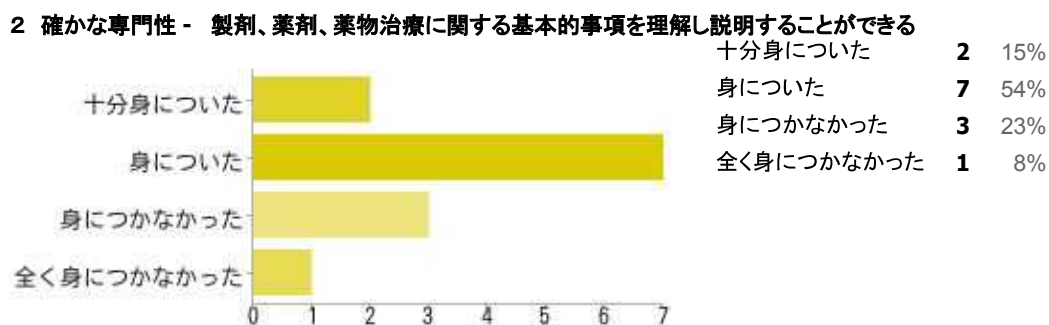
13 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

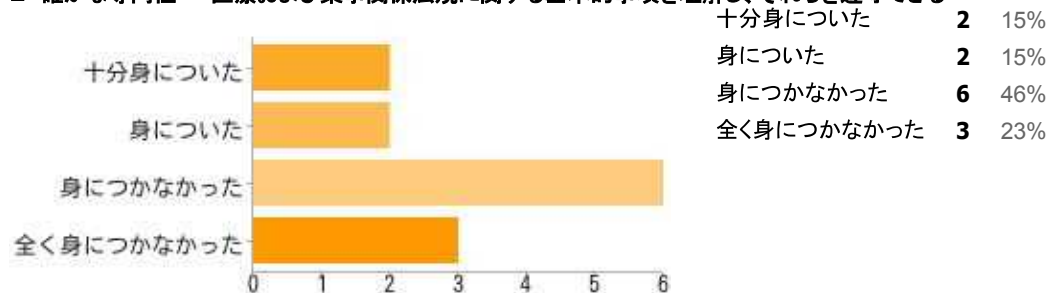
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

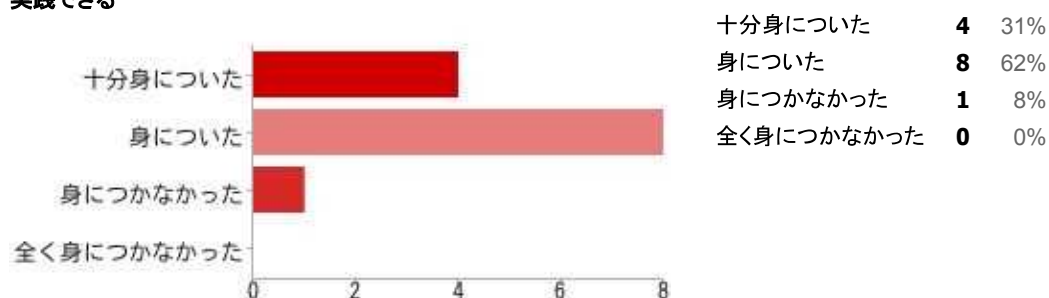




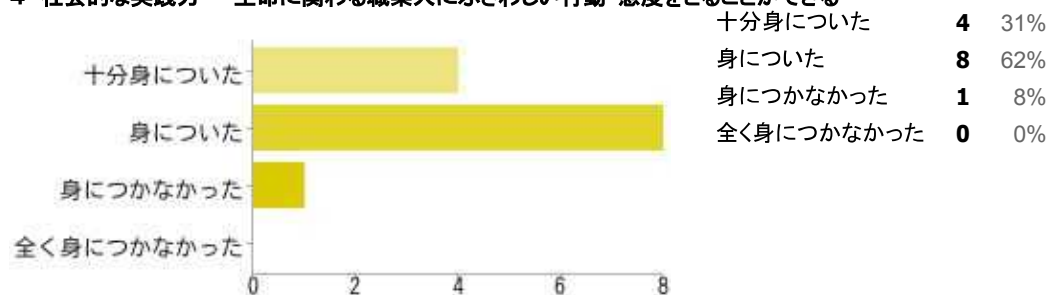
2 確かな専門性 - 医療および薬事関係法規に関する基本的事項を理解し、それらを遵守できる



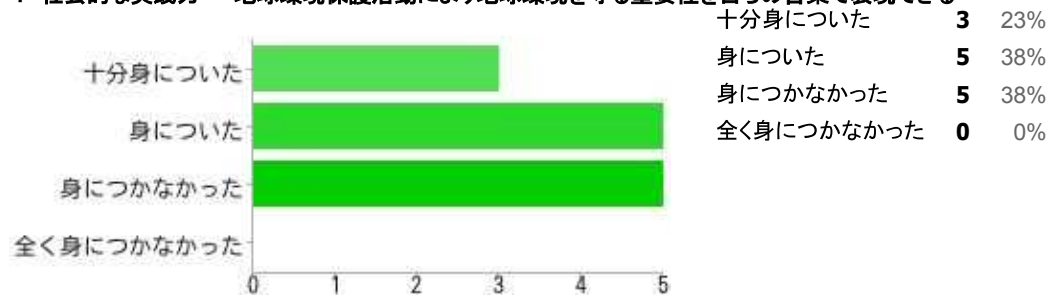
3 創造的な知性 - 研究課題の達成までの研究プロセスを体験し、研究活動に必要な基本的知識を理解し実践できる



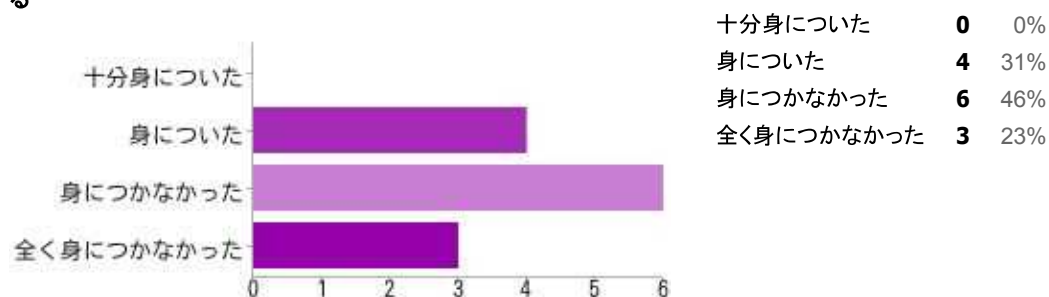
4 社会的な実践力 - 生命に関わる職業人にふさわしい行動・態度をとることができる



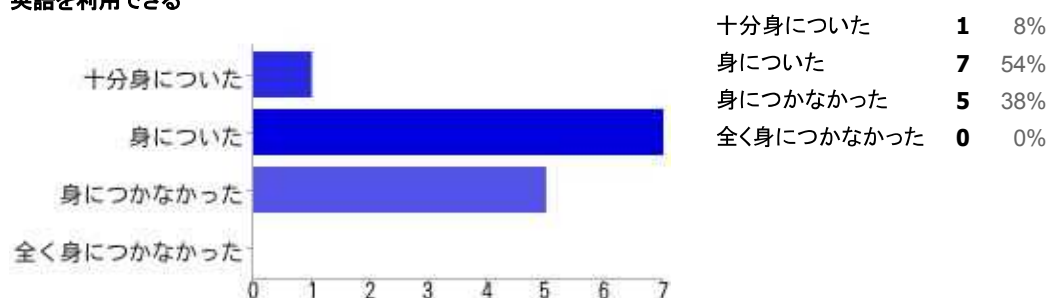
4 社会的な実践力 - 地球環境保護活動により地球環境を守る重要性を自らの言葉で表現できる



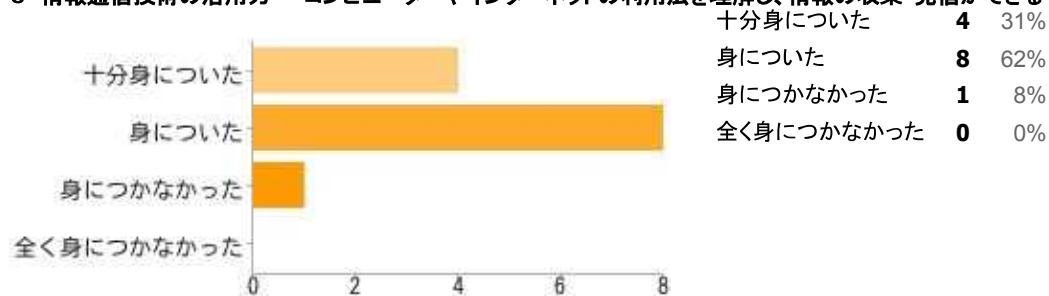
5 グローバルな視野 - 日本の国際社会における位置づけを、政治、経済、地理、などの観点から説明できる



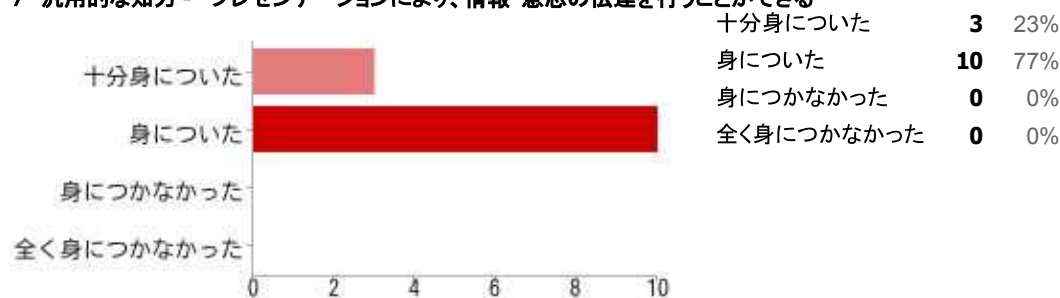
5 グローバルな視野 - 学術誌、雑誌、新聞の読解、および医療現場、学術会議などで必要とされる実用的英語を利用できる



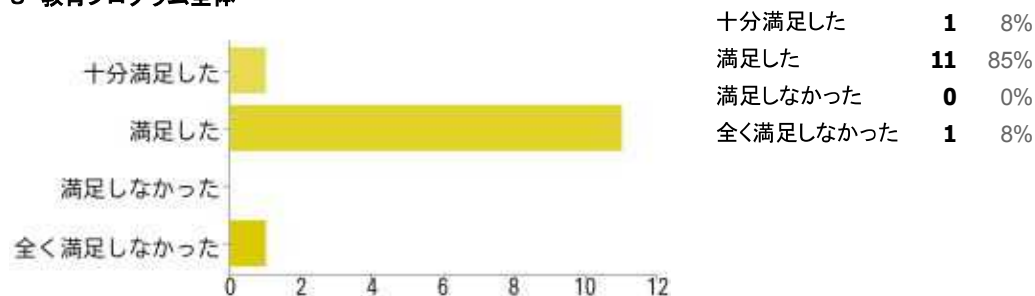
6 情報通信技術の活用力 - コンピューターやインターネットの利用法を理解し、情報の収集・発信ができる



7 汎用的な知力 - プレゼンテーションにより、情報・意志の伝達を行うことができる



8 教育プログラム全体 -



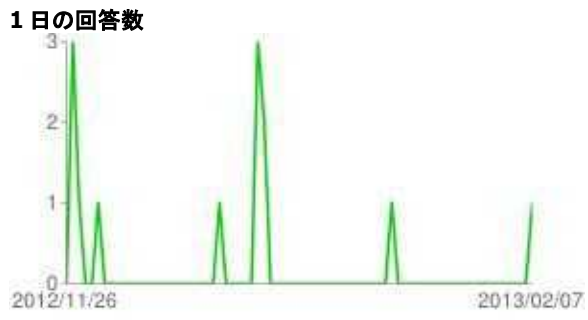
問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

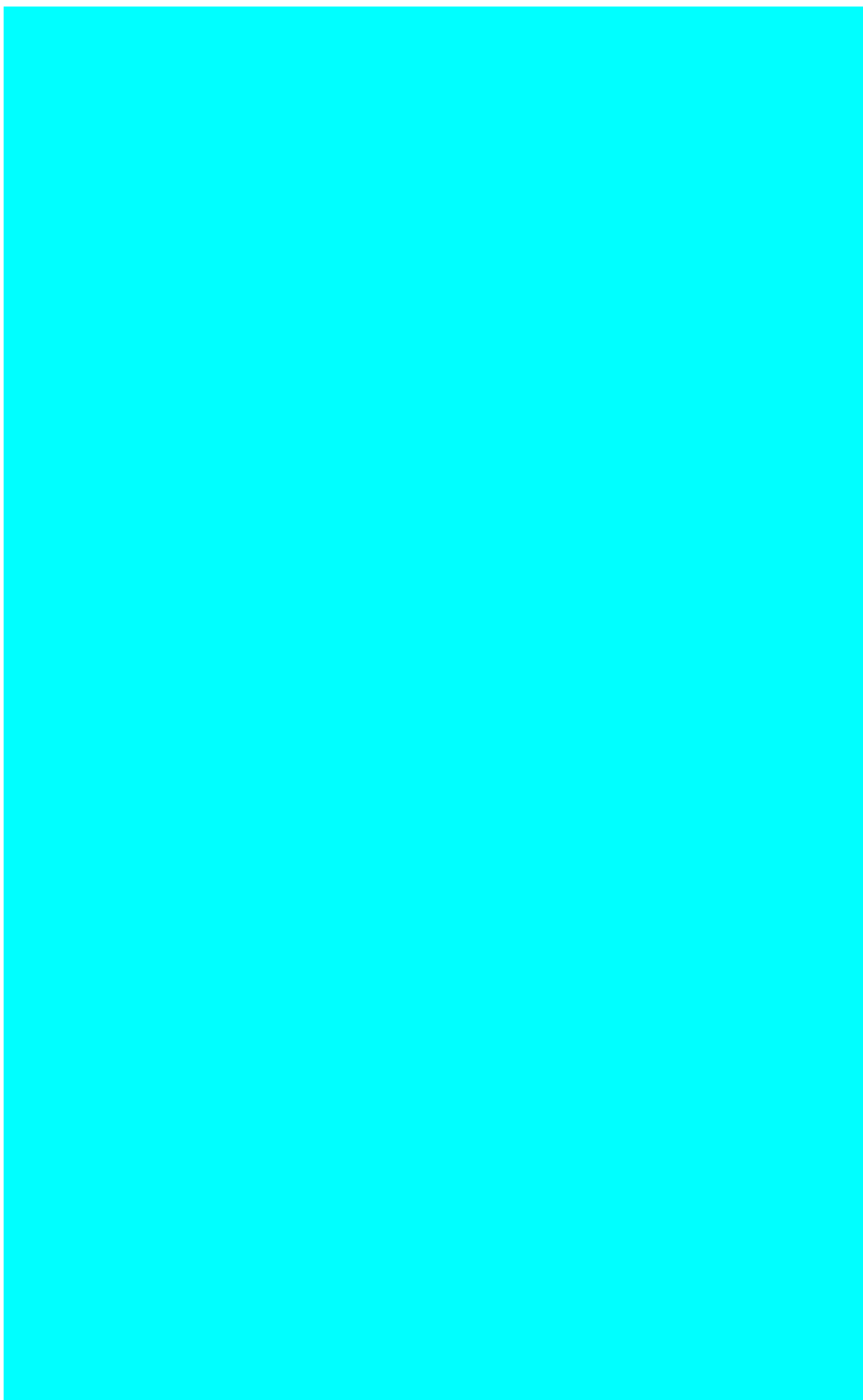
研究室に2年間配属される点はとても大きなメリットだと思った。研究室活動において実験の計画、実行、発表資料の作成、発表、討論、実験へのフィードバックという流れを経験することが出来た点。研究室配属が早く、研究に対し高い意識を早く持てたこと。 ◎先輩、後輩とともに事案を過ごすことで上下関係がうまくとれるようになった。周りのみんなが頑張る環境であった。教授が信頼できる人柄であった。プレゼン能力が上がった。まじめにコツコツやることの大切さを先輩の姿から学んだ。

満足できなかった点

教養は人によってかなり授業の質にムラがある。とくになし 物理基礎があつて生物基礎がないのはなぜですか？ 研究室配属に際してTGPを用いていたため、教養がただの単位稼ぎになっていた。 教養教育にあまり魅力を感じなかった。 薬剤師免許を取れない点 勉強内容は全く同じなのに、実習に行けなかつたり、テストを受けられないということで免許が取れません。これは学習意欲の低下に繋がり、何より、将来の進路を狭めてしまう大きな要因だと思います。 先輩から後輩への指導環境がより充実すると良い。薬学部全体として拘束時間が長い。



**卒業予定者アンケート
(工学部)**

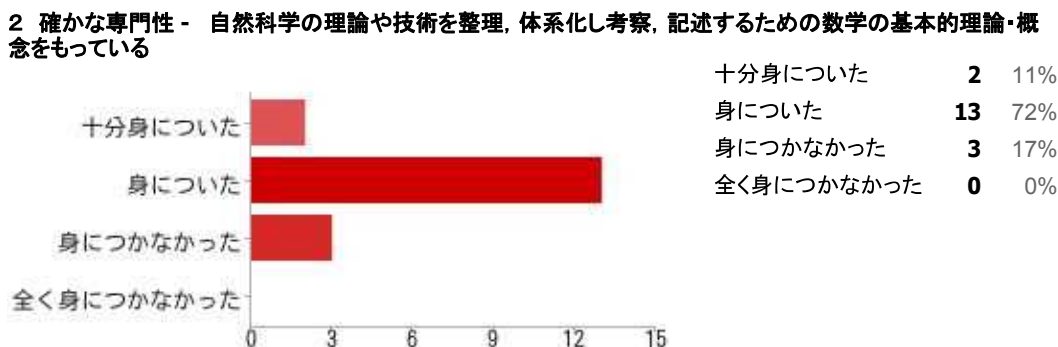
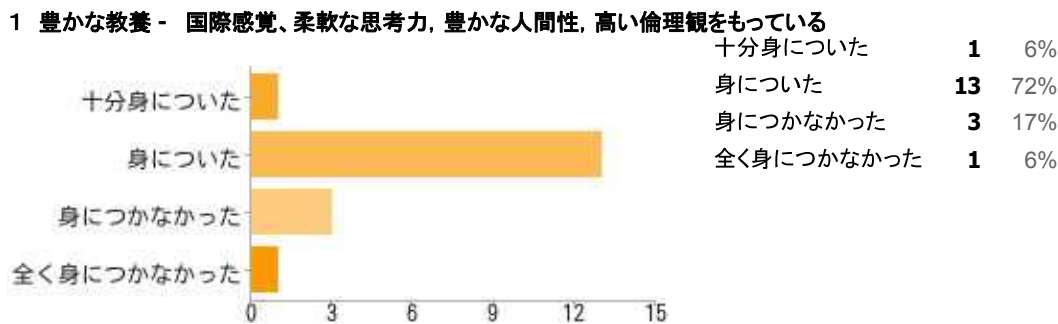
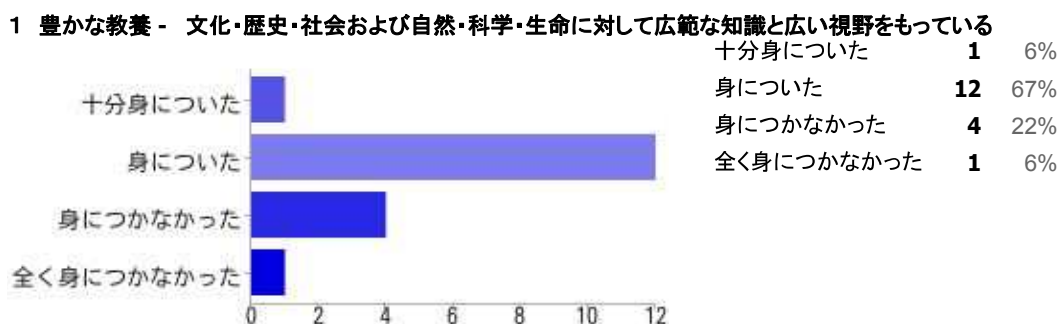


18 回答

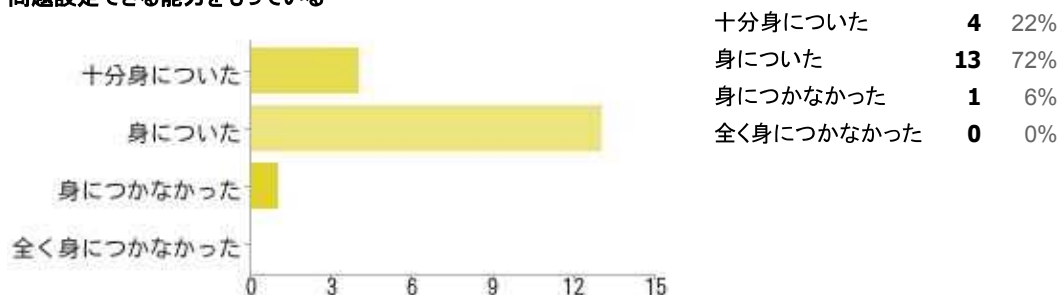
概要 詳細な回答を表示

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

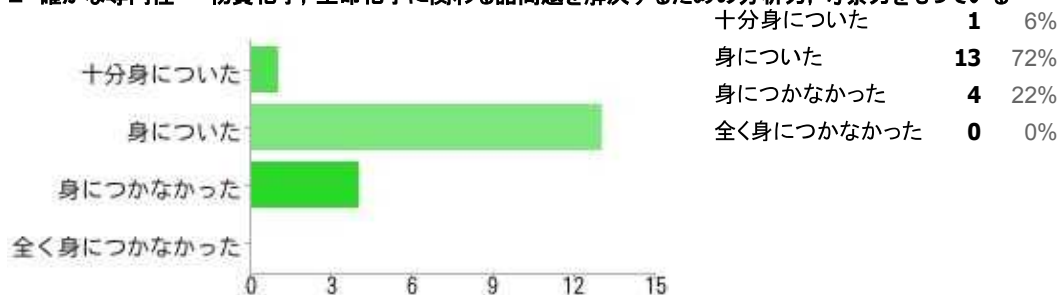
1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。



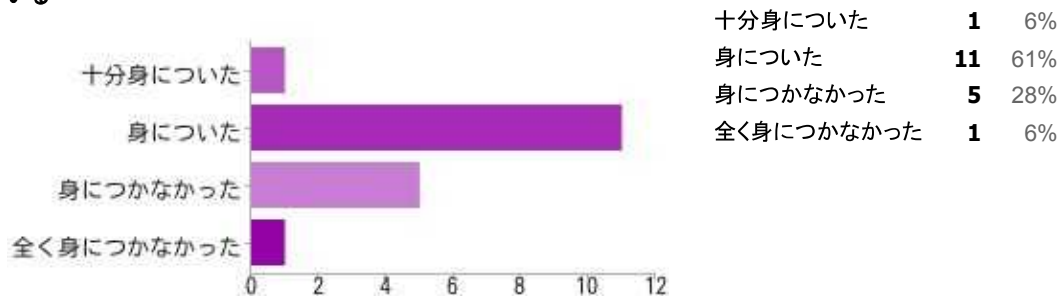
2 確かな専門性 - 基礎化学を体系的に理解し, 物質化学, 生命化学が関わる諸課題に対して, 問題発見, 問題設定できる能力をもっている



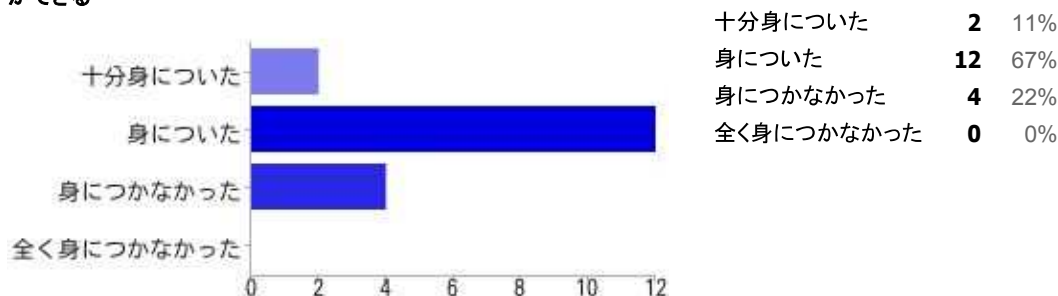
2 確かな専門性 - 物質化学, 生命化学に関わる諸問題を解決するための分析力, 考察力をもっている



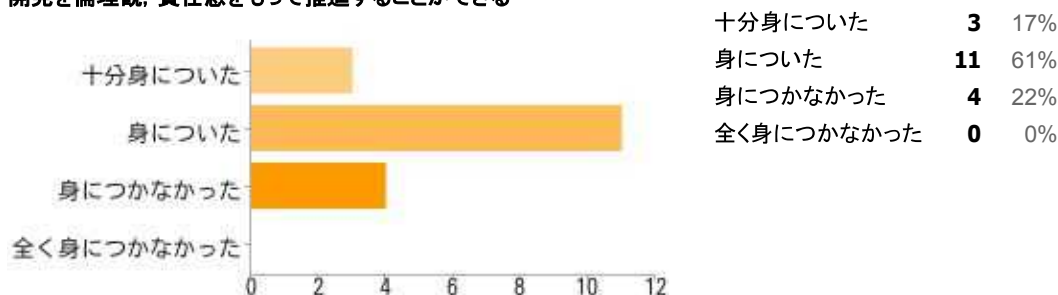
2 確かな専門性 - 物質化学, 生命化学に関わる先端化学技術分野の研究, 開発を推進する能力をもっている



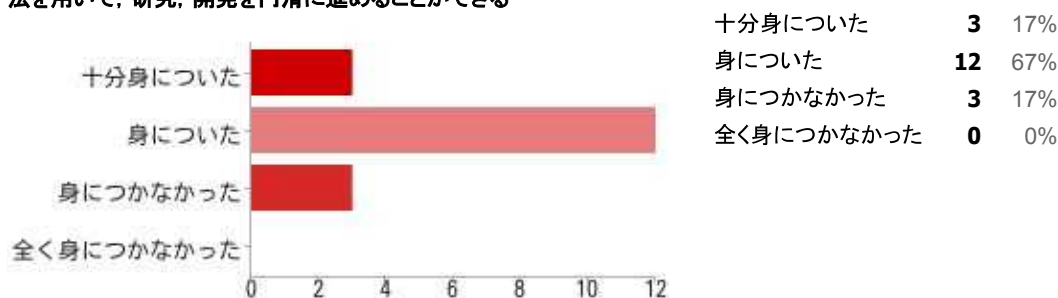
3 創造的な知性 - 科学的な洞察力, 思考力, 感性をもち, 新しい理論, 技術, 材料を創造し, 提案することができる



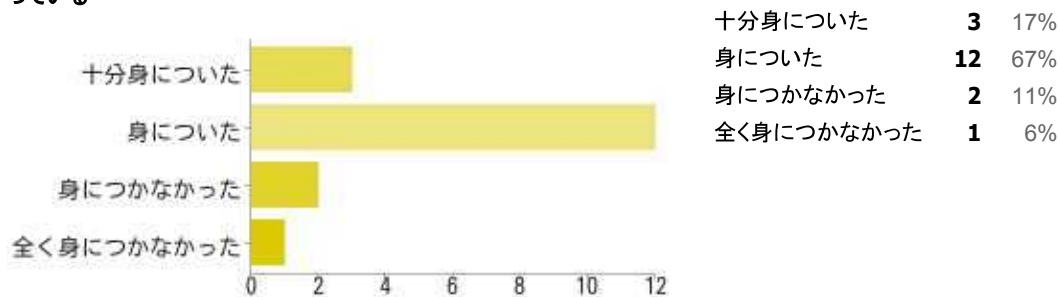
4 社会的な実践力 - 物質化学, 生命化学に関わる社会的課題の解決のため, 先端化学技術分野の研究・開発を倫理観, 責任感をもって推進することができる



4 社会的な実践力 - Plan(計画)? Do(実行)? Check(評価)? Act(改善)のサイクルに基づく, 実践的手法を用いて, 研究, 開発を円滑に進めることができる



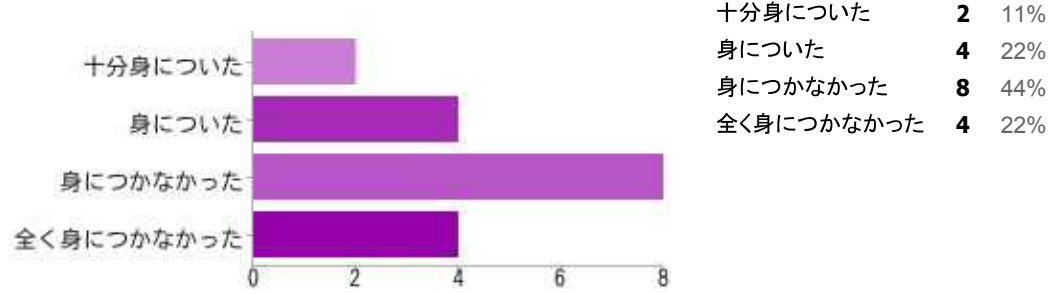
5 グローバルな視野 - 環境問題, エネルギー問題を含めたグローバルな問題に対する広い知識と視野を持っている



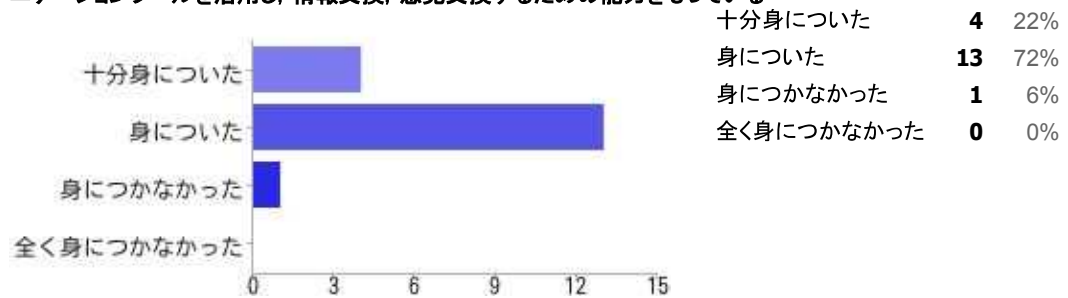
5 グローバルな視野 - 物質化学, 生命化学に関わる最先端技術の英語(外国語)論文を正確に読み取る力, それをベースに正確に意味をつたえるための文章を書く力をもっている



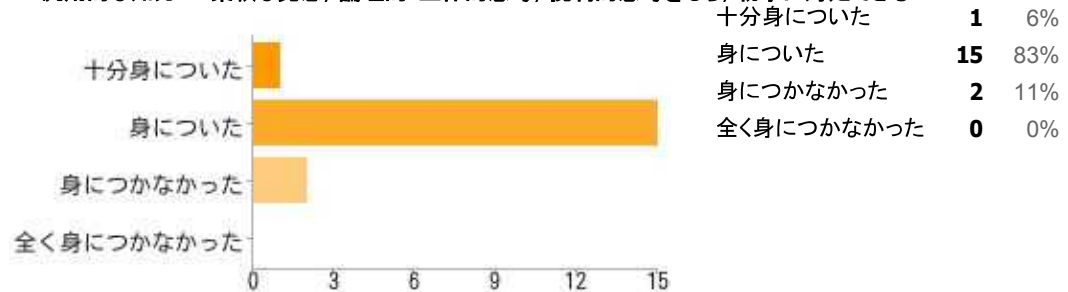
5 グローバルな視野 - 英語(外国語)によるコミュニケーションスキルをもっている



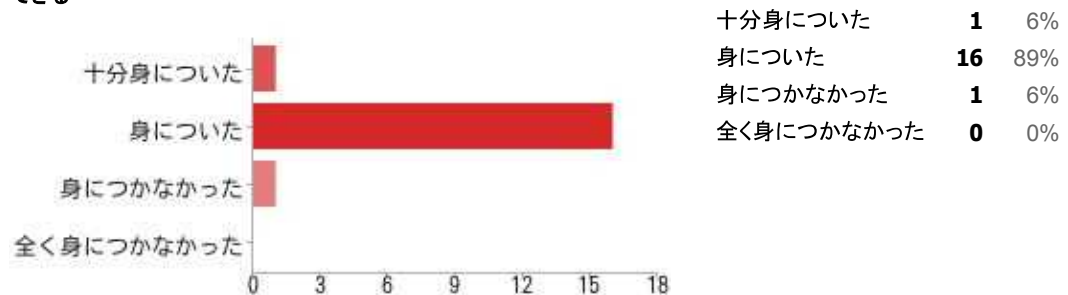
6 情報通信技術の活用力 - 情報端末, 情報ツールを駆使し, 情報の収集, 整理, 分析するとともに, コミュニケーションツールを活用し, 情報交換, 意見交換するための能力をもっている



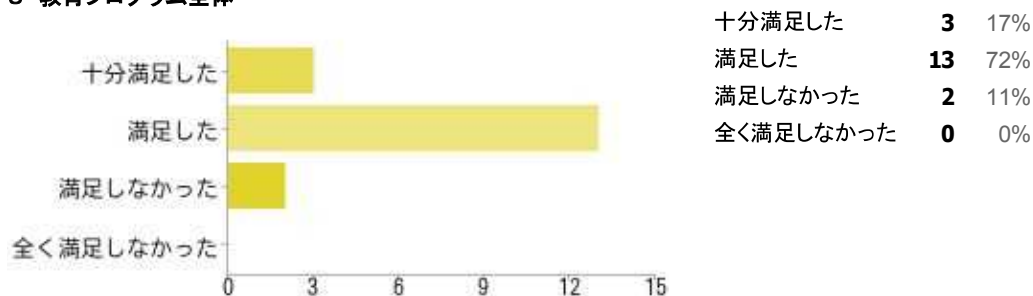
7 汎用的な知力 - 柔軟な発想, 論理的・立体的思考, 批判的思考をもち, 物事に対処できる



7 汎用的な知力 - 情報の効率的収集, 効果的整理とともに, 情報の伝達を適切な方法で明瞭に行うことができる



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

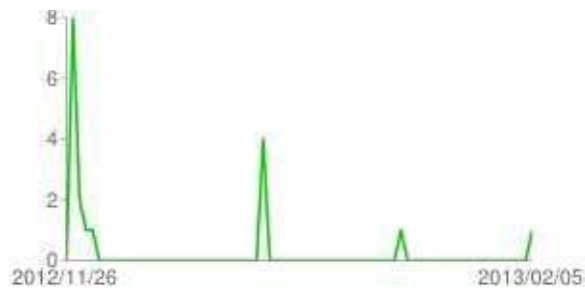
有効であった点

特になし。 物事を正確に迅速に進める点、問題解決に対して柔軟な考えを持つ点。 4年次の卒業研究 生化学や無機化学など、さまざまな分野の実験を行う機会があった点 物質生命化学科の教育プログラムは、来年私が大学院で行う免疫学の研究を化学の視点からアプローチでき、これは異分野融合の研究につながることができそうという点で、役に立った。 大学院に進学し研究を進めていくための、基本的な化学に対する知識や専門的な技術を養うことができました。 化学に関する専門的授業が多く化学の専門性が身に付いた。 専門の基礎については十分教えられたこと 大学院進学にあたり、特に四年生からの研究室では、研究の基礎を身に付けられたと思う。

満足できなかった点

特になし。 学科の専門分野とは関係のない進路に進むため、大学で取得した技術や知識が生かせない点。 卒業研究が4年次のみであること いまいち英語の授業で英語の論文を読むスキルや英語を話すスキルが身につかなかった点 実験が詰め込みで行われるせいで、同時期に行われるその他の授業内容を理解するのがおろそかになった点 実践的な英語教育が少なかったと感じた。 生物学に興味をもった学生をサポートしてほしいと感じた。生物に関連した科目がすくなかったのも、もっと幅を利かせて増やしてほしいと感じた。 特にありません。 生命科学、分子生物学などの生物的授業が少ない点。独学で勉強しなくてはいけなかった。 自分のことではないのだが、この学科は学部卒で就職する人への配慮が足りないと感じる。卒論提出が遅いために、卒業ぎりぎりまでの研究を余儀無くされ、就職に必要な準備を整えるのが難しい学科。という印象を受けた。 就活に対する配慮なし！ 大学院進学を推奨するカリキュラムなのに、定員の数が少ない。矛盾

1 日の回答数



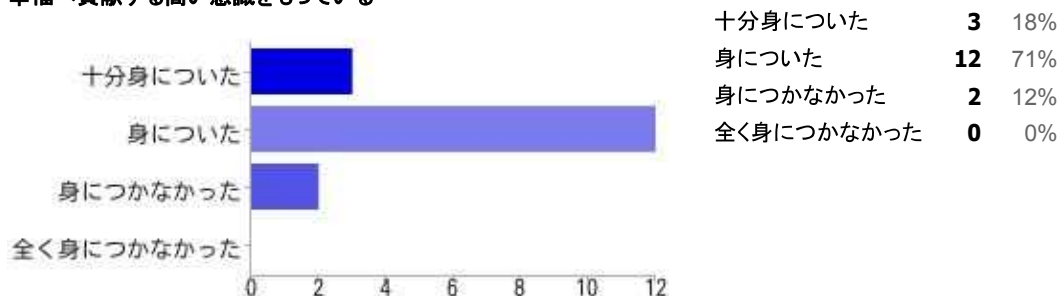
17 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

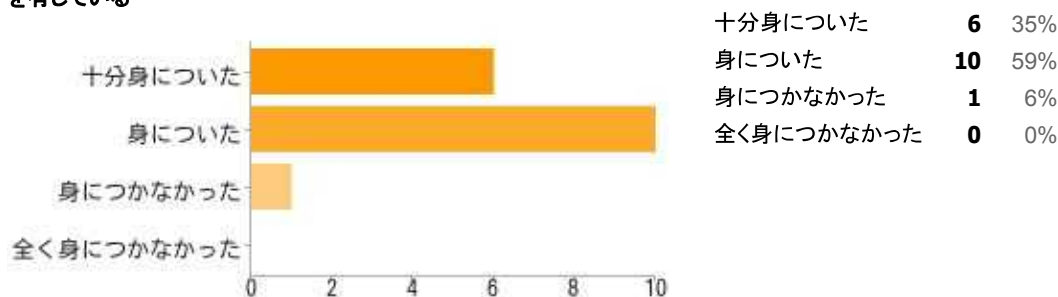
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

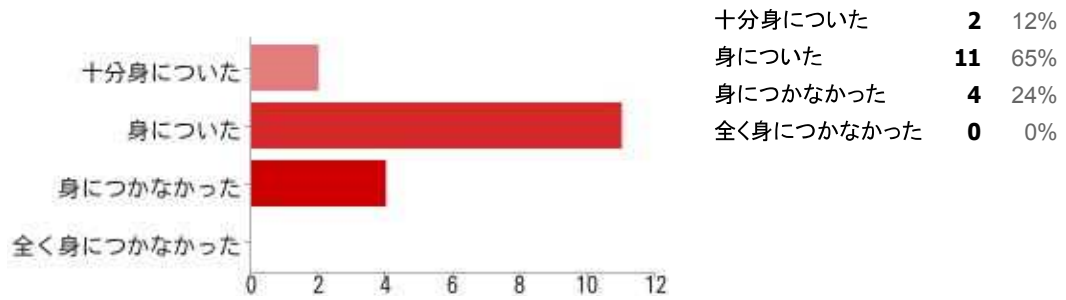
1 豊かな教養 - 幅広い教養を身につけたうえで、地球環境の保全や人間社会の発展および人類の福祉・幸福へ貢献する高い意識をもっている



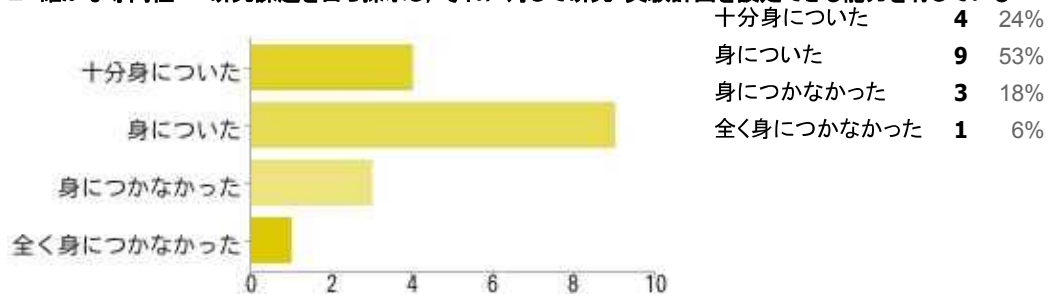
2 確かな専門性 - 材料の構造・性質、材料プロセッシング、材料の機能および設計・利用に関する基礎知識を有している



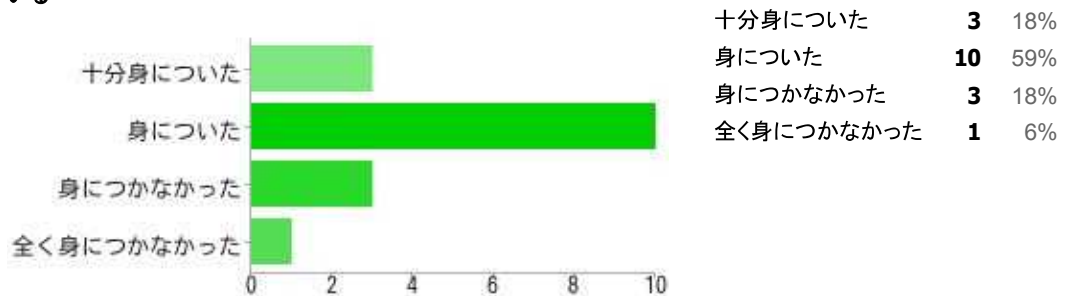
2 確かな専門性 - 数学や物理等の自然科学情報科学に関する基礎知識を有している



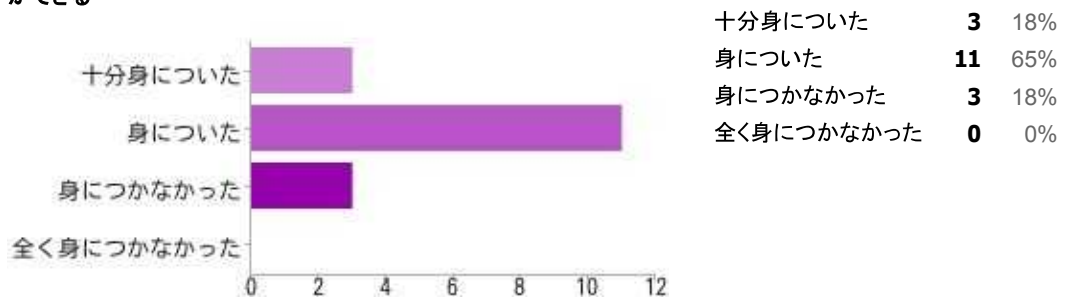
2 確かな専門性 - 研究課題を自ら探求し、それに対して研究・実験計画を設定できる能力を有している



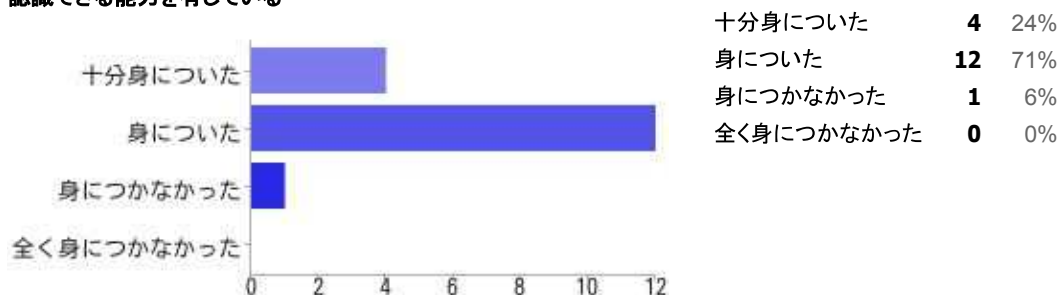
2 確かな専門性 - 研究結果を文章で記述し、さらに口頭発表や討論できるコミュニケーション能力を有している



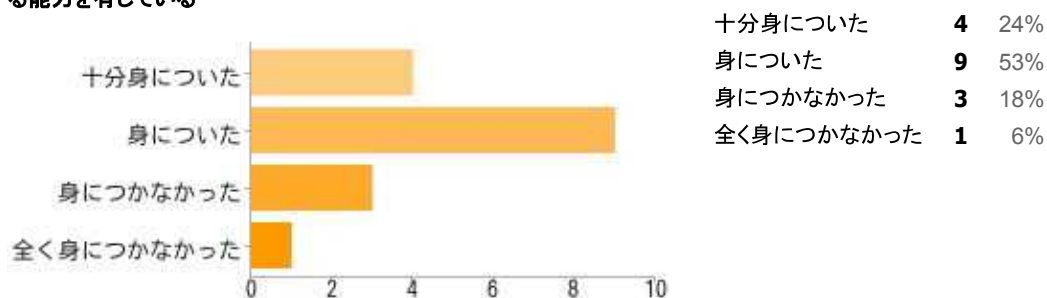
3 創造的な知性 - 科学的な洞察力、思考力、感性をもち、新しい理論、技術、材料を創造し、提案することができる



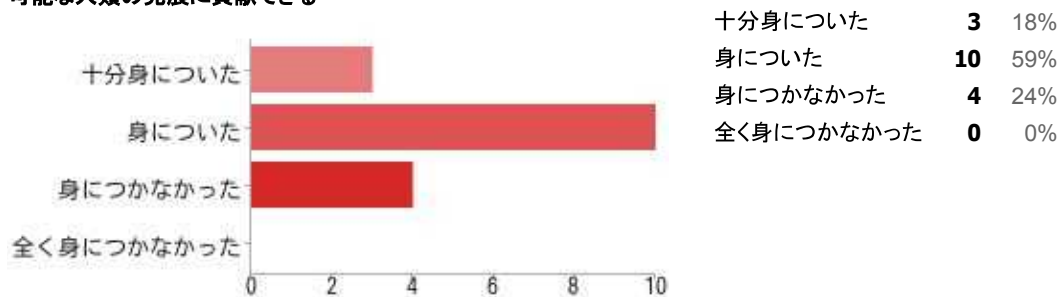
4 社会的な実践力 - 技術開発と人間社会、自然環境との関係を理解し、技術が持つ責任(技術者倫理)を認識できる能力を有している



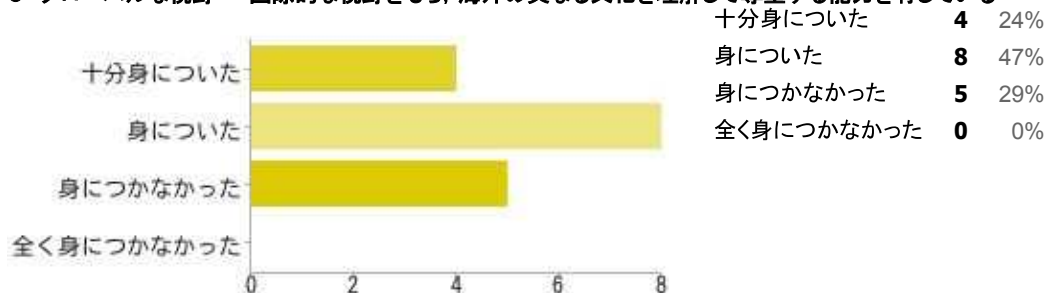
4 社会的な実践力 - 研究グループの中で自分の役割を認識したうえで、研究を遂行するために協力できる能力を有している



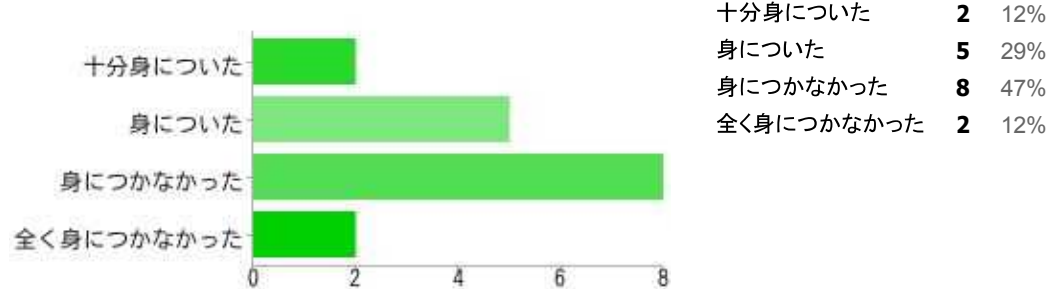
5 グローバルな視野 - 幅広い教養を身につけたうえで、最先端の材料開発やプロセッシングを提案し、持続可能な人類の発展に貢献できる



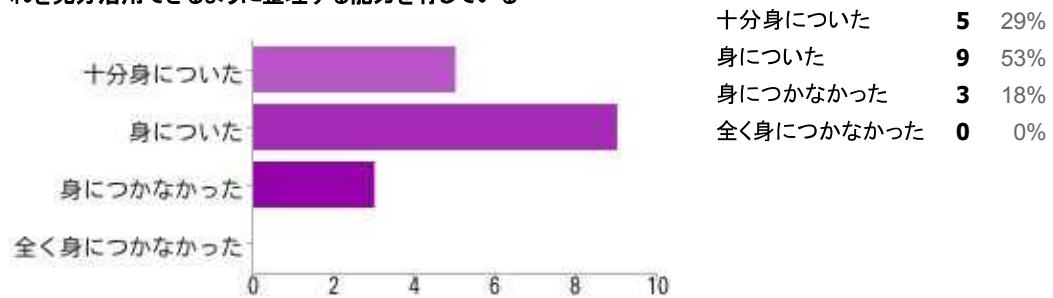
5 グローバルな視野 - 国際的な視野をもち、海外の異なる文化を理解して尊重する能力を有している



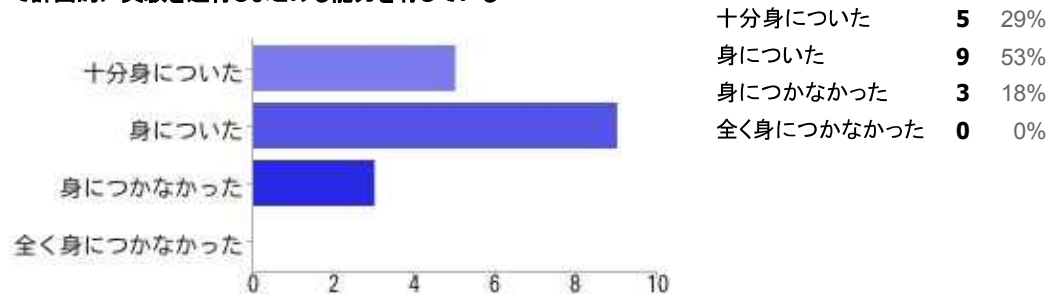
5 グローバルな視野 - 英語(外国語)によるコミュニケーションスキルをもっている



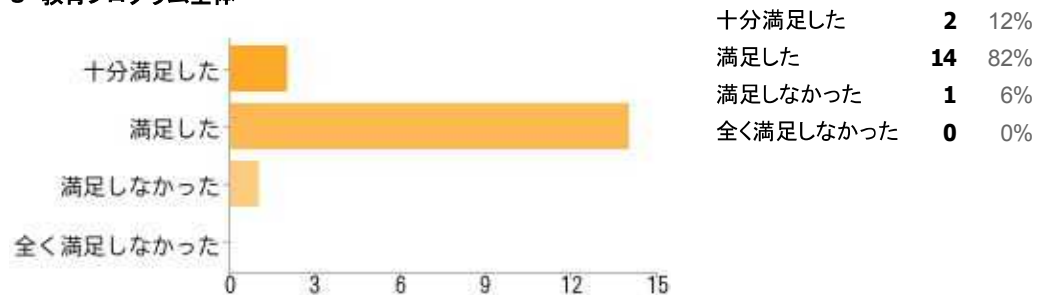
6 情報通信技術の活用力 - 設定された課題を具体的に解決するうえで迅速かつ高効率な情報収集とそれを充分活用できるように整理する能力を有している



7 汎用的な知力 - 研究・実験計画を構築するうえで必須となる基礎的な実験技術とかぎられた制約の中で計画的に実験を遂行しまとめる能力を有している



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

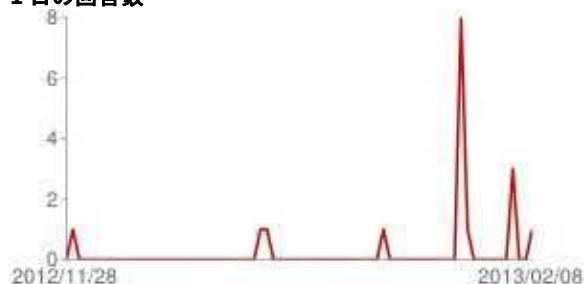
有効であった点

卒業後の進路が鉄鋼を扱う会社なので、金属学・力学は非常に役に立った。専門知識を深く学べたので、今後社会に専門分野のスペシャリストとしてやっていくことに対する自信が身についた。丁寧に講義を行う先生はその知識だけでなく、その分野の現状も詳しく説明するため、4年になったときに研究に対する興味とやりがいを感じやすい点。学生実験が各学期で開講されて、研究に対して興味、関心を持つことができた。実験が多かった。様々な角度から物事を考えられるようになったこと。実習が充実しており、専門知識が身につくようになった。

満足できなかった点

とくになし。英語が少ない。先生方の講義での分かりやすさの有無(講義が雑、説明を分かりやすくしようとしても言い回しがひどく理解ができない、etc)でその分野に関する興味・やりがいの度合いに影響されやすく、ひどかった講義に対して全く興味を持たなかった点。特に無い。就活が始まる時期に実力試験を行っているため、就職活動が遅れてしまった。

1日の回答数



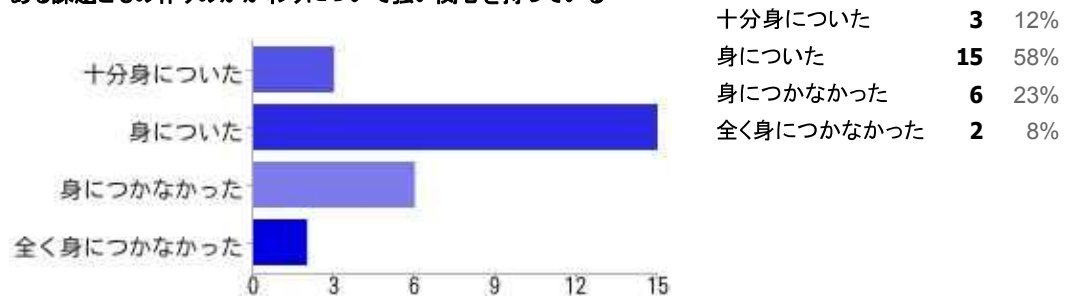
26 回答

概要 詳細な回答を表示

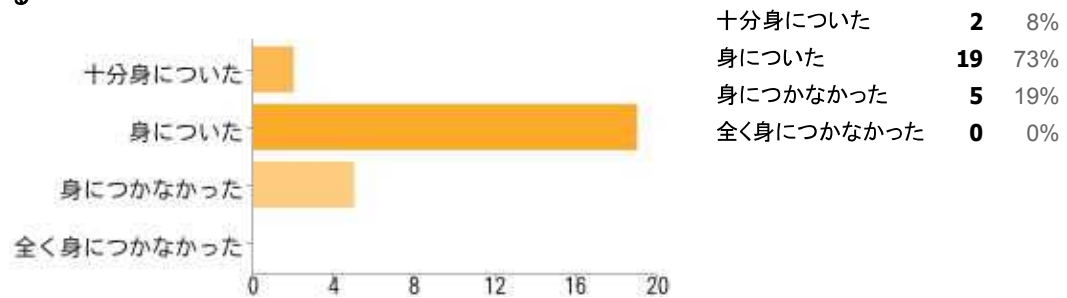
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

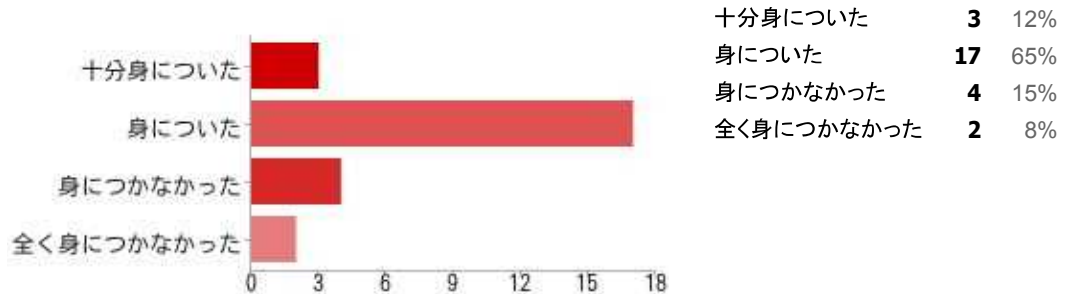
1 豊かな教養 - 幅広い教養を身に付け、人間の幸福、人間と環境の融和に対する問題意識を持ち、そこにある課題ともの作りのかわりについて強い関心を持っている



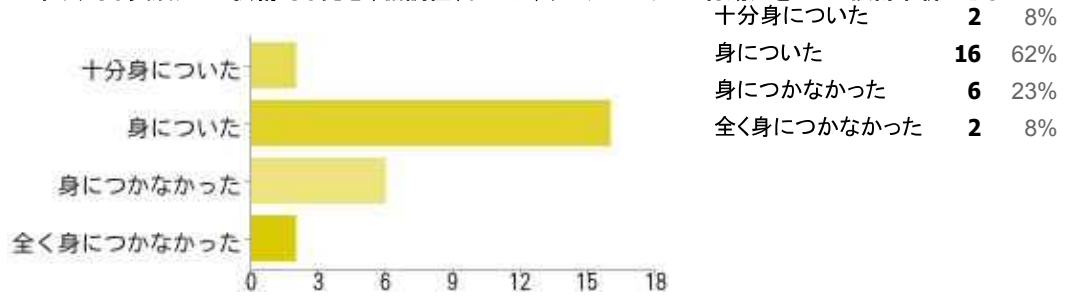
2 確かな専門性 - 機械工学の専門知識を有し、機械システムの開発や機械技術の応用・活用が実践できる



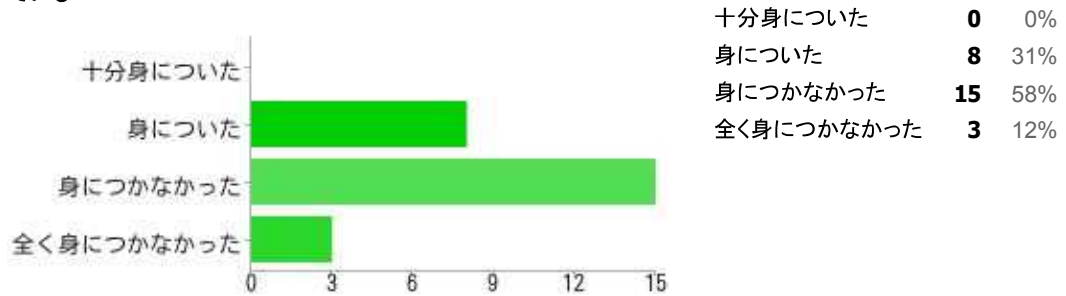
3 創造的な知性 - 自ら課題を発見し、計画を立てて学習し、問題解決を目指すことが出来る



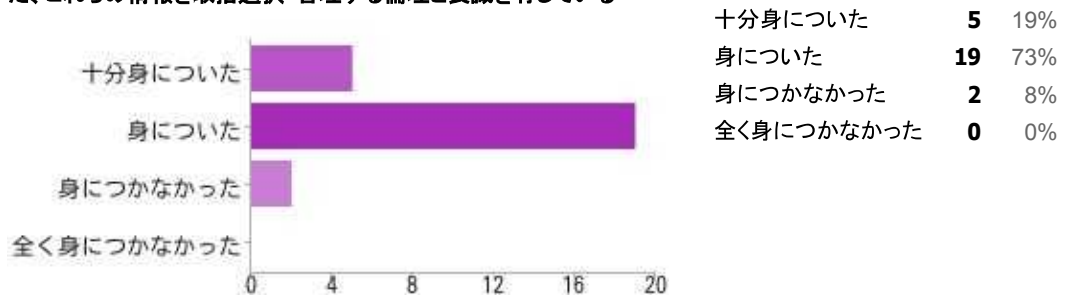
4 社会的な実践力 - 独創的な発想、協調性、および、リーダーシップと行動力をもって技術革新できる



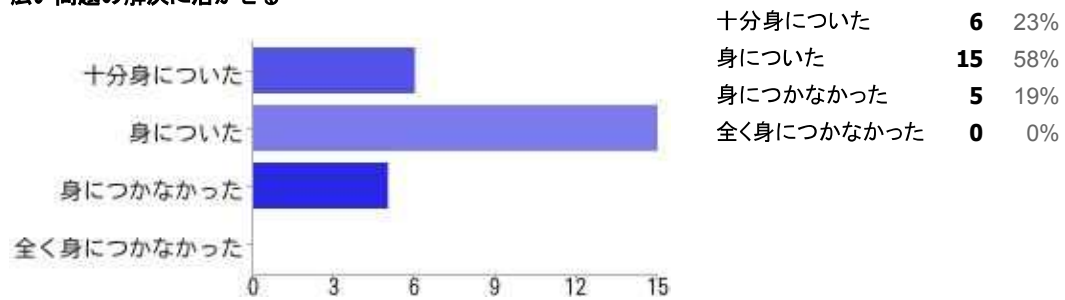
5 グローバルな視野 - 国際的な視野と外国語を用いた優れた表現力やコミュニケーション能力を身に付けている



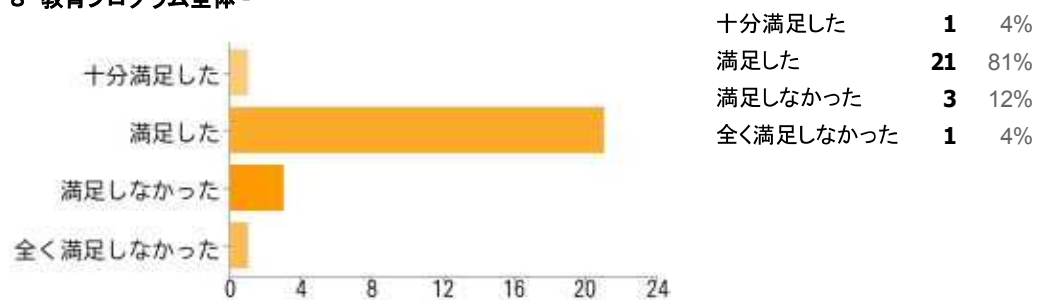
6 情報通信技術の活用力 - 社会生活に必要な情報通信技術を活用する知識、技能を身につけている。また、これらの情報を取捨選択・管理する倫理と良識を有している



7 汎用的な知力 - 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において特に優れた力を有している。これらの知識および機械工学の専門知識を幅広い問題の解決に活かせる



8 教育プログラム全体 -



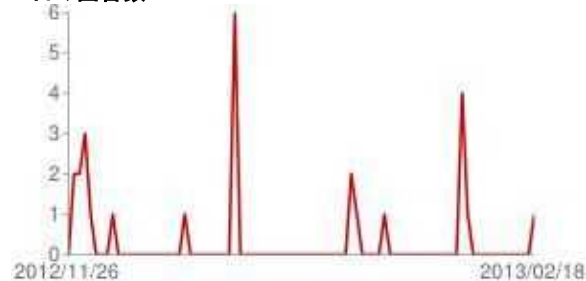
問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

特になし 機械工学に今まで関わったことのない私のような初心者にも無理なく学べるプログラムだった点。 専門知識が身についた 他の学科に比べ厳しい教育プログラムが組まれており、そのなかで嫌でも知識や能力が身に付いたので、私の性格上有効であった。 実習や卒業研究を通して専門性が身についた。 実際に工作機械を扱うことができた。 機械系の研究開発職に就くが、基礎となる部分はある程度学べたと思う。 専門知識、協調性を身につけられたこと 大学院に進学するのでその点でこの学科の教育プログラムは非常に有効でした。 まとめる力 他学科と比べて厳しくはあったが、それだけ内容が濃いものだったと思います。 学科の専門性が職業選択に有効であったと言える 企業説明会やインターンシップ、講演会や研究室の見学など、卒業後の進路選択を考えるのに役立つイベントが数多くあるという点 機械工学の分野をいろいろ勉強することが出来ました。 機械について重要な分野を基礎から幅広く学べ、新しい発見があったり自分の嗜好や適性がわかった。視野が広がり進路選択に有効であった。 幅広い分野の科目について学ぶことができ、その中でも重要な科目は必修科目としてしっかりと学ぶことができた点。 実習系の科目、特に「プロジェクト実習第一、第二」はスケジュールや工程を考え、グループ内で協力して一つの目標を達成するという大変有意義な経験ができたと思っています。

満足できなかった点

特になし 自分の考えを公の場でアウトプットする機会があまり多くなかった点 専門以外のこと 研究室に所属するのが4年次からであり、学部卒で就職するには研究に対しての知識や考えが乏しく視野を持ちづらかったため大学院への進学が第一選択肢となってしまった。 専門の時間がもっとあった方がいい。ジャビ-の関係なので仕方ないのだが、主題とかはもう少し減らしていいと思う。 自分はあまり必要ではないと思うが、英語が必要な進路選択をする場合は、大学の教育プログラムだけではあまり見につかない。 特になし 特になし。 読む力 プログラムというか、先生が授業内容を生徒に教えようという態度が感じられない授業があった。学ぶ意欲を欠かせるような教育は有効ではないといえる。 他のイベントに比べて研究室を見学する機会が少なく、どのような研究をしているかや、その研究室の教授がどのような論文を発表したかなどが分かりづらいという点 大学という場の性質上、仕方のないことかもしれませんが、ひたすら数学や機械工学といった座学の授業が多かったように感じます。もっと機械やロボットにじかに触れて、今やっていることが社会、あるいは現場でどのように役立っているかを、感覚的につかめるような機会がもっとあればよかったな、と思いました。 とくにありません ・大学院の一般入学試験についてです。私は一般の試験は受けておりませんが、今年度から受験科目数が増えたこ ...

1日の回答数

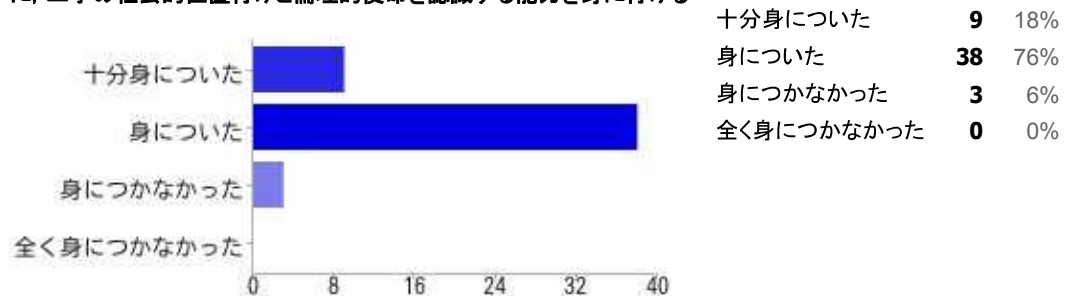
50 回答

概要 詳細な回答を表示

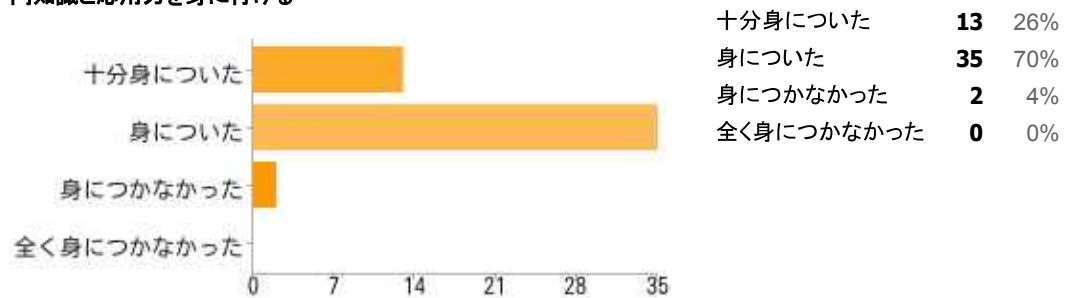
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

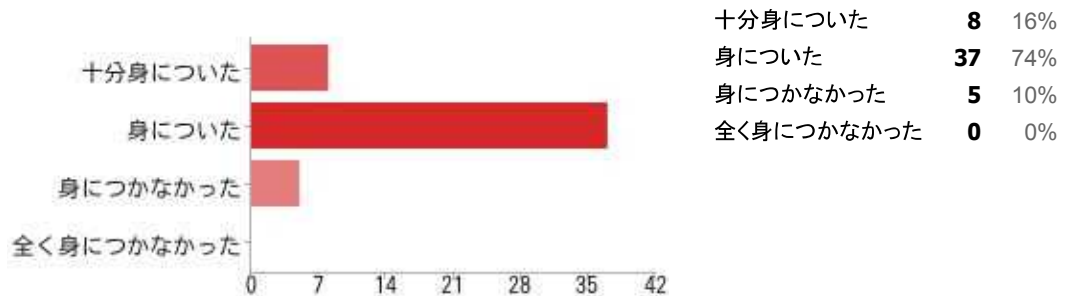
1 豊かな教養 - 社会環境工学の根幹となる科目の原理・基本的仮定と数理的基礎能力を身に付ける。さらに、工学の社会的位置付けと倫理的使命を認識する能力を身に付ける



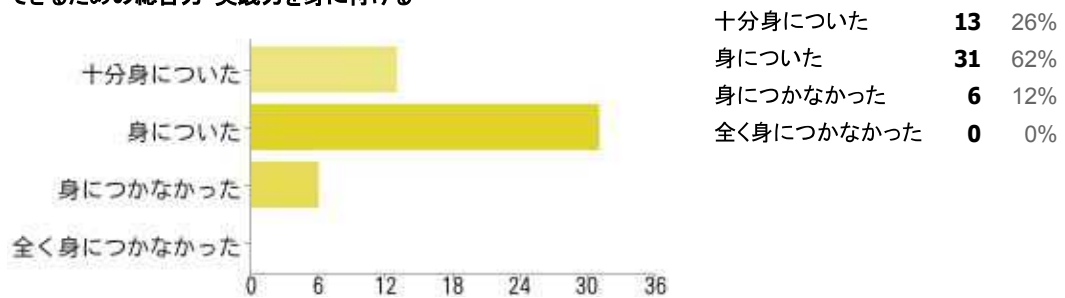
2 確かな専門性 - 社会環境工学に関連する地圏工学・水圏工学・都市防災工学・建設工学の諸分野の専門知識と応用力を身に付ける



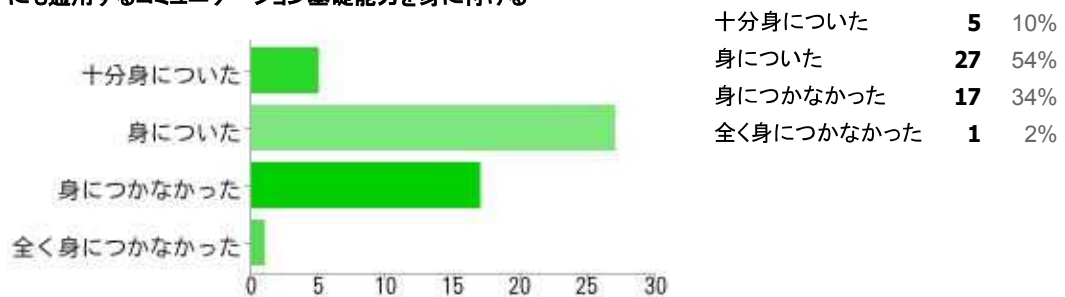
3 創造的な知性 - 科学・技術・情報を利用して地球環境を保全し持続可能な社会を築くためのデザイン力を身に付ける



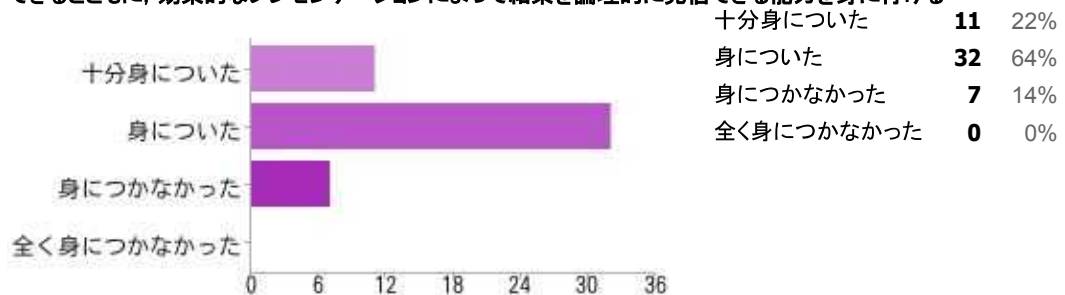
4 社会的な実践力 - 社会環境工学の基礎と専門知識を有機的に結び付け、諸問題を発見し、それを解決するための総合力・実践力を身に付ける



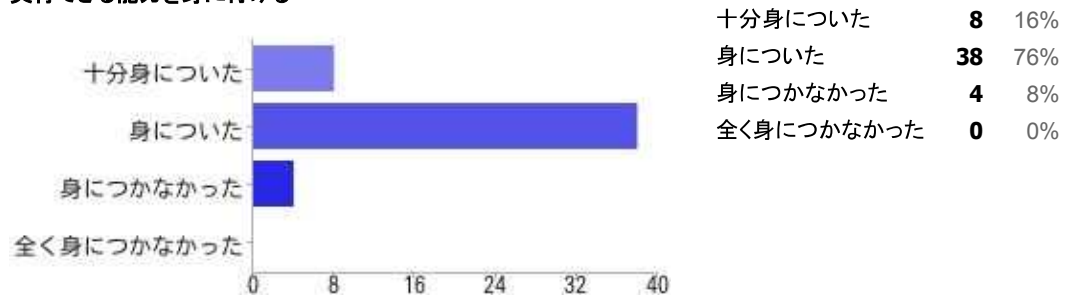
5 グローバルな視野 - 工学について地球的な視点から多面的に物事を考えることができる。さらに、国際的にも通用するコミュニケーション基礎能力を身に付ける



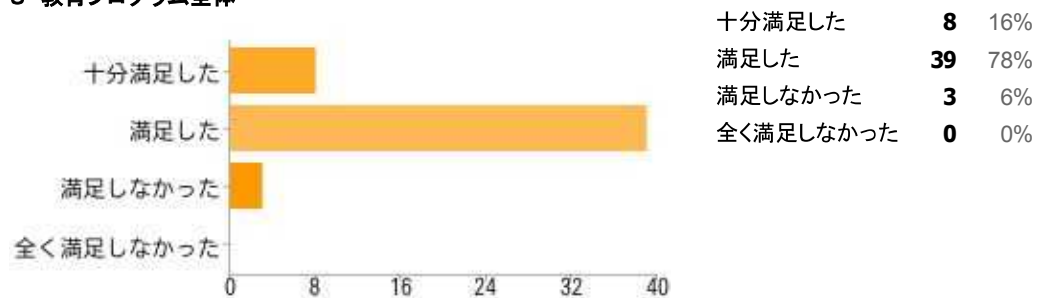
6 情報通信技術の活用力 - IT技術を駆使し、社会環境工学で必要な情報の収集とその処理、分析を実施できるとともに、効果的なプレゼンテーションによって結果を論理的に発信できる能力を身に付ける



7 汎用的な知力 - 社会の変化に対応しながら生涯にわたって自己の技術を高めようとする向学心と学習能力を身に付けるとともに、与えられたテーマを研究するための計画が立てられ、一人あるいはチームを組んで実行できる能力を身に付ける



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

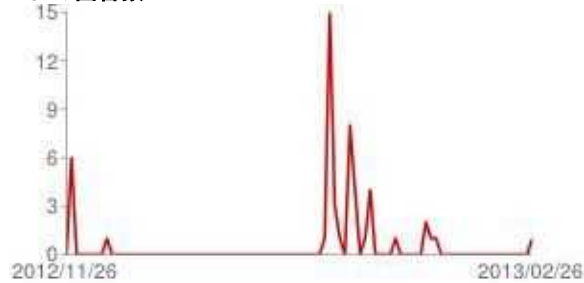
有効であった点

将来は消防に進むが、社会環境工学科の幅広い分野の教育は有効であったと感じる。消防なのになぜ工学部なのかと思われる部分があると思うが、社会環境工学科では防災、まちづくり、インフラなどの分野は消防の実務で役立てることはできると考える。現在のカリキュラムではなくなっているようですが、3年次の社会基盤演習(1年を通して研究室に所属するもの)は非常に有意義であったと思います。専門分野において多岐にわたる知識を習得できた。専門分野に関して詳しく学習することができた。3年次の社会基盤設計演習Ⅰ・Ⅱでは、研究室の雰囲気に触れることができ、研究室を決める際には非常に参考になる体験であった。また、専門分野に触れることになり、その分野に興味を持つきっかけにもなったのでよかった。3年次の社会基盤設計演習Ⅰ・Ⅱは、研究室の選択に大きな影響を与え、また卒業後どんな仕事をしたいかを考える良いきっかけとなった。研究室にお世話になることで先輩との交流、また学外への調査活動やイベントへの参加を通して今後学びたいことをイメージできた。なのでより詳しく学びたいと考え大学院を考えた。専門分野で働く人たちの話を聞く機会が多かった。社会人の話を聞く機会が多かった講演会等で様々な職種の方々の話を聞くことができ、それらの経験を生かしながら卒業後の進路を選択できたと思う。社会環境工学科の講義は分野が幅広く、卒業後の進路選 ...

満足できなかった点

英語に触れる機会を増やしてほしい。 もう少し外国の方と接しあえる機会が欲しかった。もっと英会話をしたかった。 英語の講義が、パソコンによるものであり、リーディング力は身に付いたものの、筆記能力が身に付かなかったのではないと思う。 土木に関する様々な分野を広く学べたことでより多方面に興味を持つことができたが、それぞれについて基礎的な部分までしか知ることができなかったように思う。各分野の本当におもしろい部分まで知ることができると良かった。 ・英語・実験が全ての分野できない点 ・社会に出て使える英語能力が身に付かなかった より多くの社会で活躍なされている方々を呼び、自分の興味のある人の講演を自由に選択できるような工夫もあるのではないかと。自分が全く興味のない職種の講演は、少し退屈でもあった。 環境面でのプログラムが他の分野と比べ少ないと感じた 私が理解していなかったのが悪いのですが、1～2年の時に学習する理数系の基礎科目が、どのようにその後学習する科目と繋がってくるのかを具体的に教えていただけたらより学習意欲がでたのではないかと思います。 施工現場の状況、知識を学ぶ機会が少なかったように感じる。 コミュニケーション力をもっと養う授業を増やすべきだと思いました。(面接対策のために) とくになし 特になし もうすこし実験系を増やしてほしい 社会的実践力、グローバルな視野は、研究室での活動で身につ

1日の回答数



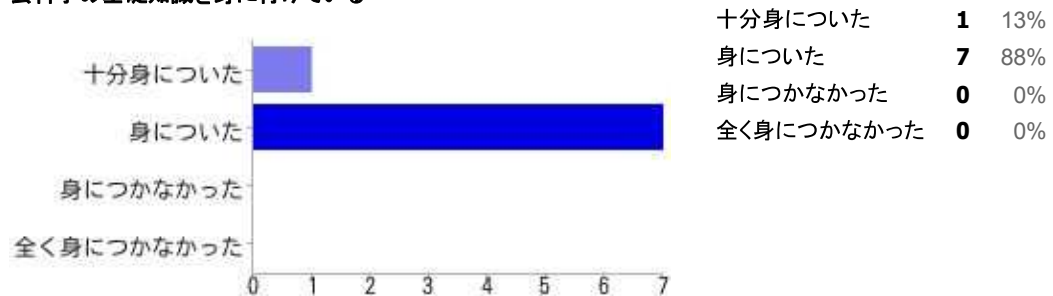
8 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

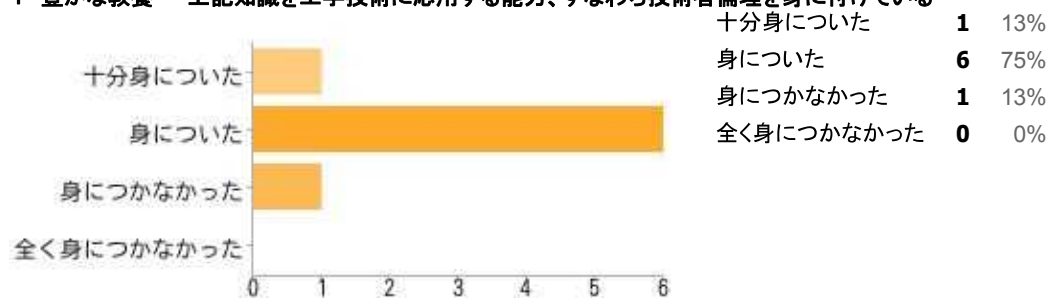
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

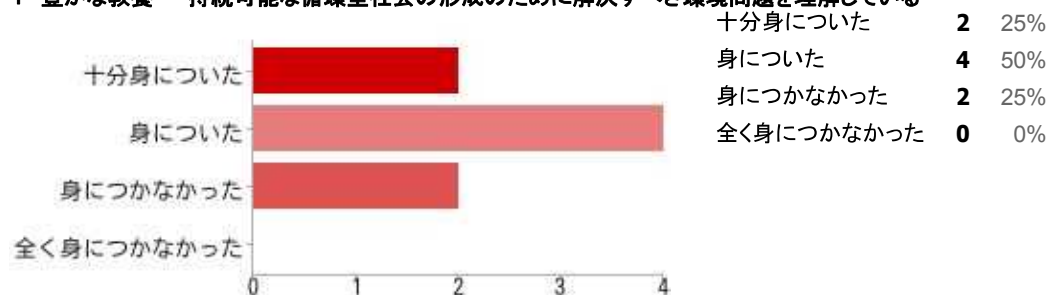
1 豊かな教養 - 人間の尊厳と環境との調和を認識し、社会に貢献できる人格を形成するための人文・社会科学の基礎知識を身に付けている



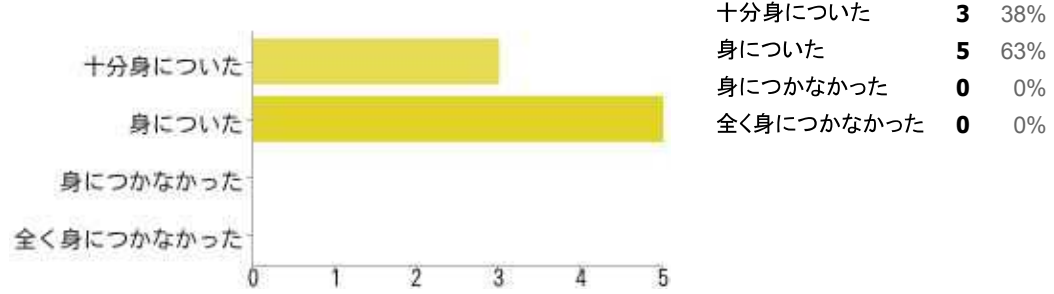
1 豊かな教養 - 上記知識を工学技術に応用する能力、すなわち技術者倫理を身に付けている



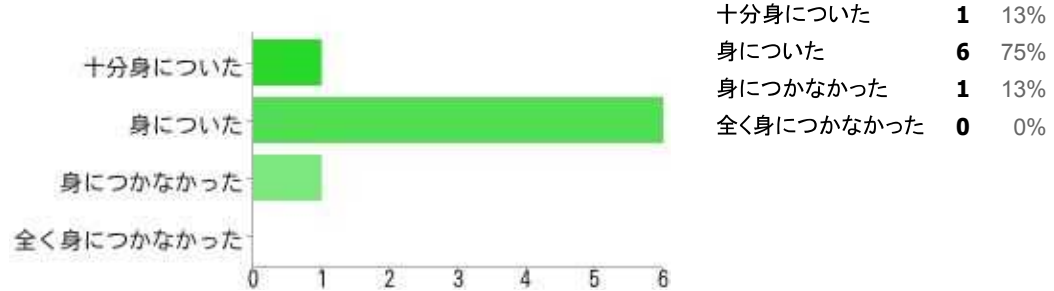
1 豊かな教養 - 持続可能な循環型社会の形成のために解決すべき環境問題を理解している



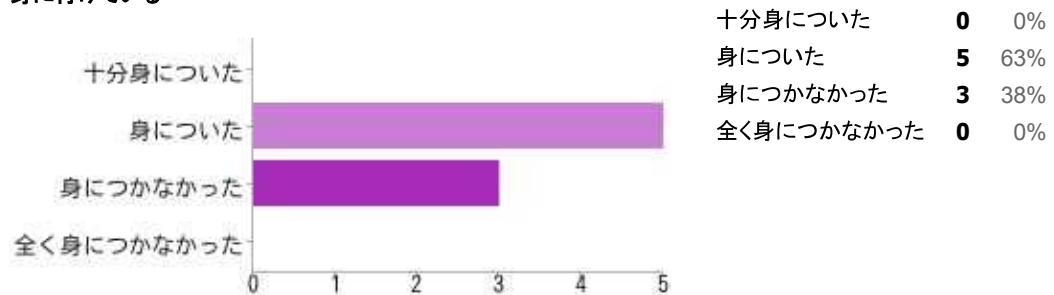
2 確かな専門性 - 建築学分野の包括的な専門的知識および能力を身に付けている



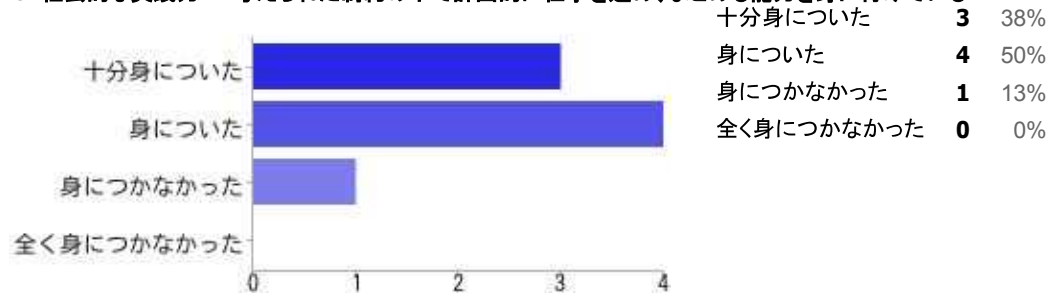
2 確かな専門性 - 建築に関わる特定領域の高度な専門的知識および能力を身に付けている



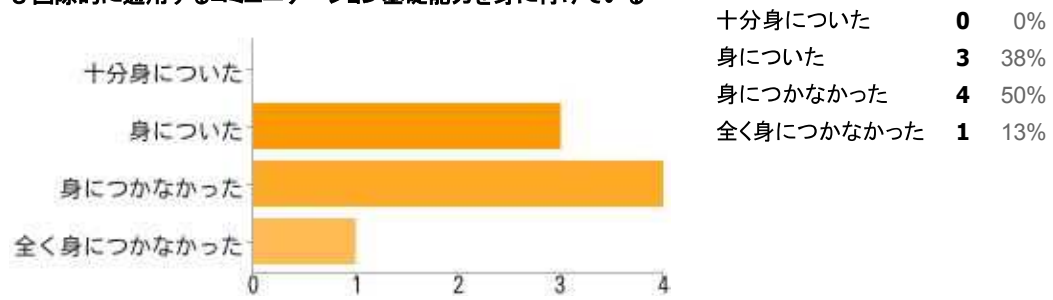
3 創造的な知性 - 種々の科学、技術および情報を利用して社会の要求を解決するためのデザイン能力を身に付けている



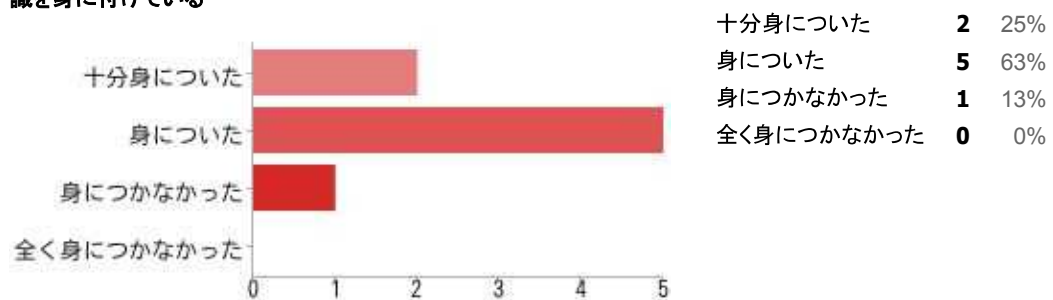
4 社会的な実践力 - 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力を身に付けている



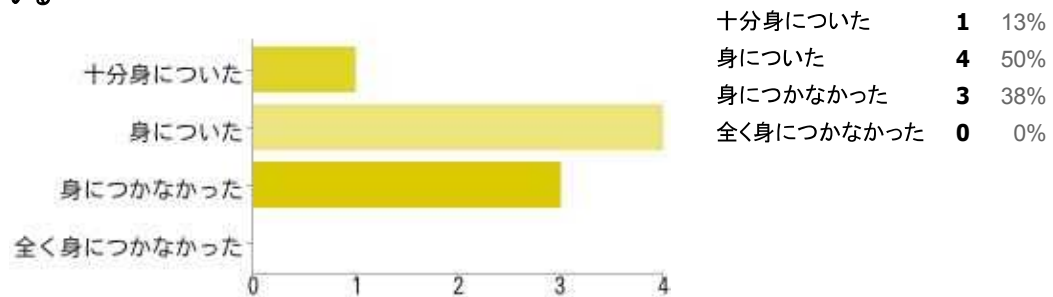
5 グローバルな視野 - 日本語による論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力および国際的に通用するコミュニケーション基礎能力を身に付けている



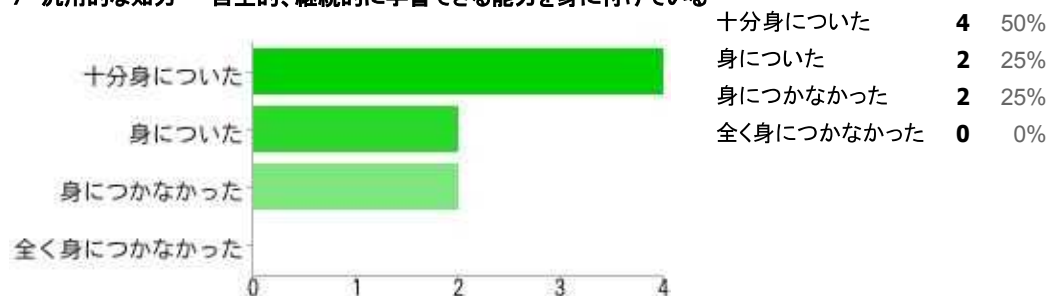
6 情報通信技術の活用能力 - 建築学分野の基礎知識および応用能力の修得に必要な情報科学の基礎知識を身に付けている



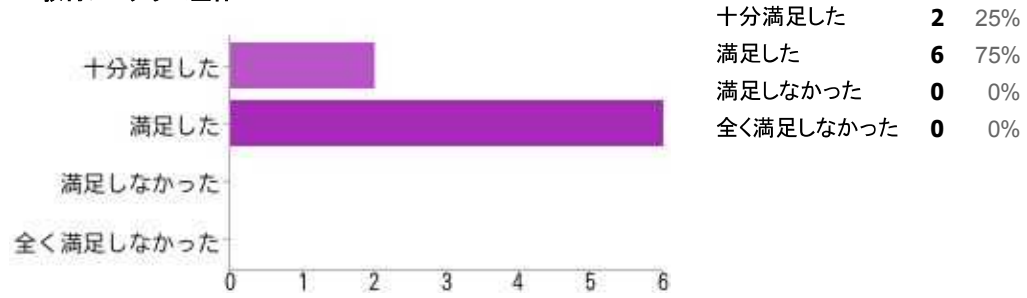
7 汎用的な知力 - 数学、自然科学および情報技術に関する知識とそれらを活用できる能力を身に付けている



7 汎用的な知力 - 自主的、継続的に学習できる能力を身に付けている



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

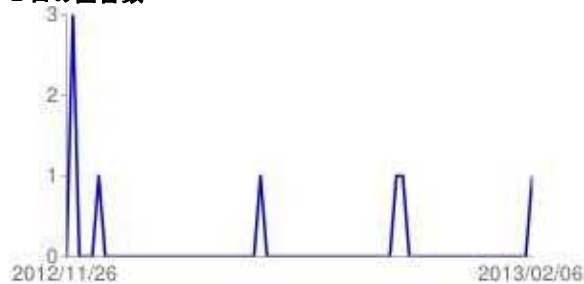
有効であった点

構造設計をより深く理解するための基礎をよく学ぶことができた。また、より専門的に学びたいと考える教育プログラムであった。私の場合は、昔から建築に興味があったので、大学で初めて専門的に学ぶことができ、満足しています。就職担当の先生が丁寧に指導してくれた。

満足できなかった点

特にない。採点が甘い教化が多いと思う。プログラム上仕方ないことだと思うが、個人的には4年生になってからの研究室所属後の学習が、範囲も絞れて学習でき、とても有効だったので、もう少し早い時期に研究室所属があっても良いのかなと思いました。

1日の回答数



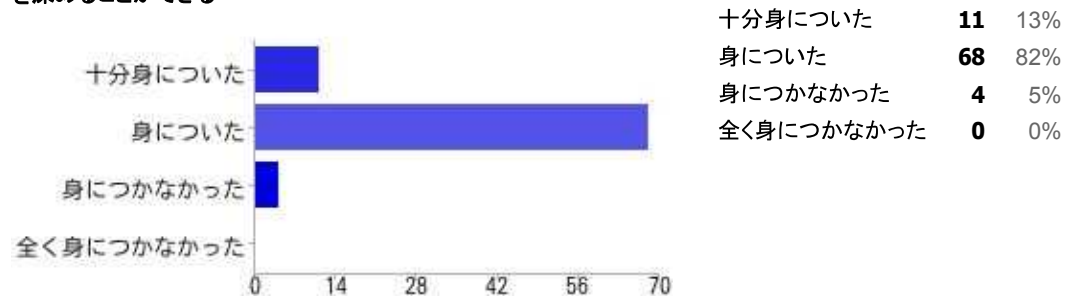
83 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

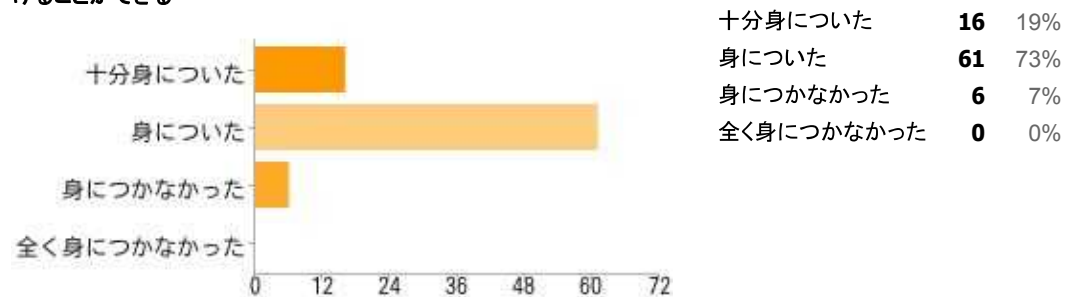
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

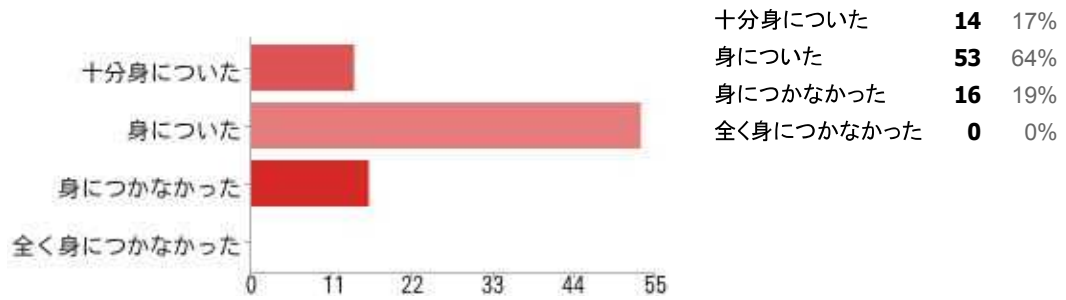
1 豊かな教養 - 問題解決のために必要な数学、物理学等の基礎的素養を習得し、自然科学に対する理解を深めることができる



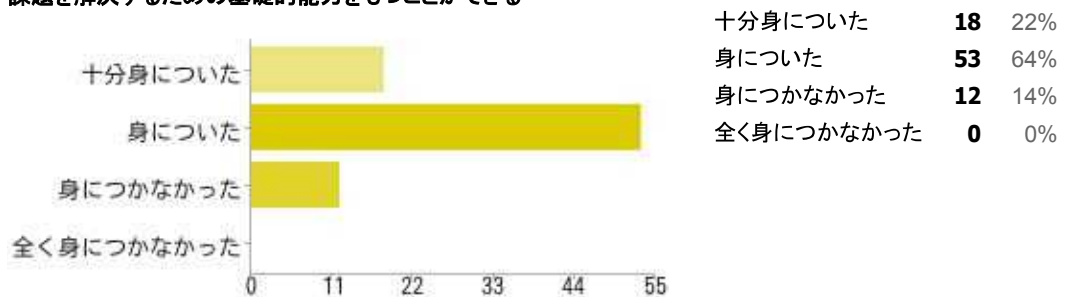
2 確かな専門性 - 情報・電気・電子工学の知識や技術を修得するのに必要不可欠な基礎的素養を身につけることができる



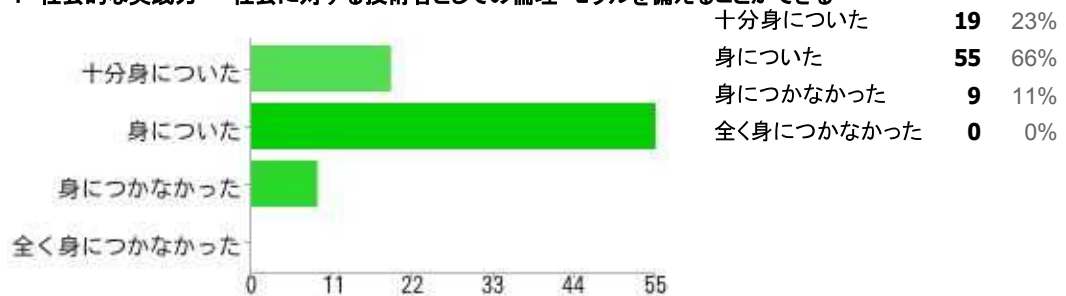
2 確かな専門性 - 情報・電気・電子工学を支える基盤技術を理解・開発するための専門知識を身につけることができる



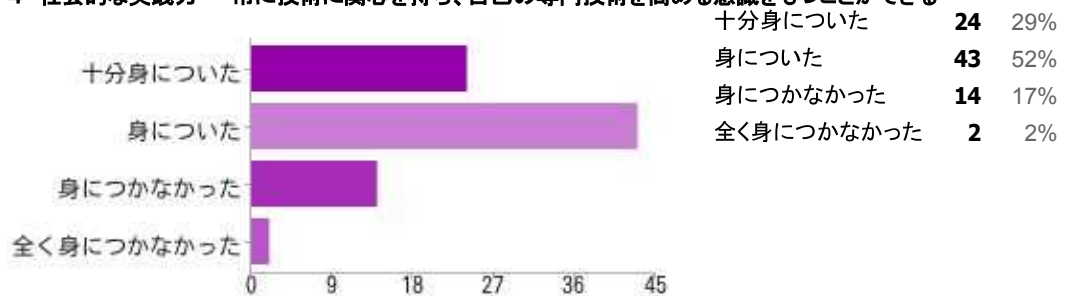
3 創造的な知性 - 講義などで学んだ知識を総合的に活用し、チームワークの中で創造性を発揮して工学的課題を解決するための基礎的能力をもつことができる



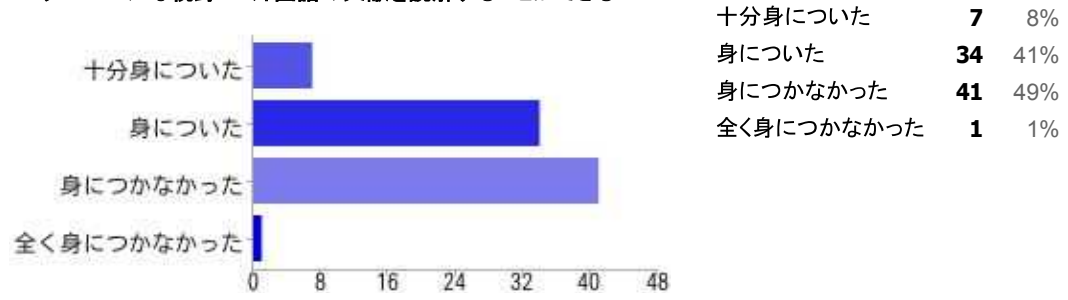
4 社会的な実践力 - 社会に対する技術者としての倫理・モラルを備えることができる



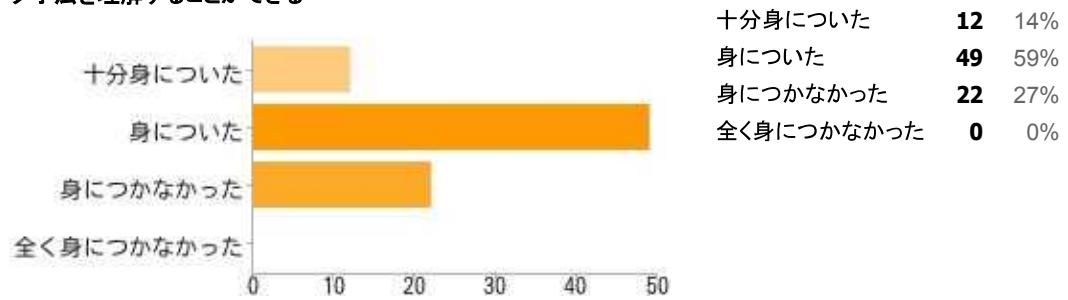
4 社会的な実践力 - 常に技術に関心を持ち、自己の専門技術を高める意識をもつことができる



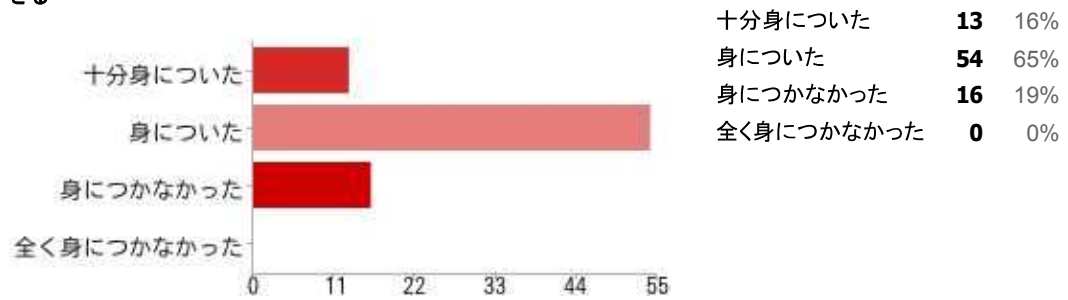
5 グローバルな視野 - 外国語の文献を読解することができる



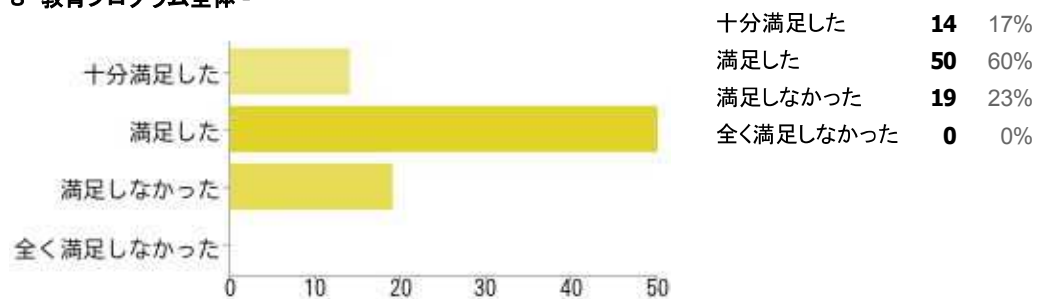
6 情報通信技術の活用力 - コンピュータやネットワークの実践的な取り扱い方、及び基礎的なプログラミング手法を理解することができる



7 汎用的な知力 - 論理的な記述力、口頭発表力、討議などのコミュニケーション能力を身につけることができる



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

情報電気電子工学科は情報、電気、電子の三つの分野を好きなように選択し学ぶことができる。他大学ではコース分けなどがあり、自由に選択できない場合がある。本学科も100%自由に選択とはいかなかったが、選択の自由度は高いと思った。以上のようなことがメリットだと感じられた。基本的なプログラミングの基礎、考え方や手法を学ぶことができた点 幅広い分野の教育を受けられたこと。また、それにより自分の適性を見極められたこと。

電気、情報、電子の三分野をやることで自分の得意分野、興味ある分野がわかった点。 専門コースである電気だけでなく情報分野の科目も多く受講できる機会があったこと ・専門の基礎知識を身につけられたこと ・実験等でグループ活動の意義を学べたこと 情報、電気、電子分野を総合して学べたこと。 特に思いつかない

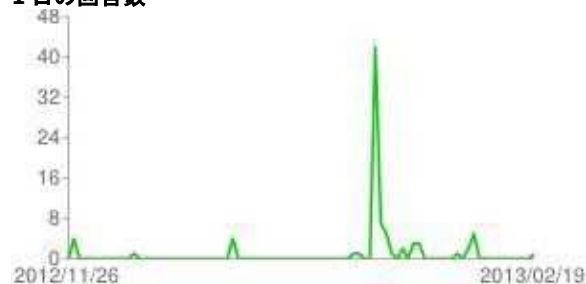
専門関係の進路ではないので特になし 研究意欲が湧いた。プレゼン等の技術を身につけることができた。 実験でコンピュータのシミュレーションを行ったが、職場でも行う機会があるのでその練習として役に立っていると思う。 実験が過去にやったことのない内容であり、新たな技術を身につけることができた。

多くの講義でコンピュータを利用した課題があったので、ある程度はコンピュータを使って作業できるようになった。 社会に出てから人前で話さなければならない機会が増えると思うので、実験や卒業研究やプレゼンテーション技術 ...

満足できなかった点

僕の理解力がなかったのかもしれないが、分かりにくい教科書が多々あった。本当は面白い科目なのに、教科書が難しいためにその科目が嫌になるのは勿体無いと思った。さらに言えばその科目を避けるために、その科目が使われる研究分野から敬遠している人がいたのが、残念だった。 教員が情報機器を活用しない場面が多かったこと。紙による掲示が主な通告の手段であったこと。 1、2年に電気系の授業が多い点。情報系の選択科目が2年次に少ないのでいれてほしかった。 研究室配属が遅すぎる。3年後期から配属を始めて院に進む人はどんどん卒論を進め、修士卒業以内にジャーナルを書ければ大学としても実績が出るのでは。正直3年後期は必修を落としていない人にとってはすごく無駄な期間だった。また、大学院に進学が決まった人は大学院の授業科目も事前に取得できるシステムも良いのではないかと。すでに他大学で実施しているところもある。 ・講義時間が半年で足りない科目があり、知識を十分に得られないこと 情報、電気、電子分野を総合して学べたが、そのためにカリキュラムが少しわかりにくかった。 特になし 統計学に関する専門的な講義・演習が少なかった。 専門関係の進路ではないので特になし 選択外国語がなかった分、もう少し英語に関する時間を多くしてほしかった。 就職活動とテストや授業の日程がかぶったときがあったので、調整が大変だった。 授業内容が高専での ...

1日の回答数



熊本大学卒業(修了)生、就職先、卒業(修了)予定者アンケート結果データ集

2015（平成 27）年 9 月 4 日発行
熊本大学ファカルティ・ディベロップメント委員会
